令和7年度

(令和6年度実績)

保健衛生の概要



長 岡 市

一 目 次 一

		ページ
1	保健衛生関係機構図	1
2	健康センター	
	2 - 1 健康センターの概要	2
	2 - 2 健康センター業務実施状況 2 - 3 健康センター使用状況(貸館業務)	3
	2 - 3 健康センター使用状況(貸館業務)	3
3	母子保健	
	3 - 1 母子保健関連事業体系図	4
	3 - 2 妊娠届出(母子手帳交付数)	5
	3 - 3 妊婦一般健康診査	5
	3 - 4 妊婦歯科健診	5
	3 - 5 妊婦超音波検査	6
	3 - 6 妊婦B型肝炎検査	6
	3 - 7 産婦健康診査	6
	3 - 8 妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導	6
	3 - 9 こんにちは赤ちゃん訪問(生後4か月までの乳児への全戸訪問事業)	6
	3 - 10 出生時体重別出生数 3 - 11 低体重児出生の状況(2.500g未満)	7
		7 7
	3 - 12 パパママサークル事業 3 - 13 産後デイケアる~む"ままリラ"	8
	3 - 13 産後デイケアる~む"ままナビ"	8
	3 - 15 産後ケア事業	8
	3 - 16	8
	3 - 17 母子保健推進員活動状況	9
	3 - 18 子育て支援の保健活動	9
	3 - 19 乳児一般健康診査(4か月児)	10
	3 - 20 乳児精密健康診査(4か月児)	10
	3 - 21 乳児一般健康診査(10か月児)	11
	3 - 22 乳児精密健康診査(10か月児)	11
	3 - 23 乳児健康相談(5か月~7か月児)	12
	3 - 24 産婦の異常	12
	3 - 25 1歳6か月児健康診査	13
	3 - 26 1歳6か月児精密健康診査	14
	3 - 27 1歳6か月児こころとことばの相談	14
	3 - 28 3歳児健康診査(一般)	15
	3 - 29 3歳児精密健康診査	16
	3 - 30 3歳児こころとことばの相談	16
	3 - 31 5 歳児発達相談会	16
	3 - 32 幼児歯科健康診査	17
	3 - 33 フッ素塗布の状況	18
	3 - 34 療育相談受診者の状況	18
	3 - 35 こども発達相談室 2 - 26 児舎点待又は終いのちて老の世界は2 (凡ス児母真業から)	19
	3 - 36 児童虐待又は疑いのある者の把握状況(母子保健事業から) 3 - 37 乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況	19 19
	ひ - ひょ ずしみたれ NEDX Bグ ロフト V Bグロ さいカまい たきい ガスカル カル	1.7

		ページ
	3 - 38 妊産婦の医療費助成状況	20
	3 - 39 子どもの医療費助成状況	20
	3 - 40 未熟児養育医療助成状況	20
4	予防接種	
	4 - 1 定期予防接種実施一覧表	21
	4 - 2 三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)	22
	4 - 3 四種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	22
	4 - 4 五種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)	23
	4 - 5 二種混合(ジフテリア・破傷風)	23
	4 - 6 急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	24
	4 - 7 麻しん風しん混合	24
	4 - 8 麻しん(単抗原)	25
	4 - 9 風しん(単抗原)	25
	4 - 10 日本脳炎	26
	4 - 11 ヒブワクチン	26
	4 - 12 小児用肺炎球菌ワクチン	27
	4 - 13 子宮頸がん予防ワクチン	27
	4 - 14 水痘ワクチン	28
	4 - 15 B型肝炎ワクチン	28
	4 - 16 ロタウイルスワクチン	28
	4 - 17 高齢者のインフルエンザ	29
	4 - 18 高齢者の肺炎球菌感染症	29
	4 - 19 風しんの追加的対策(風しんの抗体検査及び第5期の定期接種)	29
	4 - 20 高齢者の新型コロナウイルス感染症	30
	4 - 21 風しん予防接種費用助成事業	30
5	結核予防	
	5 - 1 BCG接種	31
	5 - 2 胸部エックス線検査	31
	5 - 3 学校結核検診実施状況	32
6	成人保健(特定健診・各種検診等)	
	6 - 1 長岡市の成人保健対策について	33
	6 - 2 保健事業実績(特定・後期高齢者健康診査、がん検診)	34
	6 - 3 肝炎ウイルス検診の結果	35
	6 - 4 特定健康診査·後期高齢者健康診査実施状況(39歳以下·医療保険未加入者)	36
	6 - 5 特定健康診査実施状況(長岡市国保)	37
	6 - 6 後期高齢者健康診査実施状況	38
	6 - 7 特定保健指導実施状況	39
	6 - 8 胃がん検診実施状況	40
	6 - 9 大腸がん検診実施状況	41
	6 - 10 子宮頸がん検診実施状況	42
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(クーポン)実施状況	42
	6 - 11 乳がん検診実施状況	43

		ベーシ
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(クーポン)実施状況	43
	6 - 12 肺がん検診実施状況	44
	6 - 13 前立腺がん検診実施状況	45
	6 - 14 胃がんリスク検診実施状況	46
	6 - 15 健康相談実施状況	47
	6 - 16 健康教育実施状況	47
	6 - 17 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(ハイリスクアプローチ)	47
	6 - 18 生活習慣病予防指導事業実施状況	48
	6 - 19 CKD·糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況	48
	6 - 20 訪問指導実施状況(生活習慣病対策・健康増進)	48
	6 - 21 歯周病検診実施状況	49
	6 - 22 後期高齢者歯科健診実施状況	50
7	献血状況	51
-		
8	診療所事業	
	8 - 1 山古志・小国・寺泊地域診療体制	53
	8 - 2 山古志・小国・寺泊地域診療所の利用状況	54
9	急患診療対策	
J	- あるめ	55
	9 - 2 休日急患診療所(内科・小児科)の利用状況	57
	9 - 3 休日急患診療所(外科)の利用状況	57 57
	9 - 4 平日夜間急患診療所(内科)の利用状況	57 57
	9 - 5 休日急患歯科診療所の利用状況	5 <i>7</i>
	9 - 6 休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況	57
	9 - 7 中越こども急患センターの利用状況	58
	9 - 8 産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況	58
	9 - 9 病院群輪番制病院の利用状況	58
	9 - 10 病院群輪番制病院の利用状況(内訳)	59
4.0		
10	V-0.34	
	10 - 1 健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進	60
	10 - 2 健康教育(講座)概要	62
	10 - 3 コミュニティにおける活動内容実施状況	63
	10 - 4 自殺対策・こころの健康づくり関係事業	66
	資料:国・県・市自殺死亡率比較	67
	10 - 5 ながおかウェルネス事業実施状況	68
	10 - 6 栄養士活動状況	69
	10 - 7 食生活改善推進委員活動状況等	69
	10 - 8 食生活改善推進委員養成教室	69
	10 - 9 地域介護予防活動支援事業実施状況	70
	10 - 10 運動機能向上事業実施状況	70
	10 - 11 認知症予防事業実施状況	70
	10 - 12 栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況	70

			ペーシ
11	保健師	活動	
	11 - 1	保健師活動調査結果	71
	11 - 2	家庭訪問実施状況	72
	11 - 3	看護学生等実習受け入れ状況	73
		健康相談来庁電話の集計(子育て以外)	74
		子育て相談(来庁・電話)の集計	74
12	資料		
-	12 - 1	附属機関等	
		(1)長岡市予防接種健康被害調査委員会	75
		(2)長岡市予防衛生専門委員	76
		(3)長岡市食育推進会議	77
	12 - 2	健康関係の協議会等	
		(1)長岡市母子保健推進員協議会	78
		(2)長岡市食生活改善推進委員協議会	79
	12 - 3	長岡市医療関係施設一覧	80
		新規・変更・廃止の事業	81
		人口動態	-
		(1)国・県・市の人口動態比較	92
		(2)出生児の月別・性別推移	93
		(3)死亡者の月別・性別推移	93
		(4)国・県・市の死亡原因別順位比較	94
		(5)性・年齢階級別死因(選択死因分類)	95
	12 - 6		96

保健衛生関係機構図 (R6.4.1現在) 1 -健康センターの管理運営 一般介護予防事業 -福祉総務課 - ながおかヘルシープラン21 班体制 - 地域健康づくり事業 -福 祉 課 健康增進•介護予防担当 - 受動喫煙防止対策 -生活支援課 - ながおかウェルネス事業 - 地区担当制の推進と体制整備 福 一介 護 保 険 課 - 災害時保健活動 祉 - 災害時の救護本部事務 保 -長寿はつらつ課 生活習慣病予防担当 - 生活習慣病予防 健 部 -国保年金課 特定保健指導 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 健康增進課 成人保健担当 -特定健康診査 -各種がん検診 - その他検診(歯科、結核、肝炎、胃がんリスク) こころの健康づくり担当 - こころの健康づくり - 自殺対策事業 -長岡市自殺対策計画 食育担当 - 食品衛生 -長岡市食育推進計画 - 食育推進事業 - 食生活改善推進委員活動の支援 班体制 地域医療担当 -休日・夜間急患診療所 保健医療課 -診療所事業 感染症対策担当 - 感染症等予防 – 成人・高齢者定期予防接種 中越こども急患センター - 風しん予防接種費用助成事業 - 血液対策・骨髄等移植ドナー支援事業 - がん患者医療用補整具整備支援事業 - 災害時の救護本部事務 - 母子保健事業・産前産後サポート事業 すくすく子育て係 (妊産婦・乳幼児健診、相談、訪問、母子保健推進員活動) ŧ 子育て支援係 育 て 課 -子どもの定期予防接種 子 青少年育成係 بح - 不妊治療費助成事業 ŧ 柿が丘学園 ども家 庭 未 セ 双葉寮 来 部

※支所地域は地域事務所、各支所地域振興・市民生活課で担当

- 保

育

課

2 健康センター

2-1 健康センターの概要

施設名称	健康センター
所 在 地	〒940-0084 長岡市幸町2丁目1番1号 さいわいプラザ内
開館時間	午前8時30分~午後9時30分 (午前)午前8時30分~正午 (午後)午後1時~午後5時 (夜間)午後6時~午後9時30分
休 館 日	毎週日曜日、祝日、12月28日~翌年1月4日
施 設	 (2階) ・健診ホール(231 ㎡、定員 135 人) ・第1健診室(60 ㎡、定員 35 人) ・第2健診室(81 ㎡、定員 50 人) ・第3健診室(90 ㎡、定員 55 人) ・第4健診室(63 ㎡、定員 35 人) ・第5健診室(60 ㎡、定員 35 人) く3階> ・中ホール(162 ㎡、定員 60 人) <別棟2階> ・調理実習室(162 ㎡、定員 50 人) ※定員は、会議形式で使用する場合のおおよその人数(調理実習室は除く)
駐車場	約300台(さいわいプラザ駐車場)

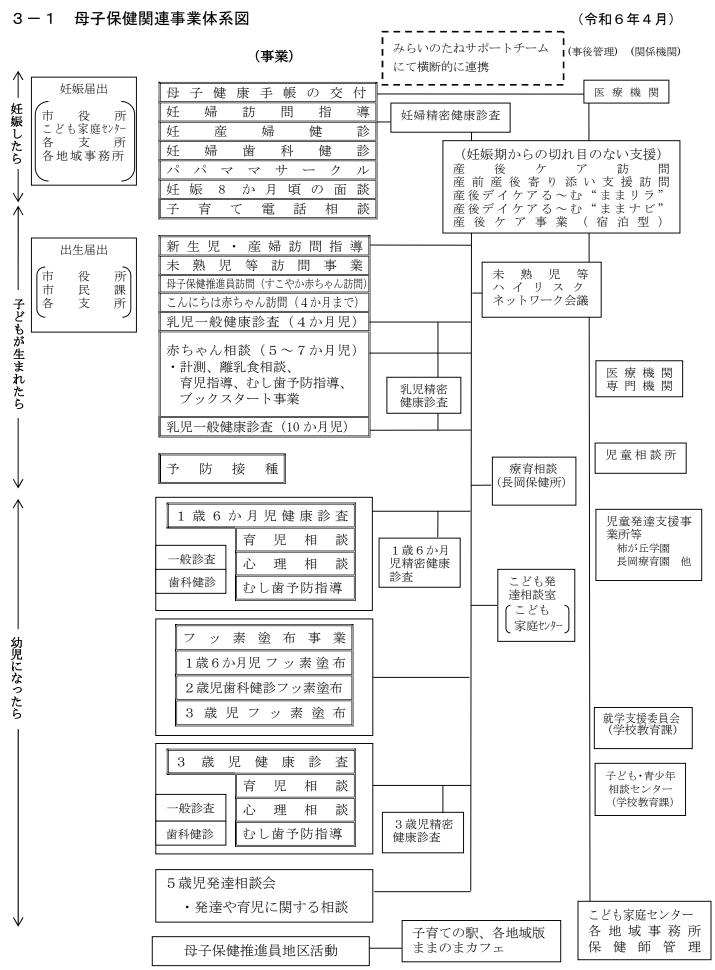
2-2 健康センター業務実施状況

	× 分		1状況	使用室名と使用回数				
[回数	人数	健診ホール	健診室	調理実習室	中ホール		
総	数	回 322	人 21,123	回 219	回 263	国 32	回 25	
	マタニティサークル等	12	686	12	12	0	0	
	乳児健康相談	24	2,114	24	24	0	0	
母子保健事業	1歳6か月児健診	27	2,572	27	27	0	0	
健 事 ***********************************	3 歳児健診	24	2,766	24	24	0	0	
木	母子保健推進員幹事会等	5	142	0	0	0	5	
	5歳の発達相談会	11	168	11	11	0	0	
	総合健康診査	70	11,447	70	70	0	0	
成人	あなたの健康相談室		167			0	0	
成人保健事業	特定保健指導	49	102	49	49	0	0	
事 業	生活習慣病予防事業		59			0	0	
	栄養相談会	15	157	0	0	15	0	
健康づくり事業	健康づくり事業 こころの健康支援事業		236	0	46	0	12	
食育推進事業	食生活改善推進委員関 係会議等(研修会含む)	27	507	2	0	17	8	

2-3 健康センター使用状況(貸館業務)

区分	使用	月状況	使用室名と使用回数					
区 分	回数	人数	健診室	健診ホール	調理実習室	中ホール		
総数	旦	人	回	田	田	旦		
松 剱	154	2,647	3	2	66	83		
料理教室	32	398	0	0	32	0		
講演会・研修会等	122	2,249	3	2	34	83		

3 母子保健



3-2 妊娠届出(母子手帳交付数)

区分	妊娠届			出	再				
	出数(実)	~11 週	12~19 週	20~27 週	28 週~	不詳	小計	産	交
年度	山外(天)	11 (5)	12 13 M			()	\J.БI	後	付
4	1 400	1,407	1 64	9	1	0	1,481	0	15
4	1,460	(21)			1		(21)		10
_	1,347	1,270	0.1	0	0	0	1,357	0	1.
5		(13)	81	3	3	0	(13)	3	15
6	1 200	1,274	40	,	_		1,322	3	20
	1,302	(23)	43	4	1	0	(23)		36

[※]令和2年度から妊娠届出時に「マタニティセルフプラン」を作成している

マタニティセルフプラン・・・妊婦自身や家族がそれぞれできることをチェックしたり、利用できる 市のサービスの中から自身でサービスの利用を選定するためのプラン

3-3 妊婦一般健康診査

区分	区分 - 交 受 交人 付 診					指示区分				疾病・異常(延)				
年度	交付回数	付 人 数	受診者実人員	受診者延人員	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	症候群等 丘脈高血圧	貧血	心疾患	糖尿病	その他
4	14	1,528	2,302	17,469	15,465	185	49	1,173	597	709	234	1	334	791
5	14	1,360	2,252	17,001	15,246	101	53	1,104	497	609	260	2	325	605
6	14	1,371	2,132	16,306	14,667	61	48	962	568	600	275	2	256	556

※平成21年1月27日から妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、回数を14回に拡大し、検査内容を充実、また、県外の医療機関や助産所での妊婦健康診査も公費負担の対象とした。 ※令和5年度から、15回目以降の妊婦健康診査・低所得妊婦の初回産科受診費用も公費負担の対象とした。 た。

3-4 妊婦歯科健診

区分	~ ~ ~	受診票 受診		判定			要精検・要治療の内容(複数所見あり)				
年度	受診票 交付数 			受診率	異常 なし	要指導	要精検要治療	歯石 除去	歯周治療	う触 治療	補綴処理
4	1,460	798	54.7%	53	197	548	5	332	204	2	5
5	1,360	703	51.7%	71	159	473	0	323	144	2	4
6	1,299	722	55.6%	77	178	467	26	428	193	1	4

※妊婦の歯の健康保持をはかり、生まれてくる子どもの歯科保健に関する動機付けとするため、歯周疾 患検診(1回無料券)を平成22年度から開始。

要精検・要治療の率が高い。

3-5 妊婦超音波検査

(単/			
1 111/	11/	/\ /	

3-6 妊婦B型肝炎検査

(単位:人)

結 果

HBs陽性 0

0

0

	年度 区分	交付人数	受診者	年度 区分	交付人数	受診者		
	4	5,968	5,651	4	1,462	1,426		
	5	5,307	5,082	5	1,360	1,329		
	6	5,208	4,863	6	1,302	1,291		

○妊婦一般健康診査と同時実施しており 結果は表3-3に含む。

○平成28年4月から、全妊婦を対象に1人4回 実施している。

○平成9年度	よりり	具から委	譲され	市がほ	を施する。

3-7 産婦健康診査

(単位:人)

年度 区分	交付人数	受診者数
5	1, 360	1, 250
6	1, 371	1, 200

○令和5年4月から開始

3-8 妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導

	27.72 W W 70 W W W W W W W W W W W W W W W W													
区分		<i>ţ</i>	任婦		産婦		新生児(未熟児を除く)			未熟児				
年度	対象者	実人員	延人員	(再揭) 症候群等実人員 妊娠高血圧	対象者	実人員	延人員	(再掲) 症候群等実人員 妊娠高血圧	対象者	実人員	延人員	対象者	実人員	延人員
4	125	4	4	0	1,237	1,237	1,420	42	1,220	1,220	1,441	47	43	89
5	118	17	20	0	1,158	1,158	1,365	48	1,150	1,150	1,379	23	22	49
6	108	8	8	0	1,079	1,079	1,232	37	1,068	1,068	1,243	30	28	56

○妊婦対象者数は、支援プランを作成した妊婦数。

3-9 こんにちは赤ちゃん訪問(生後4か月までの乳児への全戸訪問事業)

区分			実施件	片 数		継続訪問	継続支援
年度	対象件数	新生児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問	未熟児訪問	計	実施数	必要者
4	1,597	1,220	314	43	1,577	347	347
5	1,454	1,150	270	22	1,442	374	374
6	1,259	1,068	162	28	1,258	388	388

○平成19年度10月から開始。

- ○乳児のいる家庭を訪問し、育児不安などの相談に応じ孤立化を防ぐことで乳児の健全な育成環境の確保を図るもの。
- ○要継続理由:保育者の育児不安が強い、母子の疾患、家庭環境の問題、兄弟のこと、虐待の疑い等

3-10 出生時体重別出生数

(単位:人)

年度 体重別	総数	~999g	1,000g~	1,500g∼	2,000g~	2,500g~
3	1,580	5	9	18	108	1,440
4	1,555	6	9	27	118	1,395
5	1,432	6	4	13	113	1,296

<資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報・母子保健の現況>

3-11 低体重児出生の状況(2,500g 未満)

区分		長岡市				
年度	出生数	実数	率	県(率)	全国(率)	
3	1,580	140	8.9	8.8	9.4	
4	1,555	160	10.3	10.0	9.4	
5	1,432	136	9.5	9.9	9.6	

<資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報 人口動態調査・母子保健の現況> 出生数は減少、低出生体重児の出生数(率)も昨年度より減少。 出生率は5.5(人口千対)で減少、合計特殊出生率は横ばいで経過。

3-12 パパママサークル事業

区分		両親学級(パパママサークル)				
年度	回数	受講者数(延数) (人)	妊婦実数 (人)			
4	<体験型>18	600(妊婦301人 夫293人 他6人)	301			
5	<体験型>18	560(妊婦279人 夫273人 他8人)	279			
6	<体験型>18	686(妊婦343人 夫336人 他7人)	343			

- ○パパママサークル対象者 … 妊婦とパートナー
- ○パパママサークル実施会場 … さいわいプラザ
- ○令和2年6月から令和4年3月までは、パパママサークル・オンライン講座を月1回開始。

3-13 産後デイケアる~む"ままリラ" 産後デイケアる~む"ままリラ西"

区分年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	301	190	868
5	293	184	851
6	283	181	878

- ○平成27年6月から開始
- ○対象者は妊産婦。回数は半日を1回とする。

区分年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	262	164	790
5	252	147	721
6	256	135	618

- ○平成30年5月から開始
- ○対象者は妊産婦。回数は半日を1回とする。

産後デイケアる~む"ままリラ西"イブニング(再掲) 産後デイケアる~む"ままリラ"イブニング(再掲)

区分年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	2	2	2
5	2	1	2
6	0	0	0

\区分 利用者数 利用者数 回数 (実人数) (延人数) 年度 4 10 7 10 5 12 5 12 6 2 12 12

- ○令和2年4月から開始
- ○産後デイケアる~むに午後8時まで利用できるイブニング枠を追加

3-14 産後デイケアる~む"ままナビ" 子育て支援センター"ままナビ"

区分年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
4	223	116	659
5	241	97	723
6	243	106	713

- ○平成29年5月から開始
- ○対象者は妊産婦。回数は1日を1回とする。

区分 年度	回数	実施箇所数	利用者数 (延人数)
4	68	10	313
5	55	10	341
6	61	10	532

- ○平成30年5月から開始
- ○対象者は妊産婦。1講座を1回とする。

3-15 産後ケア事業

区分年度	利用者数 (実人数)	利用日数 (延人数)
4	2	11
5	3	17
6	7	43

- ○令和2年5月から開始
- ○対象者は、産後1か月未満の産婦。原則1人7日 まで利用可能。

3-16 不妊治療費助成事業

区分年度	助成者数(人)
6	281

- ○令和6年度より開始
- ○対象者:
 - (1) 不妊治療を受けた日及び助成の申請時に おいて、長岡市に住民登録があること
 - (2) 医療保険各法における被保険者、組合員 または被扶養者であること
 - (3) 市税を滞納していないこと

3-17 母子保健推進員活動状況

区分					ì	舌 剪	助力	勺 容	Ĕ.				研	修
		家	庭訪	問		育て支 地区活動			パママ。		そのは協議会		おから生活をおります。	ブロックロ
年度	母子保健推進員数(人)	妊婦訪問(件)	赤ちゃん訪問(件)	その他の相談(件)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	参集人数(人)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	参集人数(人)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	母推延人数(人)協議会主催及び地区研修会	ック研修会参加母推人数(人)
4	250	1,412	1,532	1	169	634	933	2	30	30	8	80	512	117
5	246		1,404	0	164	534	1,035	3	42	31	8	76	540	147
6	241		1,245	0	159	574	1,051	3	44	32	7	66	577	130

*母子保健推進員による"ままのまカフェ"の開催

	会場数	実施回数	延べ参加組数	従事母推延数
4	24 か所	197 回	1,039組	701 人
5	24 か所	199 回	967 組	682 人
6	23 か所	178 回	1,035 組	632 人

3-18 子育て支援の保健活動

従事者	従事者延人員	従事者別被指導者数
母子保健推進員	326	549
保健師・助産師	107	721
運動指導員	18	81
歯科衛生士	4	27
栄養士	19	61
保育士・幼稚園教諭	5	30
その他	36	111

- 育児不安を軽減し、健やかな親子関係のもとで母親が自信と主体性を持って育児を 行えるように、講習会や育児相談会等を実施。
- ○主な対象は保育園、幼稚園入園前の乳幼児とその保護者、妊産婦である。
- ○内容としては、遊び、虫歯予防、育児相談、食について、サークル育成等である。

3-19 乳児一般健康診査(4か月児)

(単位:人)

\ = \			7	身体発	育状涉	2		⇒/	を与って	Λ.									診察	以所見	(延数	汝)							1 1-1-4	要健
区分	対	受		カウン	プ指数			彰	察区	ガ		身	運	異神	視	聴		内科的	的疾病	 異常		皮	先	形	問生	問育	精	問情	そ	康注
	象	診	やせ	普通	肥満	未	問	要	要	観要	要	体的	動	経系	覚	覚	疾循	血	呼	疾消	疾泌	膚	天	態	活習	児	神発	緒 行		注管
年度	者数	者 数	14. 5	14.5~	20	計	題な	指	精	経	治	発育異	発達	感覚器	障	障	環器	液疾	吸器疾	化 器	尿器	疾	異	異	慣上	境上	産	動	他の異	意理
\			未満	20未満	以上	測	し	導	密	察過	療	常	常	常の	害	害	患系	患	患	患系	患系	患	常	常	題の	題の	害	題の	常	者上
4	1,576	1,563	40	1,464	59	0	1,437	2	68	49	7	11	10	4	1	0	11	0	0	0	6	9	8	59	0	0	0	0	7	42
(率)	1,515	(99.2)	(2.6)	(93.7)	(3.8)	(0.0)	(91.9)	(0.1)	(4.4)	(3.1)	(0.4)		10		_										ľ	ŭ	Ü		,	
5	1 491	1,425	34	1,344	46	1	1,298	0	75	49	3	17	1.4	0	3	3	6	0	0	1	6	15	0	F7	0	0	0		3	20
(率)	1,431	(99.6)	(2.4)	(94.3)	(3.2)	(0.1)	(91.1)	(0.0)	(5.3)	(3.4)	(0.2)	17	14	U	J	3	0	U	U	1	0	15	2	57	U	U	U		ა	32
6	1,294	1,269	30	1,201	38	0	1,164	4	55	36	10	15	17	2	1	0	3	0	1	0	8	a	2	40	0	0	0	0	7	70
(率)	1,234	(98.1)	(2.4)	(94.6)	(3.0)	(0.0)	(91.7)	(0.3)	(4.3)	(2.8)	(0.8)	10	11		1	U	3	U	1	U	0	3	۷	10	U	U	0		,	10

[○]診察所見では股関節開排制限、皮膚疾患、発達の遅れ(首すわり)などが見られた。

3-20 乳児精密健康診査(4か月児)

(単位:人)

\	受		指	a 示区分	分									診察	所見	(延数)							1 1-1-4	
区分	診	問	要	要	要	要	身体	運	神経系	感覚器	の異常		内科	的疾病	異常		皮	先	形	必乳	育児	子発達	情緒	そ
	者	題			経		的	動発	視	聴	そ	循環	ш́	呼吸	消化	泌尿	膚	天	態	要児な診	環境	۲ ₁ 12	行動	他
	実	な	指	精	過	治	発育	達	覚	覚	の	器	液	器	器	器	疾	異	異	子 で	上	も配	上	の
年度	人	,4			観		異	異	障	障		系疾	疾	系疾	系疾	系疾				と療育	の問	と ^の あ	の問	異
	員	し	導	密	察	療	常	常	害	害	他	患	患	患	患	患	患	常	常	親の	題	親る	題	常
4	61	42	3	1	14	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	14	0	0	0	0	0
(率)		(68.9)	(4.9)	(1.6)	(23.0)	(1.6)																		
5	71	40	1	4	22	4	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	23	0	0	0	0	1
(率)		(56.3)	(1.4)	(5.6)	(31.0)	(5.6)																		
6	57	35	2	5	12	3	5	2	0	0	2	0	0	0	0	2	4	0	7	0	0	0	0	0
(率)	01	(61.4)	(3.5)	(8.8)	(21.1)	(5.3)	5					J	,			1	1		'		,		,	

[○]股関節開排制限が多く見られる。

3-21 乳児一般健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分		_		身体発	育状況			į	診察区分	4										診察所見	見(延数)							7-1-1-4	
	対	受		カウフ	プ指数				ν π Δ /	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								内科	的疾病			皮	先	形	生	育	精	情	そ	健
			やせ	普通	肥満		問	-m²	æ;	49 m²	₩.	身	運	神経	視	聴	循	ÍII.	呼	消	泌				活	児	神	緒	の	康 管
	象	診	\ \	日四	刀口扣叫		间	要	要	観要	要	体	動	系	224	224	環		吸	化	尿	膚	天	態	習	環	1.11	行		理
						未	題					的発	発	感覚	覚	覚	器	液	器	器	器	/ -	,	,	慣	境	発	動	他	上
	者	者	14.5	14. 5	00	計		指	精	経	治	育	達	器	障	障	系		系	系	系				上	上	達	上	の	要
			14.5 未満	~ 20未	20 以上	測	な					異	異	の	144	144		疾				疾	異	異	の	の	Pate.	の	ш ш	注 音
\	数	数	>1 < 11mg	満	<u> </u>		l	導	密	察過	療	常	常	異常	害	害	疾		疾	疾	疾				問	問	障	問	異	者
年度																	患	患	患	患	患	患	常	常	題	題	害	題	常	
4	1,598	1,557	30	1,502	25	0	1,477	3	27	46	4	12	30	3	1	1	7	1	0	2	9	2	3	2	1	0	1	0	5	75
(率)			(1.9)	(96.5)	(1.6)	(0.0)	(94.9)	(0.2)	(1.7)	(3.0)	(0.3)	12	00		1	1		·	Ů		J		Ü		1	Ů	1	Ů	Ů	10
5	1,517	1,441	31	1,385	25	0	1,351	0	36	52	2	19	29	2	5	0	9	1	1	1	9	1	1	1	0	0	1	0	10	61
(率)	1,017		(2.2)	(96.1)	(1.7)	(0.0)	(93.8)	(0.0)	(2.5)	(3.6)	(0.1)	13	23	2	J	U	J	1	1	1	J	1	1	1	U	U	1	U	10	01
6	1,366	1,334	24	1,282	28	0	1,247	4	25	48	10	19	33	7	2	1	1	0	0	2	9	7	3	0	0	0	0	0	3	110
(率)	1,500		(1.8)	(96.1)	(2.1)	(0.0)	(93.5)	(0.3)	(1.9)	(3.6)	(0.7)	13	33	'	2	1		l o			9	'	J	U			J		,	110

3-22 乳児精密健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分	77		ŧ	旨示区分	}									診察	所見	(延数)								
	受診	問	要	要	要	要	身体	運	神経系	感覚器	の異常		内科	的疾病	異常		皮	先	形	乳幼	育	発	情緒	7
	者	題			経		的	動発	視	聴	そ	循環	ш́	呼吸	消化	泌尿	膚	天	態	必要なお	児環境	子どっ	箱 行動	その他
	実人	な	指	精	過観	治	発 育	達異	覚障	覚障	の	器系	液疾	器系	器系	器系	疾	異	異	4子と親	光上の問	もと親	上の	の異
年度	員	l	導	密	察	療	異常	常	害	害	他	疾患	患	疾患	疾患	疾患	患	常	常	和が育の	題	る	問題	常
4	26	3	0	2	20	1	0	14	1	0	2	0	2	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0
(率)	20	(11.5)	(0.0)	(7.7)	(76.9)	(3.8)	U	11	1	0	2	0	<u> </u>	0	0	1	0	Ů	1	U	0	U	0	
5	29	4	0	7	14	4	2	12	4	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1
(率)	20	(13.8)	(0.0)	(24.1)	(48.3)	(13.8)	2	12	ı	Ů	Ů	Ü	Ů	Ů	Ů	Ü	· ·	Ů	Ů	Ů	Ü	Ů	Ü	1
6	24	4	0	0	20	0	2	12	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1
(率)	21	(16.7)	(0.0)	(0.0)	(83.3)	(0.0)	1	12		1	,	,	,	,	,	0	,	,	J		,	,	,	1

3-23 乳児健康相談(5か月~7か月児)

(単位:人)

\ 区分	対	受		発育状	沈					栄養	方法別			
				カウプ	指数		(0~2カン	月まで			2~4カ	月まで	
	象	診	4 -2	普通	mer valla	不	母	混	人	未	母	混	人	未
	者	者	やせ 14.5 未満	14. 5 ~ 20	肥満 20 以上					記				記
年度	数	数		未満		検	乳	合	エ	入	乳	合	H	入
4 (率)	1,586	1,502 (94.7)	31 (2.1)	1,430 (95.2)	41 (2.7)	0 (0.0)	419 (27.9)	999 (66.5)	70 (4.7)	14 (0.9)	545 (36.3)	614 (40.9)	328 (21.8)	15 (1.0)
5 (率)	1,441	1,357 (94.2)	21 (1.5)	1,296 (95.5)	40 (2.9)	0 (0.0)	338 (24.9)	932 (68.7)	74 (5.5)	13 (1.0)	431 (31.8)	577 (42.5)	334 (24.6)	15 (1.1)
6 (率)	1,350	1,270 (94.1)	29 (2.3)	1,195 (94.1)	46 (3.6)	0 (0.0)	301 (23.7)	874 (68.8)	80 (6.3)	15 (1.2)	380 (29.9)	551 (43.4)	322 (25.4)	17 (1.3)

区分				保育者				
年度	健康管理上要注意者	父	母	祖父母	その他	未記入	栄養相談	歯科相談
4 (率)	341 (22.7)	2 (0.1)	1,451 (96.6)	10 (0.7)	39 (2.6)	0 (0.0)	876	0
5 (率)	347 (25.6)	2 (0.1)	1,289 (95.0)	9 (0.7)	49 (3.6)	8 (0.6)	786	0
6 (率)	287 (22.6)	1 (0.1)	1,223 (96.3)	6 (0.5)	34 (2.7)	6 (0.5)	747	0

[○]健康管理上要注意者には、疾病異常の中で更に今後の経過を医療機関や 10 ヵ月健診・保健師訪問等でフォローが必要な者を計上した。

3-24 産婦の異常

(単位:人)

区分		産婦	異常
年度	乳 児 相 談 受 診 者 数	後 遺 症 妊 娠 中 毒 症	その他
4	1,488	28	11
(率)		(1.9)	(0.7)
5	1,344	24	19
(率)		(1.8)	(1.4)
6	1,270	34	17
(率)		(2.7)	(1.3)

[○]乳児健康相談のアンケートから集計。

[○]令和3年度から、歯科相談は保健師・助産師などがリーフレットを用いて指導している。

3-25 1歳6か月児健康診査

区分	(対	受	身	′体発育状活	兄			指示区分		
年度	(健康診査回数)	診者数	やせ	普通	肥満	問 題 な し	要指導	要精密	要経過観察	要治療
4 (率)	1,621 (37)	1,584 (97.7)	7	1,485	92	1,195	89	46	244	10
5 (率)	1,589 (37)	1,571 (98.9)	7	1,475	89	965	98	47	377	84
6 (率)	1,446 (35)	1,432 (99.0)	6	1,337	89	816	132	48	326	110

区分								診	察所見	見(延数	女)								健
	身	運	神	視	聴		内科	的疾病	異常		皮	先	形	生	育	精	情	そ	康
年度	体的発育異常	動発達異常	神経系感覚器の異常	覚障害	覚障害	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患	膚疾患	天異常	態異常	活習慣上の問題	児環境上の問題	神発達障害	緒行動上の問題	の他の異常	康管理上要注意者
4	6	19	4	13	1	4	0	4	0	11	6	0	13	82	15	164	107	38	200
5	13	15	13	3	7	28	2	49	5	29	95	4	16	87	18	167	43	178	172
6	21	12	7	6	6	17	4	64	3	24	82	2	9	120	13	182	33	137	154

[○]平成21年度より既医療の者も要治療または要経過観察と区分した。

3-26 1歳6か月児精密健康診査

			7320		,,,,																		
区分	受		指	示区	分								診察	所見	(延数)							健
		問	要	要	要	要	身	運	神経	視	聴		内科的	的疾病			皮	先	形	育旧	生	そ	康管
年度		題なし	指導	精密	経過観察	治療	体的発育異常	動発達異常	性系感覚器の異常	覚障害	覚障害	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患	膚疾患	天異常	態異常	児環境上の問題	活習慣上の問題	の他	理上要注意者
4	53	15	5	4	20	9	1	3	2	4	0	0	0	0	0	3	1	0	5	0	0	3	0
5	41	10	7	2	21	1	3	2	1	0	1	0	0	0	1	14	0	0	4	0	0	0	5
6	43	6	4	8	24	1	7	5	1	3	2	1	0	0	0	6	0	0	1	0	0	4	7

3-27 1歳6か月児こころとことばの相談

区分			I.					J.m.2	wk/// m /m >E	=	
	相		不	目談内容				相詞	炎後の処遇	<u> </u>	
$ \cdot $	談) <u>;</u>	発		育母育	そ	療	こど	保健	相	他
		と ば	達 の	動	の児児 不	Ø	育	も 発	健師フ	談	機関
	者	の 遅	遅		環理分	V	相	こども発達相談室	オロ	の	紹
年度	数	れ	れ	緒	境 • •	他	談	室	1	み	介
4	114	23	28	57	6	0	6	5	67	20	16
5	102	33	19	44	5	1	0	4	64	23	11
6	82	17	24	37	4	0	3	1	6	12	6

3-28 3歳児健康診査(一般)

区分			卓	身体発	育状泡	兄			J	尿検査	Ē				指	示区	分			目の	検査			耳の	検査	
	健	F	や	普	肥	未	(た/	しぱく	尿)	(精	唐)	(白血球)	(潜血)	間	要	要	要	要	異	要	要	検	異	要	要	検
	康教	受診者				計		+	+		+	+	+	題	指	精	経過	治	常	精	再	査	常	精	再	査
$ \ $	回数 数)	数					_	<u>.</u>	以上	_	以 上	以上	以上	な			観		な			せ	な			せ
年度			せ	通	満	測								し	導	密	察	療	し	検	検	ず	し	検	検	ず
4 (率)	1,745 (36)	1,713 (98.2)	8	1,648	56	1	1,411	80	7	1,495	3	73	97	1,229	84	193	170	37	1,277 (74.5)	21 (1.2)	367 (21.4)		1,574 (91.9)		87 (5.1)	39 (2.3)
5 (率)	1,661 (36)	1,635 (98.4)	6	1,555	74	0	1,283	111	5	1,395	4	110	76	1,057	131	267	148	32	1,208 (73.9)		382 (23.4)	35 (2.1)	1,508 (92.2)		91 (5.6)	22 (1.3)
6 (率)	1,617 (32)	1,583 (97.9)	7	1,513	63	0	1,223	86	10	1,316	3	114	115	939	134	300	136	74	1,165 (73.6)		370 (23.4)		1,451 (91.7)		95 (6.0)	27 (1.7)

区分								診夠	察所見	L(延数	()								は事
	身	運	異神	視	聴			的疾病			皮	先	形	問生	問育	精	問情	そ	康
	体	動	経			循	ш.	呼	消	泌				活	児	神	緒	の	· 健 康 管 理
	的	発	系	覚	覚	環	液	吸	化	尿	膚	天	態	習	環	発	行	他	理上
\	発		感			器	112	器	器	器									
\	育	達	覚	障	障	系	疾	系	系	系	疾	異	異	慣	境	達	動	の	注
l\	異	異	器			疾		疾	疾	疾				上	上	障	上	異	要注意者
年度	常	常	常の	害	害	患	患	患	患	患	患	常	常	題の	題の	害	題の	常	711
4	12	1	4	28	12	8	1	13	3	149	9	2	2	28	7	87	83	35	147
5	8	1	2	137	22	13	0	13	2	179	3	0	8	53	8	109	75	36	166
6	12	2	5	157	16	13	0	67	3	197	3	0	4	61	7	163	15	32	184

3-29 3歳児精密健康診査

						_																	
区分	受		指	示区	分								診	察所見	見(延	数)							健
		問	要	要	要	要	身	運	神奴	視	聴		内科的	的疾病	5異常	j	皮	先	形	育旧	生	そ	康管
	診	題	指	精	経過	治	体的発	動発達	経系感覚器	覚	覚	循環器	血液	呼吸器	消化器	泌尿器	膚	天	態	児環境上	活習慣上	の	理上要
年度	数	なし	導	密	観察	療	育異常	異常	の異常	障害	障害	系疾患	疾患	系疾患	系疾患	系疾患	疾患	異常	異常	の問題	の問題	他	注意者
4	195	92	17	19	59	8	5	0	0	14	5	1	0	0	1	44	0	0	1	0	0	2	19
5	235	81	11	45	78	20	5	1	0	84	6	1	0	1	0	25	0	0	0	0	0	2	0
6	291	109	3	62	81	36	1	1	0	118	4	1	0	0	0	40	0	0	0	0	0	1	23

3-30 3歳児こころとことばの相談

区分	相			相談内容					相談後	の処遇		
年度	談 者 数	ことばの遅れ	発 達 の 遅 れ	情	育児 環境	そ の 他	療育相談	家庭児童相談員へ	こども発達相談室	保健師フォロー	相 談 の み	他機関紹介
4	100	16	17	64	2	1	3	6	5	50	14	22
5	133	20	14	94	2	3	2	2	8	61	34	26
6	114	24	11	73	5	1	4	1	14	47	21	27

3-31 5歲児発達相談会

0 0	1 5	小火フレフし	生门以	4								
区分	相		相談	内容(延	べ)				相談結果			就
	談	ی	情	行	そ	問	経	園、	療	医	そ	学 相
		1.				題	過	と 情	育	療	<i>a</i>	談(
	者	と			の	な	観	報共	機	機	の	再揭
年度	数	ば	緒	動	他	l	察	有	関	関	他	1 旬)
5	98	29	55	29	49	50	16	11	12	8	1	15
6	95	27	56	45	36	37	21	4	21	12	0	28

相談内容

ことば:発音、吃音、活舌、言葉の遅れ、発音不明瞭、友達とコミュニケーションが取れない等 情 緒:癇癪、こだわりが強い、感覚過敏、不安、緊張、手が出る、切り替えが難しい、頑固等

行 動:落ち着きがない、注意してもやめられない、衝動性が高い、集団行動ができない等

その他:理解力・意思疎通について、偏食、排泄について、家で話すが園などの外では話さない、就 学について、兄弟が発達障害で心配等

相談結果

問題なしには、発達障害の可能性があるが受診や療育の必要性なしを含む

3-32 幼児歯科健康診査

(1) 1歳6か月児歯科健康診査

区分	対	受	む	ŧ	らし歯の	ある者		ì	むし歯の	り状況		軟	不	そ	む	1
年度	象 者 数	診者数(率)	し歯のない者	患者数	A 型	B 型	C 型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数	組織疾患	正咬合	の他	し歯有病者率	人平均むし 歯本数
4	1,621	1,586 (97.8)	1,580	6	5	1	0	16	15	1	0	29	66	0	0.4	0.01
5	1,589	1,572 (98.9)	1,568	4	3	1	0	12	12	0	0	17	24	0	0.3	0.01
6	1,446	1,433 (99.1)	1,431	2	0	1	1	7	7	0	0	9	33	0	0.1	0.00

^{○2}歳、3歳でむし歯罹患率への影響が少なくなるように指導を継続する。

(2) 2歳児歯科健康診査

区分	対	受	む	ŧ	らし歯の	ある者		ì	むし歯の	の状況		軟	不	そ	む	1
年度	象者数	診者 数(率)	し歯のない者	患者数	A 型	B 型	C 型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数	組織疾患	正咬合	の他	し歯有病者率	人平均むし歯本数
4	1,599	1,109 (69.4)	1,091	18	14	3	1	45	44	1	0	8	69	17	1.6	0.04
5	1,613	1,090 (67.6)	1,071	19	15	2	2	72	62	9	1	11	83	8	1.7	0.07
6	1,517	1,080 (71.2)	1,060	20	18	1	1	52	39	7	6	15	66	21	1.9	0.05

[○]むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はほぼ横ばいである。

(3) 3歳児歯科健康診査

区分	対	受	む	ğ	むし歯の	のあるネ		ŧ	いし歯の	状況		軟	不	そ	む	1
年度	象者数	診者 数(率)	し歯のない者	患者数	A 型	B 型	C 型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数	組織疾患	正咬合	の他		人平均むし 歯本数
4	1,745	1,718 (98.5)	1,573	145	118	21	C1=3 C2=3	394	358	35	1	14	111	0	8.4	0.23
5	1,661	1,636 (98.5)	1,542	93	72	19	C1=2 C2=0	286	235	48	3	10	82	0	5.7	0.17
6	1,617	1,584 (98.0)	1,499	85	66	17	C1=1 C2=1	239	219	20	0	4	68	0	5.4	0.15

[○]むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はやや減少した。

3-33 フッ素塗布の状況

		. , ,,,,	E 113 42	, ,,,,									
	年齢	-	L歳6か月	1		2歳			3歳			全体	
		対象者	受診者	実施率	対象者	受診者	実施率	対象者	受診者	実施率	対象者	受診者	実施率
左	F度	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)	(%)
	4	1,621	1,055	65.0	1,599	1,109	69.4	1,745	1,059	60.7	4,965	3,223	64.9
	再掲(医療機関委託)		1,055			1,109			1,059			3,223	
	5	1,589	1,017	64.0	1,613	1,090	67.6	1,661	961	57.9	4,863	3,068	63.1
	再掲(医療機関委託)		1,017			1,090			961			3,068	
	6	1,446	929	64.2	1,517	1,080	71.2	1,617	892	55.2	4,580	2,901	63.3
	再掲(医療機関委託)		929			1,080			892			2,901	

^{○1}歳6か月、2歳、3歳の時期に希望者にフッ素塗布を実施

3-34 療育相談受診者の状況

令和5年度新規受診者(長岡市分)の相談結果(人)

乳幼児健診・相談・訪問等の結果、運動や精神発達機能面に心配のある乳幼児に対する療育の相談。

(実施:長岡保健所)

区分				相談	経路				判定	区分(実数)				*	診断의	名(延	数)		
	受	健	医	発達	訪	保	そ	正	要	要	要	そ	正常	精	精	運	自閉	高機	注意	そ
	診 者	康	療	相談室	問	護				精			範囲	神	神運	動発	症ス	高機能自閉スペ	欠陥	
	実人	⇒ ∧	Tele	・柿	•	者	の		観	密	医	の	の言葉	VE.	動発	発達	ペクト	スペク	多動	の
	数	診	機	が	相	カュ				検			葉の	遅	達遅	遅	トラ	トラ	性	
受診時 の年齢		查	関	丘 等	談	Ġ	他	常	察	查	療	他	遅 れ	滞	滞	滞	ム症	ム症	障害	他
1~6 か月																				
7~12 か月																				
1歳	4	3				1		1	2	1										3
2 歳	3	2		1				1		1		1					1			3
3 歳	12	6		1	1		4	1		3		8		4			2		4	3
4 歳	4			1		2	1			1		3							4	
5 歳	2				2					1		1							2	1
6 歳以上																				
計	25	11	0	3	3	3	5	3	2	7	0	13	0	4	0	0	3	0	10	10

※診断名(延数)については正常以外と診断(判定)された児について診断名別に計上。

3-35 こども発達相談室

(1) プレー部門・ことば部門参加者数

部門	継続	新規	計
プレー部門	82	203	285
ことば部門	21	133	154
= <u>+</u>	103	336	439

(2) 相談**実人数** (単位:人)

部門	年齢性別	2歳未満	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
J. ~	男	24	53	57	56	31	221
部門レー	女	8	15	21	9	11	64
	計	32	68	78	65	42	285
۲	男	0	1	10	30	51	92
部と門ば	女	0	1	6	20	35	62
	計	0	2	16	50	86	154

(資料:こども家庭センター)

3-36 児童虐待又は疑いのある者の把握状況(母子保健事業から)

妊娠届 出時	出生医療 機関から の連絡	新生児 訪問	乳児 健診	乳児 相談	1歳6か 月児健診	3 歳児 健診	関係機関 からの 連絡	電話 相談	その他の 母子保健 事業	計
105	7	1	0	1	0	1	3	0	0	118

3-37 乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況

	把握の時期	乳児	1歳6か月児	3 歳児		計
	把握方法	健診	健診	健診	小計	合計
	家庭訪問	0	0	0	0	
把	健診以外の母子保健事業	12	19	6	37	110
把	保育園等に状況確認	2	16	32	50	(94.4%)
況	医療機関受診結果把握	2	0	0	2	(34.4%)
	その他	5	15	10	30	
	今後の健診を受診予定	1	2	2	5	
 	医療機関を受診したが 結果を未把握	0	0	0	0	7
~ 0	転居・転出	1	0	0	1	(5.6%)
対応	手紙や電話等をしたが 受診せず	0	0	0	0	(0.0%)
	不在、連絡つかず	0	0	1	1	
	計	23	52	51	126	

○未受診者把握は、「虐待の早期発見・予防」「子育て支援」を目的におこなっている。

3-38 妊産婦の医療費助成状況

年度 区分	4	5	6
受 給 者 数	7人	838人	736人
助成延件数	49件	4,618件	11,677件
助 成 額	133, 319円	25, 345, 793円	63, 004, 866円
1 件 当 た り 平 均 助 成 額	2,720円	5, 488円	5, 395円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 妊産婦の医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者 長岡市内に住所を有する妊産婦

3-39 子どもの医療費助成状況

区分		年度 //	4	5	6
受	給 者	数	36, 225人	35,416人	34, 397人
助	成 延 件	数	411,934件	501,280件	482,742件
助	成	額	711, 206, 189円	908, 370, 048円	863, 074, 587円
1件	当たり平均助成	え額	1,726円	1,812円	1,787円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 子どもの医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者 高校卒業まで(満18歳到達後最初の3月31日まで)の子ども全員

3-40 未熟児養育医療助成状況

区分			年度	4	5	6
受	給	者	数	54人	29人	42人
助	成 延	件	数	130件	70件	113件
助	成		額	13, 587, 740円	7, 548, 395円	12, 709, 221円
1件	当たり平	均助周	龙額	104, 521円	107, 834円	112,470円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 入院治療にかかる保険診療の自己負担、入院中の食事療養費を公費で負担する。 所得に応じて自己負担あり。
- ・対象者 出生時、体重が2,000グラム以下であるか、または2,000グラムを越えていても、 医師の診断により生活薄弱であって一定の症状を有している乳児

(資料 福祉課)

4 予防接種

4-1 定期予防接種実施一覧表

対象者	予防接種名	対 象 年 齢	接種回数
刈水伯		刈	
	三種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	生後2か月~7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	四種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	生後2か月~7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	五種混合 ※1 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)	生後2か月~7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳~13歳未満	1回
	急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	生後2か月~7歳6か月未満	4回
	麻しん風しん混合1期	1歳~2歳未満	1回
	麻しん風しん混合2期	小学校就学前の1年間	1回
ユ	日本脳炎1期初回 ※2	3歳~7歳6か月未満	2回
子ども	日本脳炎1期追加 ※2	4歳~7歳6か月未満	1回
# B	日本脳炎2期 ※2	9歳~13歳未満	1回
	BCG	1歳未満	1回
	ヒブワクチン	生後2か月~5歳未満	初回3回 追加1回
	小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月~5歳未満	初回3回 追加1回
	子宮頸がん予防ワクチン ※3	小学6年生~高校1年生相当の女性	3回 (または2回)
	水痘ワクチン	1歳~3歳未満	2回
	B型肝炎ワクチン	1歳未満	3回
	ロタウイルスワクチン※4	出生6週0日後〜24週0日後(または 32週0日後)	2回 (または3回)
	インフルエンザワクチン	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
成人	新型コロナウイルス感染症ワクチン ※5	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	肺炎球菌ワクチン ※6	①65歳 ※7 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
高齢者	風しん第5期 ※8	昭和37年4月2日〜昭和54年4月1日 生まれの男性 ただし、風しんの抗体価が十分であ る者を除く	1回

- ※1 令和6年4月1日から定期接種に追加。
- ※2 平成17年5月30日からワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、平成22年4月に第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧奨となる。平成22年8月27日から積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が施行される。平成23年5月20日からは、平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者は満4歳から20歳未満まで接種できるようになった。
- ※3 平成25年6月14日から令和4年3月31日までワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、令和3年11月に専門家の評価により「HPVワクチンの積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当」とされ、令和4年4月から、他の定期接種と同様に個別の勧奨を行っている。また平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの女子をキャッチアップ接種の対象とした。ワクチンが3種類あり、接種時の年齢により接種回数が異なる。
- ※4 令和2年10月1日から定期予防接種に追加。ワクチンが2種類あり接種回数・接種期間が異なる。
- ※5 令和6年10月1日から定期予防接種に追加。
- ※6 平成26年10月1日から定期予防接種に追加。23価肺炎球菌ワクチンを接種済みの者は対象外。
- ※7 令和6年度から対象者変更。
- ※8 平成31年2月1日から定期予防接種に追加。

4-2 三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)

区	 分	年 度	4	5	6
	対	1回目	0	0	0
-	(分象	2回目	0	0	0
	(人) 対象者数	3回目	0	0	0
	数	計	0	0	0
期	被	1回目	0	0	0
	(接	2回目	0	0	0
	(人) 被接種者数::	3回目	0	0	0
初		計	0	0	0
		1回目	0	0	0.0
	● ○接	2回目	0	0	0.0
□	(接 %種 率	3回目	0	0	0.0
	· '	計	0	0	0.0
\ <u>+</u>	対象者数	汝(人)	0	0	0
追一加期	被接種和	皆数(人)	0	0	0
	接種	率(%)	0.0	0.0	0.0

[※]東日本大震災避難者を含む。

4-3 四種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)

区分	年 度	4	5	6
	1期初回1回目	1, 565	1, 420	1, 256
+ <i>A</i> + **	1期初回2回目	1, 558	1, 427	1, 267
対象者数 (人)	1期初回3回目	1, 561	1, 438	1, 277
	1 期 追 加	1,821	1, 761	1, 637
	計	6, 505	6, 046	5, 437
	1期初回1回目	1, 558	1, 533	26
地拉廷老粉	1期初回2回目	1, 569	1, 552	144
被接種者数(人)	1期初回3回目	1, 564	1, 587	268
	1 期 追 加	1, 447	1, 496	1, 435
	計	6, 138	6, 168	1,873
	1期初回1回目	99. 6	108. 0	2. 1
拉锤束	1期初回2回目	100. 7	108.8	11. 4
接種率(%)	1期初回3回目	100. 2	110. 4	21.0
(70)	1 期 追 加	79. 5	85. 0	87. 7
OF 404511	計	94. 4	102.0	34. 4

[○]平成24年11月1日から実施。

[※]東日本大震災避難者を含む。 ※令和6年度から四種混合ワクチンにヒブワクチンを追加した五種混合ワクチンが開始となった。

4-4 五種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)

区分	年 度	4	5	6
	1期初回1回目	-	-	1, 309
11. # + * *L	1期初回2回目	-	-	1, 303
対象者数 (人)	1期初回3回目	_	_	1, 297
	1 期 追 加	-	-	1, 386
	計	-	-	5, 295
	1期初回1回目	_	_	1, 235
₩+±±±±±×₩-	1期初回2回目	_	_	1, 135
被接種者数(人)	1期初回3回目	-	-	1, 028
	1 期 追 加	_	_	117
	計	_	_	3, 515
	1期初回1回目	_	_	94. 3
拉锤壶	1期初回2回目	-	-	87. 1
接種率 (%)	1期初回3回目	_	_	79. 3
(70)	1 期 追 加	_	_	8. 4
O A 5-25-4 E 1	計	_	_	66. 4

[○]令和6年4月1日から実施。

4-5 二種混合(ジフテリア・破傷風)

区 分 年 度	4	5	6
対 象 者 数 (人)	2, 229	2, 927	2, 950
被接種者数(人)	1, 465	1, 510	1, 548
接 種 率 (%)	65. 7	51. 6	52. 5

[※]東日本大震災避難者を含む。

[※]東日本大震災避難者を含む。

4-6 急性灰白髄炎(不活化ポリオ)

区分	年 度	4	5	6
	1期初回1回目	0	0	0
L. San Lie Ver	1期初回2回目	0	0	0
対象者数 (人)	1期初回3回目	0	0	0
	1 期 追 加	0	0	0
	計	0	0	0
	1期初回1回目	0	0	0
LI LI com la Ner	1期初回2回目	0	0	0
被接種者数(人)	1期初回3回目	0	0	0
	1 期 追 加	0	0	0
	計	0	0	0
	1期初回1回目	0.0	0.0	0.0
14000 40	1期初回2回目	0.0	0.0	0.0
接種率 (%)	1期初回3回目	0.0	0.0	0.0
	1 期 追 加	0.0	0.0	0.0
	計	0.0	0.0	0.0

4-7 麻しん風しん混合

区分	年 度	4	5	6
I I da la Net	1 期	1,678	1,619	1,468
対象者数 (人)	2 期	1,978	1,873	1,878
	計	3,656	3,492	3,346
LI LI com les vier	1 期	1,537	1,446	1,251
被接種者数(人)	2 期	1,779	1,743	1,688
() -//	計	3,316	3,189	2,939
11.00	1 期	91.6	89.3	85.2
接種率 (%)	2 期	89.9	93.1	89.9
	計 (2)時 世(2) (4) (5) (6) (6)	90.7	91.3	87.8

[※]東日本大震災避難者を含む。

[※]東日本大震災避難者を含む。 ※不活化ポリオワクチンは平成24年9月1日以降実施。

4-8 麻しん (単抗原)

区分	年 度	4	5	6
対象者数	1期	1,678	1,619	1,468
(混合と同じ)	2 期	1,978	1,873	1,878
(人)	計	3,656	3,492	3,346
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	1期	0	0	0
被接種者数 (人)	2 期	0	0	0
	計	0	0	0
1 + ++ ++	1期	0	0	0
接種率(%)	2 期	0	0	0
(70)	計	0	0	0

[※]東日本大震災避難者を含む。

4-9 風しん (単抗原)

区分	年 度	4	5	6
対象者数	1期	1,678	1,619	1,468
(混合と同じ)	2 期	1,978	1,873	1,878
(人)	計	3,656	3,492	3,346
Life Life com the NCC	1期	0	0	0
被接種者数 (人)	2 期	0	0	0
	計	0	0	0
14. ~~ 4.	1期	0	0	0
接種率(%)	2 期	0	0	0
(70)	計	0	0	0

[※]東日本大震災避難者を含む。

4-10 日本脳炎

区 分	年 度	4	5	6
対	1期初回(1回目)	2, 025	1, 892	1, 873
対象者数	1期初回(2回目)	2, 226	2, 037	2, 042
数	1 期 追 加	3, 495	2, 709	2, 377
<u></u>	2 期	3, 872	3, 402	3, 142
	計 (延数)	11, 618	10, 040	9, 434
被	1期初回(1回目)	1,800	1, 658	1, 534
被接種者	1期初回(2回目)	1,827	1, 579	1, 495
者	1 期 追 加	2, 534	1, 787	1, 548
人	2 期	2, 483	2, 155	1, 853
	計 (延数)	8, 644	7, 179	6, 430
七文	1期初回(1回目)	88. 9	87.6	81. 9
接 種 率	1期初回(2回目)	82. 1	77. 5	73. 2
	1 期 追 加	72. 5	66. 0	65. 1
%	2 期	64. 1	63. 3	59. 0
	計(延数)	74.4	71.5	68. 2

[○]平成17年5月30日から積極的な接種勧奨を差し控えていたが平成22年4月1日に1期について 積極的接種勧奨が再開された。平成23年5月20日から積極的接種勧奨の差し控えにより接種 の機会を逸した者について20歳未満まで接種期間が緩和された。

4-11 ヒブワクチン

区 分	_	_	_	年	度	4	5	6
対	初	口	1	口	目	1, 563	1, 418	1, 254
対象者数	初	口	2	口	目	1,560	1, 411	1, 264
数	初	口	3	口	目	1, 554	1, 411	1, 269
人	追				加	1,734	1, 626	1, 509
			計			6, 411	5, 866	5, 296
被	初	口	1	口	目	1,540	1, 435	17
被接種者	初	口	2	口	目	1,561	1, 423	129
1	初	口	3	口	目	1, 565	1, 433	250
人	追				加	1,520	1, 467	1, 233
			計			6, 186	5, 758	1, 629
控	初	口	1	口	目	98. 5	101. 2	1.4
接 種 率	初	口	2	口	目	100. 1	100.9	10. 2
率 (%)	初	口	3	口	目	100.7	101.6	19. 7
	追				加	87.7	90. 2	81.7
			計			96.5	98. 2	30.8

[○]平成25年4月1日から定期予防接種として実施

[※]東日本大震災避難者を含む。

[※]東日本大震災避難者を含む。

[※]令和6年度から四種混合ワクチンにヒブワクチンを追加した五種混合ワクチンが開始となった。

4-12 小児用肺炎球菌ワクチン

区分	_	_	_	年 月	美	4	5	6
〉	初	口	1	口	目	1,565	1,418	1,314
対象者 (人)	初	口	2	口	目	1,563	1,413	1,315
者	初	口	3	口	目	1,554	1,413	1,315
人	追				加	1,736	1,627	1,509
			計			6,418	5,871	5,453
被	初	口	1	口	目	1,543	1,434	1,256
被接種者	初	口	2	口	目	1,562	1,426	1,263
	初	口	3	口	目	1,573	1,433	1,278
<u>\(\int \)</u>	追				加	1,523	1,463	1,369
			計			6,201	5,756	5,166
埣	初	口	1	口	目	98.6	101.1	95.6
接 種 率	初	口	2	口	目	99.9	100.9	96.0
	初	口	3	口	目	101.2	101.4	97.2
%	追				加	87.7	89.9	90.7
			計			96.6	98.0	94.7

[※] 東日本大震災避難者を含む。

4-13 子宮頸がん予防ワクチン

区分	年 度	4	5	6
対	1回目	1,675	1,794	4,296
対 象 者	2回目	1,593	1,615	3,680
(人)	3回目	1,436	1,411	3,085
$\overline{}$	計	4,704	4,820	11,061
被接	1回目	672	840	3,165
被接種者	2回目	577	592	2,503
	3回目	391	329	1,838
人	** *	1,640	1,761	7,506
接	1回目	40.1	46.8	73.7
接 種 率	2回目	36.2	36.7	68.0
%	3回目	27.2	23.3	59.6
	計	34.9	36.5	67.9

[○]平成25年4月1日から定期予防接種として実施

[○]平成25年度から定期予防接種として実施 ※対象者数及び被接種者数はキャッチアップ接種者数を含む

4-14 水痘ワクチン

年 度 区 分	4	5	6
対象者(人)	3,546	3,406	3,164
被接種者(人)	2,841	2,890	2,591
接種率(%)	80.1	84.9	81.9

[○]平成26年10月1日から定期予防接種として実施

4-15 B型肝炎ワクチン

区 分	年 度	4	5	6
対	1回目	1,561	1,415	1,311
対 象 者	2回目	1,560	1,411	1,315
(人)	3回目	1,542	1,410	1,310
$\overline{}$	計	4,663	4,236	3,936
被接	1回目	1,537	1,431	1,255
被接種者	2回目	1,563	1,419	1,265
1 1	3回目	1,523	1,421	1,289
(人)	計	4,623	4,271	3,809
接	1回目	98.5	101.1	95.7
接 種 率	2回目	100.2	100.6	96.2
%	3回目	98.8	100.8	98.4
$\overline{}$	∺	99.1	100.8	96.8

[○]平成28年10月1日から定期予防接種として実施

4-16 ロタウイルスワクチン

年 度 区 分	4	5	6						
対象者(人)	3,247	3,007	2,735						
被接種者(人)	3,183	2,964	2,599						
接種率(%)	98.0	98.6	95.0						

[○]令和2年10月1日から定期予防接種として実施

[○]平成26年10月1日から平成27年3月31日までの間、経過措置として、3歳から4歳児も定期接種とし、1回接種。(水痘に罹患したことがある者、1回以上水痘ワクチンを接種した者は除く)

4-17 高齢者のインフルエンザ

区分		年 度	4	5	6
	接種類	対象者	83,500	83,191	82,803
6 5歳以上の者		A契約	49,302	46,527	44,563
(人)	被接種者	安接種者 B契約		1,450	1,553
		計	50,829	47,977	46,116
C 0 告以上 C F 提士进	接種対象者		92	69	105
60歳以上65歳未満 の機能障害者	被接種者	A契約	19	38	32
(人)		B契約	2	1	0
		計	21	39	32
	6 5 歳」	以上の者	60.9%	57.6%	55.7%
接種率	60歳以上65歳	未満の機能障害者	22.8%	56.5%	30.4%
		+	60.8%	57.6%	55.7%

[※]市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-18 高齢者の肺炎球菌感染症

区分	対象	被接種	接種率		年齡別被接種者数(人)							
年度	者数 (人)	者数 (人)	(%)	60~ 64 歳	65 歳	70 歳	75 歳	80 歳	85 歳	90 歳	95 歳	100 歳
4	11,524	2,347	20.4	0	1,144	319	328	195	174	119	53	15
5	11,502	2,818	24.5	0	1,343	425	408	224	170	135	96	17
6	3,277	643	19.6	0	643	_	-	_	-	-	_	-

[※]市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-19 風しんの追加的対策(風しんの抗体検査及び第5期の定期接種)

区分 年度	対象者数 (人)	抗体検査実施数 (人)	予防接種実施数 (人)
4	19,400	792	200
5	18,500	554	134
6	17,998	421	155

[※]予防接種は、原則、乾燥弱毒生麻しん風しん混合 (MR) ワクチンで行う

[※]令和4年度の65歳の接種者数には、長期療養により該当年度に未接種となった特例措置対象者を含む ※令和5年度までは経過措置として65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者が 対象となり、令和6年度からは65歳の者が対象となる

[※]予防接種は、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体がなかった者のみ実施

4-20 高齢者の新型コロナウイルス感染症

区分		年 度	6	7	8
	接種類	対象者	82,803		
6 5歳以上の者		A契約	10,819		
(人)	被接種者	B契約	320		
		計	11,139		
C 0 告以上 C F 提士港	接種対象者		105		
60歳以上65歳未満 の機能障害者	被接種者	A契約	12		
(人)		B契約	3		
		計	15		
	6 5 歳」	以上の者	13.5%		
接種率	60歳以上65歳	未満の機能障害者	14.3%		
		+	13.5%		

[※]市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-21 風しん予防接種費用助成事業

区分	助	成 者 数(人	()
年度	風しん単独	麻しん風しん混合	計
4	22	82	104
5	26	83	109
6	20	91	111

- ○先天性風しん症候群の発生を防ぐための緊急対策として平成25年度から実施
- ○対象者:接種日において長岡市内に住所を有し、風しんの抗体検査の結果、抗体価が低いまたは陰性 と判定された①~③のいずれかに該当する者
 - ①妊娠を希望する女性
 - ②妊娠を希望する女性の同居者
 - ③風しんの抗体価が低いまたは陰性と判定された妊婦の同居者

5 結核予防

5-1 BCG接種

	\	年度		乳 児								
	+ <i>B</i>		4		5			6				
Z	<u>.</u>	分	合計	5か月 未満	5か月 以上1歳 未満 ※	合計	5か月 未満	5か月 以上1歳 未満※	合計	5か月 未満	5か月 以上1歳 未満 ※	
ВС	A	対象者数(人)	1,668	495	1, 173	1, 644	526	1, 118	1, 443	412	1,031	
G	В	被接種者数(人)	1, 559	6	1, 553	1, 435	4	1, 431	1, 308	1	1, 307	
接種	(接種率 (B/A×100)%	93. 5	1.2	132. 4	87.3	0.8	128.0	90.6	0.2	126.8	

[※]平成25年4月1日から対象者が生後1歳未満(標準的接種年齢は生後5か月から8か月未満)となった。

5-2 胸部エックス線検査

区	分	年 度	4	5	6
間	対象	き者数(人)	83,428	83,257	83,074
接	受彰	》者数(人)	16,051	16,143	16,457
撮	受	診 率 (%)	19.2	19.4	19.8
影		検者の内D 1 肺結核)判定者数	0	0	0
精	密検査	結核患者 ※	0	0	0
}	結果	要経過観察者数	0	0	0

[○]感染症予防法に基づき、対象者は65歳以上とする。

^{○65} 歳未満及び精検受診者等は、6-12 肺がん検診実施状況の欄を参照。

[※]陳旧性結核は含まない。

5-3 学校結核検診実施状況

年度	区分	問診調査 実施数	結核対策 委員会 検討者数	要精密検査対象者数	精密検査 受診者数 (胸部X線)	精密検査 受診者数 (ツ反検査)	精密検査受診者数 (胸部 X線 及びツ反検査)
小	4	12,444	16	12	12		
学	5	12,090	20	16	16		
校	6	11,712	8	8	8		
中	4	6,637	4	3	3		
学	5	6,602	1	1	1		
校	6	6,404	1	1	1		

○精密検査結果

年度	区分	異常なし	要経過観察	要化学予防	要医療
小	4	12	0	0	0
学	5	16	0	0	0
校	6	8	0	0	0
中	4	3	0	0	0
学	5	1	0	0	0
校	6	1	0	0	0

[※]平成25年度より、年度途中の結核高蔓延国からの転入者を含む。

6 成人保健(特定健診・各種検診等)

6-1 長岡市の成人保健対策について …生涯を通じた健康づくり…

		高確法外の特定健康診査 (19歳から39歳まで) 特定健康診査 (40歳から74歳まで) 後期高齢者健康診査 (75歳以上 65歳から74歳で後期高齢者医療制度加入者含む) 健康増進法による健康診査 (生活保護等)
健康診	査	肺がん検診(40歳から)、結核・肺がん検診(65歳から) 胃がん検診(40歳から) 大腸がん検診(40歳から) 子宮頸がん検診(20歳から) 乳がん検診(40歳から) 前立腺がん検診(40歳から)
		肝炎ウイルス検診(40歳から74歳で受診歴がない人) 歯周病検診(20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳) 後期高齢者歯科健診(75歳・80歳) 胃がんリスク検診(20・25・30・35・40・45・50・55・60・65歳で受診歴がない人)
保 健 指	導	特定保健指導(40歳から74歳まで) 生活習慣病予防指導事業(「生活改善プログラム」) CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業 訪問指導(生活習慣病対策・健康増進)
健康づく・健康相談・健康教育		健康相談(電話相談、窓口相談、あなたの健康相談会、こころの健康相談)ながおかヘルシープラン21の推進 (ながおかヘルシープラン21の進捗管理、青壮年期の健康づくり、ウォーキングマップの活用等) 地域における活動の推進 (健康づくり会議・健康づくり関係者研修会・組織の育成・健康情報の提供・地区における各種健康教育の実施) 乳がん検診時における自己触診指導ながおかウェルネス事業 長岡市食育推進計画進捗管理すこやか・ともしびまつり 受動喫煙防止対策(健康増進法) 食生活改善推進委員の養成・育成 食生活改善推進委員の活動 (保健事業に協力・食育推進料理教室・地区での自主活動) 自殺予防対策(自殺対策・こころの健康づくり) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 一般介護予防事業 食育推進事業

6-2 保健事業実績

(1)特定健康診查·後期高齢者健康診査

		対象者数	実加	施方法別受診者	首数	受診率
	区分	(A)	集団健診	個別健診 (健診結果の) 受領を含む)	計 (B)	(B/A×100)
		人	人	人	人	%
国保	40~74歳	40,512	10,280	5,845	16,125	39.8
後期高齢	65~74歳 75歳以上	44,395	5,926	8,650	14,576	32.8
一般	19~39歳(生保含む)	14,128	1,322		1,322	9.4
	生保(40歳以上)	1,004	68	67	135	13.4
	小計	15,132	1,390	67	1,457	9.6
	合 計	100,039	17,596	14,562	32,158	32.1

(2) がん検診

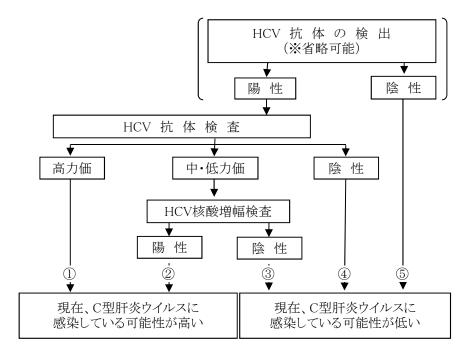
		対象者数	実加		 養数	受診率
	区分	(A)	集団検診	個別検診	計 (B)	(B/A×100)
		人	人	人	人	%
胃がん	ん検診	168,899	8,196		8,196	4.9
大腸	がん検診	168,899	14,871	5,962	20,833	12.3
子宫第	質がん検診	111,281	4,282	1,225	5,507	4.9
乳がん	ん検診	88,799	4,873	1,293	6,166	6.9
肺がん	胸部エックス線検査	168,899	20,164		20,164	11.9
検 診	喀痰細胞診	3,019	351	_	351	11.6
前立	泉がん検診	80,100	3,266	1,697	4,963	6.2

6-3 肝炎ウイルス検診の結果

		受		C型肝组	炎ウイルス	ベ検査※			肝炎 ス検査
[区分	受診者数	1	2	3	4	5	陽性	陰性
	4	1,043	0	0	0	919	124	4	1,039
	5	907	0	0	2	807	98	0	907
	6	925	0	0	0	816	109	3	922
男	40歳	21	0	0	0	17	4	0	21
女	40歳	53	0	0	0	49	4	0	53
1	小計	74	0	0	0	66	8	0	74
	41-44歳	17	0	0	0	16	1	0	17
	45-49歳	22	0	0	0	20	2	0	22
	50-54歳	15	0	0	0	13	2	0	15
男	55-59歳	16	0	0	0	15	1	0	16
77	60-64歳	44	0	0	0	40	4	0	44
	65-69歳	168	0	0	0	145	23	0	168
	70-74歳	157	0	0	0	137	20	2	155
	小 計	439	0	0	0	386	53	2	437
	41-44歳	27	0	0	0	27	0	0	27
	45-49歳	27	0	0	0	24	3	0	27
	50-54歳	33	0	0	0	28	5	0	33
女	55-59歳	22	0	0	0	18	4	0	22
	60-64歳	50	0	0	0	48	2	0	50
	65-69歳	155	0	0	0	140	15	1	154
	70-74歳	98	0	0	0	79	19	0	98
	小 計	412	0	0	0	364	48	1	411

・受診者数 925人 (内訳) 集団検診 764人 個別検診 161人

※【C型肝炎ウイルス検査のフローチャート】



6-4 特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況(39歳以下・医療保険未加入者) 【一般】

(単位:人)

川又																																	(半江	
区分	対	受	受	受診者	香再揭	肥	満	やせ		半	判定区	2分 (保 健	指導	及び	受診	勧 奨	を掲	載)					総合	判定			メタオ	ぎ判定		服	服	服	喫
	象	受診者	受診率	集	個	腹	В	В	正	高	心	眼	脂	肝	省	腎•	尿路	系		糖什			異	保	受	合	基	予	非	合	薬	薬	薬	煙
	者 数 A	数 B	B/A	団健診	別健診(施	囲	M I 25. 0	M I	常高値血圧	庄	電図	底	質代謝	機能	貧 血	実人数	尿尿 潜蛋 血白	クレアチ	実人数	尿糖	撫	ヘモグロ	常なし	健指導	受診勧奨	合計	準該当	備群該当	該当・判定	計	(血 圧)	(血糖)	(脂質)	
年度			×100 (%)		設実施)	85cm 以上 女: 90cm 以上	以上		,									ニン				ビ ン A 1 c							不能					
4	16,276	1,517	9.3	1,465	52	282 (18.6)	341 (22.5)	300 (19.8)	118 (7.8)	64 (4.2)	16 (1.1)	(0.0)	703 (46.3)	276 (18.2)	276 (18.2)	117 (7.7)	108 (7.1)		490 (32.3)	16 (1.1)		473 (31.2)	463 (30.5)	545 (35.9)	509 (33.6)	1,517 (100)	74 (4.9)		1,327 (87.5)	1,517 (100)	59 (3.9)	18 (1.2)	43 (2.8)	159 (10.5)
5	15,731	1,465	9.3	1,413	52	272 (18.6)	320 (21.8)	298 (20.3)	101 (6.9)	69 (4.7)	19 (1.3)	(0.1)	817 (55.8)	257 (17.5)	255 (17.4)	168 (11.5)	156 (10.6)	14 (1.0)	497 (33.9)	19 (1.3)	50 (3.4)	472 (32.2)	475 (32.4)		504 (34.4)	1,465 (100)			1,278 (87.2)		62 (4.2)	17 (1.2)	39 (2.7)	166 (11.3)
6	15,132	1,457	9.6	1,390	67	288 (19.8)	339 (23.3)	282 (19.4)	129 (8.9)	97 (6.7)	26 (1.8)	(0.0)	723 (49.6)	276 (18.9)	265 (18.2)	126 (8.6)	109 (7.5)	21 (1.4)	409 (28.1)	20 (1.4)	58 (4.0)	393 (27.0)	483 (33.2)	446 (30.6)		1,457 (100)	77 (5.3)		1,253 (86.0)		63 (4.3)	21 (1.4)	46 (3.2)	158 (10.8)
男 39歳以下	6,567	404	6.2	404	0	150	130	49	53	40	10	0	254	166	8	13	9	4	109	4	13	105	109	119	176	404	39	73	292	404	15	6	6	46
女 39歳以下	7,561					89	163		49	29	11	0	380	76	217	78			217	3	20	209	366	286	266	918	10	35	873		5	1	12	84
小計	14,128			1,322		239	293	266	102	69	21	0	634	242	225	91	85	6	326	7	33	314	475	405		1,322	49		1,165	1,322	20	7	18	130
40~44歳	18		5.6		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1
45~49歳	36		11.1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1	4	1	0	3	4	1	0	1	1
50~54歳	55			4	3	6	5	0	0	2	1	0	5	2	2	2	0	0	6	1	3	6	0	1	6	1.9	3	3	1	12	2	0	4	3
55~59歳 60~64歳	71 84		18.3	11	2	8	4	3	2	3	1	0	0	3	0	5	3	2	0	3	3	0	1	5	7	13 11	5	0	7	13 11	6	4	3	5
男 65~69歳	73			4	4	5	3	1	2	1	1	0	6	1	3	2	2	1	4	1	2	3	0	2	6	8	9	2	4	8	4	1	3	2
70~74歳	78		12.8	4	6	_	2	0	1	3	1	0	9	6	2	2	1	1	9	1	2	8	0	3	7	10	1	4	5	10	6	2	1	5
75~79歳	76			7		1	3	4	3	4	0	0	7	1	7	4	2	2	7	2	2	6	0	2	9	11	1	0	10	11	1	0	0	0
80歳以上	48			0	5		2	0	1	1			1	1	0	2	2	0	4	2	3	4	0	2	3	5	0	1	4	5				
小計	539	70	13.0	42	28	30	24	10	11	17	5	0	45	22	15	18	11	8	45	11	18	42	4	19	47	70	17	11	42	70	24	10	15	23
40~44歳	29	4	13.8	4	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	1	1	2	1	4	0	0	4	4	0	0	0	0
45~49歳	27	5	18.5	2	3	3	5	0	0	2	0	0	5	2	1	1	1	0	2	0	1	2	0	0	5	5	2	1	2	5	2	0	0	0
50~54歳	37	2	1.0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2	2	1	0	1	2	1	1	1	1
55~59歳	31	6	19.4	4	2	4	2	1	1	1	0	0	6	1	1	1	1	0	4	0	1	4	0	1	5	6	3	1	2	6	2	1	3	1
₩ 60~64歳	33	7	21.2	4	3	4	3	0	0	0	0	0	6	1	1	1	1	1	4	0	1	4	1	3	3	7	1	2	4	7	2	0	2	1
65~69歳	45	8	17.8	3	5	2	2	2	1	1	0	0	5	2	4	1	1	0	4	0	1	4	1	2	5	8	0	1	7	8	3	1	0	0
70~74歳	75	12	16.0	5	7	5	3	0	5	1	0	0	5	3	3	3	2	2	8	0	0	8	0	6	6	12	2	3	7	12	9	0	6	0
75~79歳	71	7		2	5	0	2	0	3	2	0	0	6	1	5	4	3	1	6	1	1	6	0	4	3	7	0	0	7	7	0	1	1	2
80歳以上	117	14		1			3	2	6	3			7	1	7	6	4	3	8	0	2	7	1	4	9	14		0	12	14				
小計	465	65	14.0	26	39	19	22	6	16	11	0	0	44	12	25	17	13	7	38	2	7	37	4	22	39	65	11	8	46	65	19	4	13	5

※()内の数値は受診者数に対する割合(%)

【対象者数】

39歳以下:年度当初の個人記録票発送者数(生活保護受給者を含む)

40歳以上:40歳以上の生活保護受給者数

【受診者数

令和7年5月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数

6-5 特定健康診査実施状況(長岡市国保)

【市国保】

(単位:人)

	区分	対	平	平		受	診者再排	曷		肥	満	やせ		判	定区	分 (保健	指導及	てび	受診	勧奨	を掲載	載)					総合	判定			メタボ	判定		服	眼	眼	喫
		象	受診土	受診察	集	個	健診	結果の	受領	暗	В	В	正	直	را.	眼	EL:	旺	盆	腎	 尿路 	系		糖代	謝		毘	但	巫	<u> </u>	韭	3	∃⊭	<u> </u>	薬	服薬	服薬	煙
年』		有 数 A	者 数 B	率 B/A ×100 (%)	果団健診	個別健診(施設実施)	人間ドック ※1	事業者健診 ※1	情報提供事業 ※2	腹囲 男85cm 安90cm り0cm り	M I 25.0 以上	M I 18. 5	- 常高値血圧	高血 圧	心電図	眼底	脂質代謝	機能	á	実人数	尿尿蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	無糖	へモグロビンA1c	無常なし し	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	備群該当	れ該当・判定不能	合計	(血圧)	(血糖)	(脂質)	
	R4 速報値	44,392	16,212	36.5	10,674	5,201	112	40	185	'	3,919 (24.2)	· ·		4,216 (26.0)			10,689 (65.9)				2,678 (16.5)		11,841 (73.0)		3,694 (22.8)	11,333 (69.9)			9,879 (60.9)							1,279 (7.9)		
法	R4 定報告値	35,703	15,322	42.9																																		
	R5 速報値	42,393	15,717	37.1	10,234	5,173	139	40	131		3,713 (23.6)			3,896 (24.8)							2,213 (14.1)		10,986 (69.9)	929 (5.9)	3,320 (21.1)				9,460 (60.2)							1,303 (8.3)		
法	R5 定報告値	33,745	15,099	44.7																																		
	R6 速報値	40,512	16,125	39.8	10,280	5,555	92	13	185		3,910 (24.2)		,	4,284 (26.6)							2,375 (14.7)			1,049 (6.5)					9,760 (60.5)							1,394 (8.6)		
	40~44歳	1,116	198	17.7	130	66	1	0	1	94	76	10	35	34	5	0	135	93	9	9	9	0	88	4	21	80	21	71	106	198	32	39	127	198	11	4	12	51
	45~49歳	1,216	266	21.9	187	79	0	0	0	134	107	9	55	59	13	2	164	111	17	18	13	7	124	9	36	111	28	81	157	266	50	53	163	266	38	8	24	71
	50~54歳	1,401	264	18.8	182	80	0	1	1	114	77	13	50	67	18	1	183	123	20	24	24	4	153	17	46	143	17	86	161	264	58	36	170	264	44	15	32	80
男	55~59歳	1,367	336	24.6	230	98	1	1	6	185	123	14	78	89	21	2	225	122	31	32	27	7	199	26	80	184	15	116	205	336	91	63	182	336	105	23	51	87
	60~64歳	1,772	516	29.1	342	164	2	0	8	242	157	34	116	162	41	3	353	188	43	63	49	20	325	44	129	303	22	161	333	516	121	91	304	516	183	45	103	124
	65~69歳	4,291	1,749	40.8	1,119	589	13	2	26	907	560	66	408	520	141	15	1,110	658	220	255	192	78	1,238	176	517	1,154	55	530	1,164	1,749	530	283	936	1,749	825	233	484	442
	70~74歳	8,520	3,733	43.8	2,308	1,340	37	1	47	1,904	1,046	172	946		354	42	2,245	1,247	615	622	459		2,825	478	1,223	2,674	79	1,119	2,535	3,733	1,157	534	2,042	3,733	2,026	541	1,076	664
	小計	19,683	7,062			2,416	54	5	89	-	2,146	318	1,688	2,058	593	65	4,415	2,542	955	1,023	773	334	4,952	754	2,052		237	2,164	4,661		2,039	1,099	-		3,232	869	1,782	1,519
	40~44歳	914				52	0	1	4	22		41	17	8	1	0	83	21	69	24	24	0	67	7	15		54	76	78	208	7	10	191	208	7	3	6	26
	45~49歳						0	0	0	33		29	31	28	5	0	133	34	55	35	34	1	79	2	15			95	110	255	14	16	225	255	19	5	13	
	50~54歳						0	0	3	46	69	42	49	43	10	0	198	54	48	40		1	132	7	20	123	37		163	307	19	20	268	307	37	10	27	32
女	55~59歳						0	0	3	72		62	60	61	20	1	256	79	30	48	46	2		8	46	224	22	161		372	31	26	315		61	13	60	29
	60~64歳						3	0	8	162			166		39				91	135			597	29		583			478		96	46	-	869	217		243	52
	65~69歳						18	6	28	408	449				110		1,624		315	436	427		1,708			1,654			1,381		225		2,120		779			119
	70~74歳						17	1	50	887	886			1,315			2,743		747				3,387		846				2,700				3,783					119
	小計	20,829	9,063	43.5	5,782	3,139	38	8	96	1,630	1,764	1,213	1,986	2,226	484	45	5,623	1,439	1,355	1,674	1,602	119	6,201	295	1,463	6,021	415	3,549	5,099	9,063	919	515	7,629	9,063	2,980	525	3,098	422

※()内の数値は受診者数に対する割合(%)

【速報値の対象者数】

特定健診等データ管理システムから出力した帳票「TKAB001 受診券発行者総括表(令和6年12月末現在)」 の発行対象者累積数

【速報値の受診者数】

集団健診・個別健診:令和7年5月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数 健診結果の受領 : 令和7年5月末までに健康管理システムに登録された受診者の数

※1 健診結果の受領事業(人間ドック・事業者健診)を令和2年度から開始した。

※2 健康づくりのための情報提供事業を令和3年度から開始した。

健康づくりのための情報提供事業 健康づくりのための情報提供事業 医療機関が保有する特定健診未受診者の特定健診に相当する診療情報(検査結果)について、 提供を受けることで、特定健診を受診したとみなした人数

【法定報告値の対象者・受診者数】

年度中に40~74歳となる者で、年度途中での加入・脱退等の異動がなく、かつ除外規定に該当(産婦、長期入 院している方等) しない者の数

(出典:特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(厚労省保険局医療介護連携政策課・医療 費適正化対策推進室))

6-6 後期高齢者健康診査実施状況

【後期高齢】

	後期高齢	j]																										(単位	位:人)
	区分	対	受	受	受診者	育揭	肥満	やせ		判定区	.分(保健指導	尊及び	受診勧	奨を打	曷 載)							総合	判定		服	服	服	喫
	\	象者	受診者	受診率	集	個	В	В	正	高	心	脂	肝	貧	阜	肾・尿路系	\{		糖什	: 謝		異	保	受	合計	薬	薬	薬	煙 煙
		数	数	·	団 健 診	別健診(M I	M I	常高値血	圧	電図	質代謝	機能	.ffn.	実人数	尿尿 潜蛋 血白	クレア	実人数	尿糖	血 糖	ヘモグ	異常なし	健 指 導	受診勧奨	計	(血圧)	血 糖)	脂質)	
		A	В	B/A ×100 (%)		施設実施)	25.0 以上	18.5 未満	Ē								チニン				ロ ビ ン A 1 c								
年	<u></u> 4	41,803	12,568	30.1	4,182	8,386	2,919 (23.2)	1,092 (8.7)	3,339 (26.6)	4,035 (32.1)	-	7,395 (58.8)	2,408 (19.2)	4,233 (33.7)	3,743 (29.8)	3,073 (24.5)	1,052 (8.4)	9,104 (72.4)	994 (7.9)	2,309 (18.4)	8,782 (69.9)	193 (1.5)	3,473 (27.6)	8,902 (70.9)	12,568 (100)	-	_	_	_
	5	43,196	13,316	30.8	4,981	8,335	3,026 (22.7)	1,197 (9.0)	3,434 (25.8)	4,157 (31.2)	_	8,420 (63.2)	2,461 (18.5)	4,606 (34.6)	3,566 (26.8)	2,842 (21.3)	1,119 (8.4)	9,160 (68.8)	1,144 (8.6)	2,481 (18.6)	8,754 (65.7)	232 (1.8)	3,652 (27.4)	9,432 (70.8)	13,316 (100)	-	_	-	_
	6	44,395	14,576	32.8	5,926	8,650	3,311 (22.7)	1,279 (8.8)	3,755 (25.8)	4,741 (32.5)	-	8,048 (55.2)	2,746 (18.8)	4,781 (32.8)	4,064 (27.9)	3,173 (21.8)	1,339 (9.2)	10,439 (71.6)	1,323 (9.1)	2,685 (18.4)	10,035 (68.8)	237 (1.7)	4,027 (27.6)	10,312 (70.7)		-	_	_	-
	65~69歳	35	6	17.1	2	4	4	0	2	3		3	4	0	0	0	0	5	2	4	5	0	2	4	6	\			
	70~74歳	98	23	23.5	15	8	5	2	6	7	\	8	5	7	3	3	0	13	1	2	13	1	10	12	23				\
男	75~79歳	6,413	2,827	44.1	1,673	1,154	772	126	729	860		1,612	801	657	590	400	267	2,084	320	633	1,990	56	821	1,950	2,827				
	80歳以上	11,613	3,463	29.8	1,392	2,071	791	231	908	1,020		1,806	839	1,487	1,023	706	504	2,509	523	811	2,372	52	756	2,655	3,463				
	小計	18,159	6,319	34.8	3,082	3,237	1,572	359	1,645	1,890		3,429	1,649	2,151	1,616	1,109	771	4,611	846	1,450	4,380	109	1,589	4,621	6,319				$ \ \ $
	65~69歳	13	4	30.8	4	0	2	0	0	1		2	1	1	1	1	0	3	0	0	3	0	2	2	4				
	70~74歳	57	12	21.1	7	5	4	1	2	4		9	2	1	3	3	0	8	3	3	8	1	2	9	12				
女	75~79歳	7,244	3,460	47.8	1,737	1,723	683	419	870	1,115		2,038	471	757	853	783	94	2,568	165	480	2,512	78	1,212	2,170	3,460				
	80歳以上	18,922	4,781	25.3	1,096	3,685	1,050	500	1,238	1,731	\	2,570	623	1,871	1,591	1,277	474	3,249	309	752	3,132	49	1,222	3,510		\			
	小計	26,236	8,257	31.5	2,844	5,413	1,739	920	2,110	2,851		4,619	1,097	2,630	2,448	2,064	568	5,828	477	1,235	5,655	128	2,438	5,691	8,257		<u> </u>		\

※()内の数値は受診者数に対する割合(%)

【対象者数】

年度当初の個人記録票発送者数

※ 65~74歳:一定の障害のある方(身体障害者手帳1~3級、4級のうち音声機能または言語機能の 障害がある方等)のうち、障害認定を受けた方。

※ 75~79歳には、年度年齢75歳の当初発送者数を含まない。

※ 平成28年度から対象者に要介護4・5を含む。

令和7年5月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数 平成23年度から心電図が検査項目外となった。

【服薬(血圧・血糖・脂質)、喫煙】

令和2年度から「後期高齢者の質問票」の変更に伴い検査項目外となった。

6-7 特定保健指導実施状況

(単位:人)

占	三度	区八	対象	初回	面接利用	者数	利用率	終了	終了率
7	一尺	区分	者数	直営	委託	計	(%)	者数	(%)
	油	動機付け支援	1,237	497	20	517	41.8		
	速報値	積極的支援	317	88	4	92	29.0	_	
$\begin{vmatrix} 1 & 1 & 1 \\ 4 & 1 & 1 \end{vmatrix}$		合 計	1,554	585	24	609	39.2	_	
4	法定	動機付け支援	1,229			527	42.9	443	36.0
	上報 告値	積極的支援	297			84	28.3	48	16.2
	値	合 計	1,526			611	40.0	491	32.2
	速	動機付け支援	1,145	429	22	451	39.4	_	
	報値	積極的支援	294	42	11	53	18.0	_	
5		合 計	1,439	471	33	504	35.0	_	
)	法定	動機付け支援	1,148			476	41.5	410	35.7
	上報告値 	積極的支援	278			45	16.2	29	10.4
	値	合 計	1,426			521	36.5	439	30.8
	速	動機付け支援	1,021	402	18	420	41.1		
6	E 報 値	積極的支援	275	50	2	52	18.9	_	
	1世	合 計	1,296	452	20	472	36.4	_	

初 回 面 接 利 用 者 数 : 対象者のうち、当該年度中に初回面接を実施した者

終 了 者 数 : 当該年度中に実績評価を行なった者のうち、当該年度を通じて

長岡市国民健康保険に加入している者

終 了 率 : 対象者数のうち、終了者の割合

※ 初回面接利用者数(委託): 令和5年度からオンライン保健指導利用者数を含む。

6	-8 冒	引がん核	食診実:	施状	況													(単位	ኒ : /	人)
	区分	対	受	受	要	要	精	精							検結	果					
	\	象	診	診	精	精	検	検	異			ぶん	्रश्राद	胃	胃	胃	胃	+	十一	そ	不
					検	検	受	受診	常		進	早	深	が	ポ		潰	_	一指		
		者	者	率		率	診	率	ťħ		行	期	達	ん	IJ	潰	瘍	指	腸	\mathcal{O}	
		数	数	B/A ×	者	C/B ×	者	D/C ×	な	計	が	が	度	の	1	154		腸	潰瘍	.,	
				100	数	100	数	100			/3-	/3-	不	疑	ı		瘢	潰	瘢		
年月	度 \	A	В	(%)	С	(%)	D	(%)	し		ん	ん	明	い	プ	瘍	痕	瘍	痕	他	明
	4	170,374	8,680	5.1	250	2.9	235	94.0	55	13	4	9	0	3	39	7	30	2	14	99	0
	5	169,693	8,285	4.9	189	2.3	170	89.9	43	5	1	4	0	2	34	4	19	1	6	76	0
	6	168,899	8,196	4.9	196	2.4	178	90.8	44	18	7	9	2	1	28	3	23	1	5	55	0
1	切 診		1,439		43	3.0	38	88.4	14	4	3	0	1	1	5	1	5	0	1	7	0
Ī	再 診		6,757		153	2.3	140	91.5	30	14	4	9	1	0	23	2	18	1	4	48	0
	40~44歳	8,139	43	0.5	0	0.0	0	_	-	-	-	-	_	_	-	_	_	-	_	_	_
	45~49歳	9,469	74	0.8	0	0.0	0	_	-	_	-	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	50~54歳	9,657	86	0.9	2	2.3	2	100.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	55~59歳	8,410	110	1.3	6	5.5	6	100.0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0
男	60~64歳	7,934	180	2.3	3	1.7	3	100.0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	65~69歳	8,374	594	7.1	13	2.2	13	100.0	0	1	0	1	0	1	3	0	3	0	0	5	0
	70~74歳	9,737	1,051	10.8	33	3.1	30	90.9	4	4	0	3	1	0	5	0	5	0	2	10	0
	75~79歳	7,654	938	12.3	34	3.6	30	88.2	9	1	0	1	0	0	5	1	5	1	1	7	0
	80歳以上	10,726	587	5.5	29	4.9	26	89.7	4	6	6	0	0	0	4	2	4	0	1	5	0
	小計	80,100	3,663	4.6	120	3.3	110	91.7	21	13	7	5	1	1	19	3	17	1	5	30	0
	40~44歳	7,769	131	1.7	0	0.0	0	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	45~49歳	8,894	165	1.9	4	2.4	4	100.0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0
	50~54歳	9,242	255	2.8	0	0.0	0	_	-	_	-	-	_	_	_	_	_	-	_	_	_
	55~59歳	8,234	267	3.2	4	1.5	4	100.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
女	60~64歳	8,077	452	5.6	8	1.8	8	100.0	4	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0
	65~69歳	8,692	898	10.3	13	1.4	11	84.6	3	1	0	1	0	0	1	0	2	0	0	4	0
	70~74歳	10,660	1,197	11.2	24	2.0	21	87.5	8	2	0	1	1	0	1	0	2	0	0	8	0
	75~79歳	8,771	830	9.5	17	2.0	15	88.2	4	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	8	0
	80歳以上	18,460	338	1.8	6	1.8	5	83.3	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
	小計	88,799	4,533	5.1	76	1.7	68	89.5	23	5	0	4	1	0	9	0	6	0	0	25	0

<u></u>	ー 9 フ	対	受	受	受診者	4. 田田	要	要	精	精						作 行	能無	1		(単位	:人)
$ \setminus $	<u> </u>	\	<u>X</u>	X	集	個			検	検	異		大腸	がん		大	大耐力	そ	大	潰	そ	不
`		象	診	診	*		精	精	受	受	74		進	早	深	腸		の		瘍	C	
		者	者	率	団	別	検	検	診	診	常		4=	-11-11	達	が	腸	他	腸	性		
			***	B/A			者	率 C/B	者	率 D/C		計	行	期	度	ん	w.f.	のポ		大	0)	
		数	数	×	検	検	数	X	数数	×	な		が	が	不	の疑	腺	IJ	憩	腸		
年月	f \	А	В	100 (%)	診	診	C SX	100 (%)	奴 D	100 (%)	l		ん	ん	明	処い	腫	プ	室	炎	他	明
1 /2	4	170,374	20,128	11.8	14,383	5,745	1,112	5.5	882	79.3	196	83	26	54	3	6	474	49	90	4	73	0
	5	169,693	20,231	11.9	14,536	5,695	1,110	5.5	881	79.4	211	77	21	53	3	7	467	55	107	3	52	0
	6	168,899	20,833	12.3	14,871	5,962	1,295	6.2	927	71.6	230	96	31	63	2	3	444	44	59	4	47	0
	初診		3,297		2,008	1,289	275	8.3	178	64.7	40	30	13	16	1	1	88	5	7	1	6	0
	再 診		17,536		12,863	4,673	1,020	5.8	749	73.4	190	66	18	47	1	2	356	39	52	3	41	0
	40~44歳	8,139	106	1.3	73	33	3	2.8	1	33.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45~49歳	9,469	159	1.7	121	38	7	4.4	4	57.1	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	50~54歳	9,657	181	1.9	144	37	10	5.5	7	70.0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0
	55~59歳	8,410	210	2.5	167	43	12	5.7	7	58.3	0	1	0	1	0	0	5	1	0	0	0	0
男	60~64歳	7,934	365	4.6	291	74	27	7.4	13	48.1	2	2	0	2	0	0	7	1	0	0	1	0
	65~69歳	8,374	1,172	14.0	897	275	61	5.2	42	68.9	8	5	0	4	1	0	25	1	3	0	0	0
	70~74歳	9,737	2,208	22.7	1,650	558	144	6.5	104	72.2	18	12	5	6	1	0	58	4	11	0	1	0
	75~79歳	7,654	2,248	29.4	1,571	677	208	9.3	154	74.0	25	22	6	16	0	0	78	10	10	0	9	0
	80歳以上	10,726	1,773	16.5	1,083	690	206	11.6	137	66.5	20	11	5	6	0	1	80	5	8	2	10	0
	小計	80,100	8,422	10.5	5,997	2,425	678	8.1	469	69.2	76	54	17	35	2	1	259	22	32	3	22	0
	40~44歳	7,769	289	3.7	237	52	8	2.8	5	62.5	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	45~49歳	8,894	400	4.5	306	94	22	5.5	13	59.1	6	1	0	1	0	0	3	1	2	0	0	0
	50~54歳	9,242	540	5.8	460	80	17	3.1	10	58.8	4	0	0	0	0	0	4	1	0	0	1	0
	55~59歳	8,234	603	7.3	496	107	24	4.0	19	79.2	14	1	0	1	0	0	1	0	1	0	2	0
 女	60~64歳	8,077	1,042	12.9	853	189	44	4.2	40	90.9	16	1	0	1	0	1	13	3	2	0	4	0
	65~69歳	8,692	2,034	23.4	1,643	391	76	3.7	59	77.6	17	6	3	3	0	0	27	3	3	1	2	0
	70~74歳	10,660	3,063	28.7	2,339	724	145	4.7	114	78.6	37	11	3	8	0	1	48	6	7	0	4	0
	75~79歳	8,771	2,616	29.8	1,701	915	130	5.0	95	73.1	26	10	2	8	0	0	43	4	5	0	7	0
	80歳以上	18,460	1,824	9.9	839	985	151	8.3	103	68.2	31	12	6	6	0	0	45	3	7	0	5	0
	小計	88,799	12,411	14.0	8,874	3,537	617	5.0	458	74.2	154	42	14	28	0	2	185	22	27	1	25	0

6-10 子宮頸がん検診実施状況

(単位:人)

区分	対	受	受	2	受診者	f再掲	要	精	精	受精				検 結	果			精
	象	診	診	年	集	個	精	検	検	診	異	が	異	そ	HPV検3		細	検
	*	n/		+		DII.	検		受		<u>جل</u> تر				陰	陽	胞	結
	者	者	率 B/A	受	寸	別		率 C/B	診	率検 D/C	常		形	の			診	果不
	***	*/-	Б/ A ×	診	検	検	者	×	者	×	な		ЛD	0)			実	明
	数	数	100	砂			数	100	数	100	3.						施	の
年度	A	В	(%)	率	診	診	С	(%)	D	(%)	l	ん	成	他	性	性	数	者
4	113,279	5,075	4.5	9.9	4,022	1,053	66	1.3	57	86.4	17	1	27	13	20	6	3	0
5	112,367	5,745	5.1	9.6	4,641	1,104	62	1.1	55	88.7	12	0	38	5	4	14	2	0
6	111,281	5,507	4.9	10.1	4,282	1,225	72	1.3	65	90.3	16	2	35	12	12	14	2	0
初診		1,898			1,273	625	40	2.1	36	90.0	10	1	19	6	4	7	1	0
再診		3,609			3,009	600	32	0.9	29	90.6	6	1	16	6	8	7	1	0
20~24歳	5,318	164	3.1	5.6	67	97	10	6.1	7	70.0	2	0	5	0	0	0	0	0
25~29歳	5,132	150	2.9	4.7	95	55	10	6.7	10	100.0	4	0	4	2	2	5	0	0
30~34歳	5,561	169	3.0	5.8	113	56	4	2.4	4	100.0	0	0	4	0	0	2	0	0
35~39歳	6,471	227	3.5	7.1	167	60	9	4.0	9	100.0	2	0	6	1	1	2	1	0
40~44歳	7,769	338	4.4	8.6	232	106	8	2.4	8	100.0	0	0	7	1	1	2	0	0
45~49歳	8,894	397	4.5	9.0	250	147	10	2.5	7	70.0	2	0	4	1	1	1	0	0
50~54歳	9,242	404	4.4	8.5	285	119	5	1.2	5	100.0	1	0	1	3	1	1	0	0
55~59歳	8,234	429	5.2	10.7	300	129	7	1.6	6	85.7	2	0	2	2	3	0	0	0
60~64歳	8,077	513	6.4	14.4	395	118	3	0.6	3	100.0	1	0	2	0	1	0	0	0
65~69歳	8,692	812	9.3	20.1	668	144	2	0.2	2	100.0	0	1	0	1	1	0	1	0
70~74歳	10,660	999	9.4	19.7	897	102	1	0.1	1	100.0	1	0	0	0	0	0	0	0
75~79歳	8,771	670	7.6	14.5	604	66	3	0.4	3	100.0	1	1	0	1	1	1	0	0
80歳以上	18,460	235	1.3	2.7	209	26	0	0.0	0	-	-	-	-	-	=	=	-	-

^{※2}年受診率=(当該年度受診者数+前年度受診者数-2年連続受診者数)/対象者数×100

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(クーポン)実施状況

※対象者数及び受診者数は、子宮頸がん検診の再掲である。

対象者:20歳女性

年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
4	1, 200	90	7.5
5	1, 181	103	8. 7
6	1, 120	95	8. 5

[※]指導区分「判定不能」の者は、「要精検者」に含める

[※]令和5年度までの精検結果は複数該当あり

6-11 乳がん検診実施状況

(単位:人)

	76/3			ピルル				July	July	July						_		(単型	July
区分	対	受	受	2	受診者		要	精	精	精			精			果			精
	象	診	診	年	集	個	精	検	検	検 受	異	乳	乳	線	乳	の	良性	そ	検結
	者	者	率	受	寸	別	検	率	受診	診 率	常	28	が	維	咱	ă	石		果
	数	数	B/A ×	診	検	検	者数	C/B ×	者	D/C ×	な	が	ん疑	腺	腺	う	灰	の	不明
年度	A	В	100 (%)	率	診	診	C SX	100 (%)	数 D	100 (%)	し	h	い	腫	症	胞	化像	他	の者
4	89,665	5,845	6.5	14.4	4,661	1,184	406	6.9	343	84.5	132	21	3	56	15	84	44	17	0
5	89,248	6,623	7.4	13.9	5,361	1,262	452	6.8	370	81.9	154	27	2	60	17	87	37	18	0
6	88,799	6,166	6.9	14.4	4,873	1,293	474	7.7	414	87.3	177	23	8	80	14	69	25	18	0
初診		1,879			1,259	620	233	12.4	189	81.1	74	10	4	42	6	28	14	11	0
再診		4,287			3,614	673	241	5.6	225	93.4	103	13	4	38	8	41	11	7	0
40~44歳	7,769	755	9.7	18.0	411	344	133	17.6	114	85.7	44	2	1	29	4	17	8	9	0
45~49歳	8,894	448	5.0	10.2	304	144	58	12.9	52	89.7	21	2	2	9	4	9	0	5	0
50~54歳	9,242	500	5.4	10.4	345	155	57	11.4	50	87.7	17	1	0	14	0	15	3	0	0
55~59歳	8,234	475	5.8	12.6	331	144	45	9.5	40	88.9	22	2	1	6	1	6	2	0	0
60~64歳	8,077	607	7.5	16.9	476	131	37	6.1	33	89.2	17	1	1	5	1	6	1	1	0
65~69歳	8,692	961	11.1	23.8	795	166	57	5.9	52	91.2	28	3	1	6	3	7	4	0	0
70~74歳	10,660	1,239	11.6	24.9	1,126	113	51	4.1	41	80.4	18	6	1	3	1	7	4	1	0
75~79歳	8,771	844	9.6	19.0	775	69	26	3.1	23	88.5	6	3	1	7	0	2	2	2	0
80歳以上	18,460	337	1.8	3.7	310	27	10	3.0	9	90.0	4	3	0	1	0	0	1	0	C

^{※2}年受診率=(当該年度受診者数+前年度受診者数-2年連続受診者数)/対象者数×100

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(クーポン)実施状況

※対象者数及び受診者数は、乳がん検診の再掲である。

対象者:40歳女性

年度 区分	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
4	1,507	423	28.1
5	1,448	386	26.7
6	1,487	475	31.9

[※]要精検者は、問診のみで要精検となった者を含む

[※]令和5年度までの精検結果は複数該当あり

6-12 肺がん検診実施状況

<一般群・高危険群合計> (単位:人)

	川又仁十	101710100	11十 口 口 口																(十二)	· / ()
	区分	胸部		クス	線核		喀	痰	細	胞	診		精	検		結	果		精検	精
\	\setminus	対	受	受	要	要精	対	受	受	要	要精	異	肺	肺	悪そ	新そ	結	そ	結	検
		象	診	診	精	検	象	診	診	精	検	常		が	性の	の			果	未
		者	者	率	検	率	者	者	率	検	率	1113	が	h	新	生		の	不	受
		*/~	*/-	B/A ×	者	C/B ×	*/~	*/-	E/D ×	者	F/E ×	な		kマ.	_ 他	他			明	診
		数	数	100	数	100	数	数	100	数	100			疑	生				0)	0
年月		A	В	(%)	С	(%)	D	Е	(%)	F	(%)	l	ん	V	物の	物の	核	他	者	者
	4	170, 374	20, 269	11. 9	401	2.0	2, 878	397	13. 8	2	0.5	85	12	28	3	0	0	243	0	31
	5	169, 693	19, 891	11. 7	335	1.7	2, 907	329	11. 3	2	0.6	75	11	19	5	0	0	200	0	26
	6	168, 899	20, 164	11. 9	393	1.9	3, 019	351	11.6	2	0.6	89	15	21	1	0	0	248	0	21
	初診	-	4, 289	_	130	3.0	644	77	12.0	2	2.6	27	4	7	0	0	0	83	0	11
	再診	-	15, 875	_	263	1. 7	2, 375	274	11. 5	0	0.0	62	11	14	1	0	0	165	0	10
	40~44歳	8, 139	111	1.4	1	0.9	2	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	45~49歳	9, 469	179	1. 9	2	1.1	5	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	50~54歳	9, 657	180	1.9	1	0.6	34	2	5. 9	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	55~59歳	8, 410	221	2.6	6	2. 7	44	3	6.8	0	0.0	2	0	0	0	0	0	3	0	1
男	60~64歳	7, 934	359	4. 5	5	1. 4	121	16	13. 2	0	0.0	0	0	1	0	0	0	3	0	1
7	65~69歳	8, 374	1, 193	14. 2	27	2. 3	446	48	10.8	0	0.0	4	0	1	0	0	0	19	0	3
	70~74歳	9, 737	2, 129	21.9	39	1.8	834	84	10. 1	0	0.0	10	2	4	0	0	0	22	0	1
	75~79歳	7, 654	2, 131	27.8	50	2. 3	826	115	13. 9	2	1.7	8	4	3	0	0	0	33	0	4
	80歳以上	10, 726	1,741	16. 2	69	4. 0	529	65	12. 3	0	0.0	12	2	5	1	0	0	47	0	2
	小 計	80, 100	8, 244	10.3	200	2. 4	2, 841	333	11. 7	2	0.6	38	8	14	1	0	0	128	0	13
	40~44歳	7, 769	311	4.0	2	0.6	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	45~49歳	8, 894	360	4.0	2	0.6	0	0	0.0	0	0.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	50~54歳	9, 242	472	5. 1	5	1. 1	7	2	28. 6	0	0.0	2	0	1	0	0	0	2	0	0
	55~59歳	8, 234	534	6. 5	6	1. 1	11	0	0.0	0	0.0	2	0	1	0	0	0	3	0	0
女	60~64歳	8, 077	980	12. 1	16	1.6	19	0	0.0	0	0.0	5	1	0	0	0	0	10	0	0
	65~69歳	8, 692	2,077	23. 9	33	1.6	34	2	5. 9	0	0.0	12	1	0	0	0	0	20	0	0
	70~74歳	10, 660	3, 112	29. 2	44	1.4	56	7	12. 5	0	0.0	9	1	2	0	0	0	29	0	3
	75~79歳	8, 771	2, 457	28. 0	38	1. 5	37	4	10.8	0	0.0	6	3	2	0	0	0	25	0	2
	80歳以上	18, 460	1, 617	8.8	47	2. 9	14	3	21. 4	0	0.0	13	1	1	0	0	0	29	0	3
	小 計	88, 799	11, 920	13. 4	193	1. 6	178	18	10. 1	0	0.0	51	7	7	0	0	0	120	0	8

※精検結果、精検結果不明の者、精検未受診の者は胸部エックス線検査及び喀痰細胞診の合計

6-13 前立腺がん検診実施状況

(集団検討	診・個別	検診)																	(.	単位	
区分	対	受	≖-	b≿.dd ≑⊓	受	要	要	精	精	精			検			結			果	精	精
			文的化	皆内訳		\r/ +		検	検	異		前五	上腺素	ぶん		前	前	前	そ	検	検
	象	診	集	個	- ∧	精	精	受			進	局	早	病		<u> </u>	立			結	未
			団	別	診	検	検		受	常	行	所	期	期		腺	腺	立	•	果	
	者	者				f:A	1央	診	診	な		進		791	計	がん	肥	腺	0)	不	受
			検	検	率	者	率	者	率	17	が	展が	が	不		疑	大	加米		明	診
年度 \	数	数	診	診	(%)	数	(%)	数	(%)	l	h	ん	ん	明		V)	症	炎	他	者	者
4	80,709	5,404	3,519	1,885	6.7	429	7.9	330	76.9	99	5	2	18	3	28	135	69	3	12	0	99
5	80,445	4,968	3,197	1,771	6.2	374	7.5	302	80.7	73	2	3	6	1	12	163	54	0	5	0	72
6	80,100	4,963	3,266	1,697	6.2	411	8.3	315	76.6	67	0	4	10	0	14	161	62	0	11	0	96
40~44歳	8,139	48	38	10	0.6	0	-	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45~49歳	9,469	85	73	12	0.9	4	4.7	1	25.0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
50~54歳	9,657	76	60	16	0.8	3	3.9	1	33.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
55~59歳	8,410	110	91	19	1.3	11	10.0	7	63.6	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4
60~64歳	7,934	186	144	42	2.3	23	12.4	16	69.6	5	0	0	0	0	0	8	3	0	0	0	7
65~69歳	8,374	610	457	153	7.3	60	9.8	45	75.0	13	0	1	0	0	1	24	6	0	1	0	15
70~74歳	9,737	1,308	956	352	13.4	112	8.6	90	80.4	20	0	2	5	0	7	44	15	0	4	0	22
75~79歳	7,654	1,323	879	444	17.3	136	10.3	114	83.8	19	0	0	3	0	3	63	25	0	4	0	22
80歳以上	10,726	1,217	568	649	11.3	62	5.1	41	66.1	5	0	1	2	0	3	19	12	0	2	0	21

6-14 胃がんリスク検診実施状況

\	区分	対	受	受	受診る	者再掲			一次検	診結果	:		要	要	精	精						精相	食結果	:(延 <i>)</i>	(数)						
		缶	⊒ ∆.	=∆.	集	個		В	 世半					业主	検	検	異			胃がん	/		そ	そ	胃	+	胃	+	Ľ°	そ	
$ \ $		象	診	診				ь	4 1+				精	精	1央	受			確定	がん		が	の	の		_		_	口		除
	\	者	者	率	寸	別	Α	D	Ъ	С	D	Б		検	受		常				\ \	,	他	他		_	潰	指	IJ		菌
	\				[3]	נינג	A	В 1	В 2		D	Е	検		=∆.	診	Lļ3		進	早	深	N	の	の		指	-4-	腸	菌		者
	\	数	数					1					-144	率	診	率			行	期	達	の	悪	良	潰	腸	瘍	澛	感	の	数
	\			B/A	検	検	群	群	群	群	群	群	者	C/B	者	D/C	な	計	1,3	791	度		性	性		乃勿	unter	瘍	染		
	\			X									*4	X	华仁	X			が	が	不	疑	腫	腫		潰	瘢	瘢	胃		
/T: I	_#	Λ	В	100 (%)	診	診							数 C	100 (%)	数 D	100 (%)	ı		,	,	明	٧١	瘍	瘍	瘍	瘍	佔		炎	他	
年月	支 4	A 24,626	2,340	9.5	681		1,858	82	260	107	15	18	482	` '	351	72.8	39	1	ん 0	ん 0	1	1	()	3	1/病 9	1万	<u>痕</u> 2	<u>痕</u> 21	269	39	216
	5	24,946	2,309	9.3		1,550		94	223	109	25	19	470		309	65.7	39	0	0	0	0	0	0	1	5	9	3		230	49	136
	6	22,326		8.3		1,206	'	28	4	80	25	5	394	21.2	266	67.5	42	2	0	2	0	0	0	0	6	9	6	12	177	12	131
	20歳		0		0	0	0	0		0	0	0	0	0.0	0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25歳	1,122	31	2.8	15	16	29	2		0	0	0	2	6.5	1	50.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	30歳	1,150	73	6.3	22	51	65	8		0	0	0	8	11.0	6	75.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	5
	35歳	1,251	73	5.8	28	45	60	1:	2	1	0	0	13	17.8	8	61.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	5
	40歳	1,398	105	7.5	35	70	79	23		1	2	0	26	24.8	15	57.7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	6	0	2
男	45歳	1,516	99	6.5	29	70	82	1'	7	0	0	0	17	17.2	11	64.7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	5
	50歳	1,661	93	5.6	20	73	78	14		1	0	0	15	16.1	9	60.0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	6	0	5
	55歳	1,510	95	6.3	34	61	79	9		6	1	0			12	75.0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	0	6
	60歳	1,405	81	5.8	15	66	57	1'		6	1	0		29.6	17	70.8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	13	0	10
	65歳	1,347	93	6.9	43	50	60	19		12	1	1		35.5	22	66.7	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	19	2	13
_	小計	12,360	743	6.0	241	502	589	12		27	5	1	154		101	65.6	14	1	0	1	0	0	0	0	3	4	2	5	69	3	51
	20歳	051	1	C.C	1	0	1	0		0	0	0	0	0.0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25歳	951	63	6.6	26	37	56	6		1	0	0	7		6	85.7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1
	30歳	995		14.2	53	88	126 137	12		2 5	1	0			5	33.3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	7
	40歳	1,013		15.9	71	90		2			6	0	24	14.9 23.5	18	75.0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	10	1	14
女		1,094		14.8	64	98	124 123	1		6	3	0			25	65.8 76.2	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	15	2 2	14
5	45歳	1,332			45	99		2			J 1				16		3		0	_	-	0	-	-	0	-	0		10		7
	50歳 55歳	1,306 1,155	114	8.7 7.8	36 26	78 64	86 65	1		5 5	2	1		24.6 27.8	14 21	50.0 84.0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	12
	60歳	1,155		10.9	37	82	90	22		7	0	0		24.4	24	82.8	2	1	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0	16	0	11
	65歳	1,032	118	11.4	50	68	65	28		19	5	1			36	67.9	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	27	3	19
	小計	9,966	1,113		409	704	873	16		53	20	4	240		165	68.8	28	1	0	1	0	0	0	0	3	5	4	7	108	9	80
	/1,tll	3,300		11.4	103	104	010		2	JJ	40		44U	41.0	100	00.0	20	1	U	1	U	U	U	U	J	J	т	- 1	100	J	00

^{※20}歳は約9割が中学2年生時にピロリ菌検査を受けているため、通知発送していない。対象者数として掲載していないが、当時検査を受けていない場合は受診可能。

[※]検査方法の変更に伴い、R6年度から「B1群」「B2群」を廃止し、「B群」とした。

[※]除菌者数は、除菌判定方法・除菌結果について回答があったもののみ集計(R7年6月末時点。除菌中や除菌結果判定待ちを除く。)

6-15 健康相談実施状況

$\stackrel{\smile}{\sim}$	13 健康怕談天	C 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10				
	区分			参加	者数	
年度	Ę	総合健康相談	39 歳以下	40-64 歳	65 歳以上	75 歳以上 (再掲)
4	実 施 回 数	83				
4	相談延人員	559	118	32	409	220
5	実施回数	86				
J	相談延人員	568	225	47	296	124
6	実施回数	84				
0	相談延人員	530	181	41	308	138

6-16 健康教育実施状況

	10 健康教育天	705 17770				
年度	区分	一般	歯周疾患	骨 粗しょう症	病態別	合 計
4	実 施 回 数	277	9	49	22	357
4	参加延人員	7, 661	114	1,803	233	9, 811
5	実 施 回 数	204	5	53	27	289
5	参加延人員	6, 848	48	711	480	8, 087
6	実 施 回 数	202	5	27	26	260
O	参加延人員	6, 228	69	389	434	7, 120

地域保健・健康増進事業報告より

6-17 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(ハイリスクアプローチ)

区分	健康状態不明	月高齢者訪問	健診異常 受診勧		栄養相	談事業
年度	対象者数	訪問数	対象者数	訪問数	参加者数 (実)	参加者数 (延)
4	888	831	137	93	32	48
5	585	576	53	49	37	45
6	563	543	48	47	56	68

[※]新潟県後期高齢者医療広域連合から委託を受け令和4年度より事業実施。

[※]栄養相談事業は新潟県栄養士会への委託事業。実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

[※]ポピュレーションアプローチについては10-2で計上。

6-18 生活習慣病予防指導事業実施状況

(単位:回、人)

区分					保険者別	(再掲)		年位	代別(再撂	<u>a</u>)
年度	実施回数	参加者数	継 続 参加者数 (再掲)	市国保	社保	後期高齢	生保	39 歳以下	40~64 歳	65 歳以上
4	29	27	14	17	10	0	0	1	10	16
5	49	28	18	17	11	0	0	4	7	17
6	73	56	34	21	15	20	0	3	15	38

^{※「}生活改善プログラム」として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医からイエローカードを用いて 指導会を勧めてもらい、指導を行ったもの。

6-19 CKD·糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況

(単位:回、人)

区分	栄養相談会(積極的支援)	糖尿病相談会(動機付け支援)
年度	参加者数 (実)	参加者数 (延)	参加者数 (実)	参加者数 (延)
4	43	131	64	69
5	49	154	85	130
6	31	81	57	59

[※]新潟県栄養士会への委託事業。糖尿病性腎症重症化予防プログラム対象者へ「栄養相談会」(積極的支援)、特定健診受診者のうち糖尿病型の者を対象に「糖尿病相談会」(動機付け支援)を実施。

6-20 訪問指導実施状況(生活習慣病対策・健康増進)

年度	39歳以下	40~64歳	特定保健指導 (再掲)	65歳以上	特定保健指導 (再掲)	人数
4	9	341	95	1, 340	202	1,690
5	19	203	40	1, 215	284	1, 437
6	6	238	85	940	359	1, 184

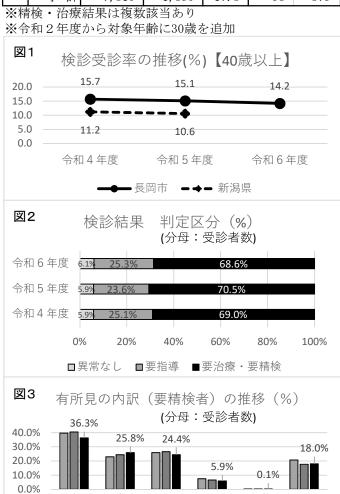
[※]保健師等の訪問実績を掲載(在宅保健師等による訪問を含む。)

[※]実施回数は、訪問及び来庁相談で実施したものを含む。

[※]実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

6 - 21	歯周病検診実施状況
--------	-----------

区分 対		受	受	3	判定区分	}	要要		要精	倹の内容	字(延~	ヾ数)		
		象	診	診	異	要	要要	精治	С		未	要	検基	所そ
		者	者	率	常	II.a	精治	検療 率率	歯周ポ	歯周ポ	処 置	補綴	査機を上	見の
		数	数	B/A ×	な	指	検療	C/B ×	ケッ	ケッ	歯あ	歯あ	を疾有患	あ他
年度		А	В	100%	し	導	С	100%	ト 1	ト 2	b b	b b	る等	りの
	4	16, 214	2, 412	14. 9	143	604	1,665	69. 0	958	554	624	181	6	500
	5	16, 389	2, 339	14. 3	137	552	1,650	70. 5	945	570	623	153	4	415
	6	15, 995	2, 129	13.3	130	538	1,461	68. 6	773	549	520	125	2	384
	30 歳	1, 195	72	6.0	2	19	51	70.8	27	12	27	2	0	15
	40 歳	1,534	108	7.0	3	32	73	67. 6	40	26	31	0	0	23
男	50 歳	2,008	153	7.6	10	35	108	70.6	50	44	49	10	0	34
	60 歳	1,712	160	9.3	6	31	123	76. 9	50	57	45	8	1	31
	70 歳	1,736	246	14. 2	16	42	188	76. 4	89	88	64	31	0	62
	小 計	8, 185	739	9.0	37	159	543	73. 5	256	227	216	51	1	165
	30 歳	1,060	106	10.0	11	38	57	53.8	36	10	25	1	0	17
	40 歳	1, 349	222	16. 5	17	67	138	62. 2	90	32	41	4	0	26
女	50 歳	1,872	323	17. 3	18	92	213	65. 9	130	64	76	10	0	46
	60 歳	1,657	349	21. 1	20	98	231	66. 2	126	89	65	20	1	63
	70 歳	1,872	390	20.8	27	84	279	71. 5	135	127	97	39	0	67
>☆	小 計	7,810 结用对复数	1, 390	17.8	93	379	918	66. 0	517	322	304	74	1	219



歯周ポケ

歯周ポケッ

小処置歯

■令和4年度 ■令和5年度 ■令和6年度

(補綴歯

1. 受診率

長岡市では、令和2年度から対象年齢を拡大 し、健康増進事業の40・50・60・70歳に加えて 市単独事業として30歳を追加した。なお、健康 増進法の改正により、令和6年度から20・30歳 が法律上の対象者に追加されている。

受診率は、男女別では、女性の受診者が圧倒 的に多く、働き盛り世代の男性は、受診につな がりにくいことがわかる。

年代別では、若い世代ほど低い傾向にあり、 40歳以上の受診率は14.2%であるが、30歳を含 めると13.3%まで低下する。

今後も個別通知や市公式LINE等を用いて、受 診率向上に向けた取組を続けていく。

2. 検診結果について

図2に示した判定区分では、検診受診者のう ち、「異常なし」の占める割合が低く、1割に 満たない。受診者の9割に何らかの所見がある ことがわかる。

図3に示した有所見の内訳では、「歯周ポケ ット1」が一番多く、次いで「歯周ポケット 2」、「未処置歯あり」 となっている。

歯周病を示す「歯周ポケット1・2」の割合 は62.1%で、令和5年度の64.8%に比べて減少 している。

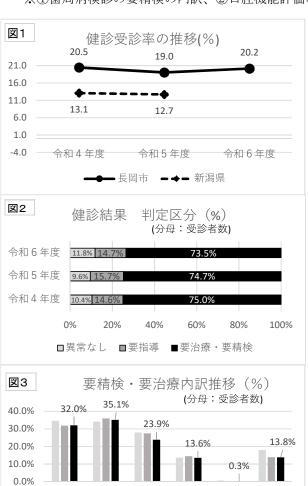
や治療を要する

・治療を要す

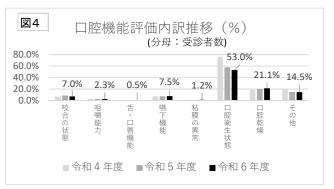
その他

			15C 2911			1 1 1/2	<u>сн</u> .		<i>/////</i>											(隼	位:	<u>人)</u>
	区分	対	受	受	判	定区	分	要要		①歯周病検診					21	口腔模	幾能評	価				
$ \cdot \rangle$					異	要	要要	精治		要	精検	の内	訳			<u> </u>	要指導		情検∅)内部	5	
$ \ $		象	診	診				検療	СЕ	P I	未	要	要基準	そ	咬	咀	舌	嚥	粘	П	П	そ
,	\	者	者	率	常		精治	率率	歯	歯	処	補	疾患		合		•		膜	腔		
		1	1			指			周ポ	周ポ	置	綴	等			嚼	П	下		衛	腔	
		数	数	B/A ×	な		検療	C/B ×	ケ	ケ	歯	歯	す検 査	0)	の	61a	唇	1.00	の	生	-1-1	の
		A	В	100 %	3.		С	100 %	ツ	ツ	あ	あ	や 治		状	能	機	機	異	状	乾	
年月	度 \	A	Б		l	導			ト 1	ト 2	ŋ	ŋ	療 るを	他	態	力	能	能	常	態	燥	他
	4	6, 065	1, 242	20.5	129	181	932	75. 0	430	424	346	170	7	224	86	40	12	90	19	949	228	236
	5	7, 508	1, 430	19.0	138	224	1,068	74. 7	456	514	393	207	5	199	125	39	8	103	15	829	287	212
	6	6, 842	1, 380	20.2	163	203	1,014	73.5	441	484	330	187	4	190	96	32	7	103	16	731	291	200
	75 歳	2, 082	386	18. 5	45	49	292	75. 6	130	146	94	51	1	58	29	9	2	24	7	207	74	61
男	80 歳	1, 140	215	18. 9	23	28	164	76. 3	64	79	69	39	0	27	23	7	2	18	3	127	43	30
	小計	3, 222	601	18. 7	68	77	456	75. 9	194	225	163	90	1	85	52	16	4	42	10	334	117	91
	75 歳	2, 227	522	23. 4	59	86	377	72. 2	168	177	113	67	2	75	32	10	2	36	6	262	111	79
女	80 歳	1, 393	257	18. 4	36	40	181	70. 4	79	82	54	30	1	30	12	6	1	25	0	135	63	30
	小計	3, 620	779	21.5	95	126	558	71. 6	247	259	167	97	3	105	44	16	3	61	6	397	174	109

※①歯周病検診の要精検の内訳、②口腔機能評価の要指導+要精検の内訳は複数該当あり



■令和4年度 ■令和5年度 ■令和6年度



1. 受診率

平成27年度から、75歳・80歳を対象に、歯周病 検診(口腔内検査)及び口腔機能検査を実施して いる。

実施主体である新潟県後期高齢者医療広域連合の「令和6年度歯科健康診査推進計画」における長岡市の目標受診率25.4%に対し、実績は20.2%と目標値に達していないが、令和5年度比で1ポイント以上上昇した。(図1)

今後も個別通知や啓発チラシの配布等、受診勧 奨に努めていく。

2. 健診結果について

図2に示した判定区分では、「異常なし」の割合が約1割と少なく「要指導・要精検」が約9割を占めている。

図3に示した要精検・要治療内訳では、「歯周ポケット1・2」が多く、次いで「未処置歯あり」となっている。

歯周病を示す「歯周ポケット1・2」と判定された割合は、67.1%であり、令和5年度の67.8%、令和4年度の68.7%に比べて僅かに減少している。図4に示した口腔機能評価内訳では、「口腔衛生状態」の所見が多い。

や治療を要する

7 献血状況

(1) 献血実施状況

区分	}	年度	4	5	6
		申 込 数	465	441	411
	200ml	不適数	108	95	106
全		採 血 数	357	346	305
ín.		申 込 数	9,052	8,992	9,362
	400ml	不 適 数	861	905	1,379
献		採血数	8,191	8,087	7,983
血	計	申 込 数	9,517	9,433	9,773
		不 適 数	969	1,000	1,485
		採 血 数	8,548	8,433	8,288
		申 込 数	7,642	7,697	7,263
成	分献血	不適数	560	538	496
		採血数	7,082	7,159	6,767
		申 込 数	17,159	17,130	17,036
<u> </u>	計	不 適 数	1,529	1,538	1,981
		採 血 数	15,630	15,592	15,055

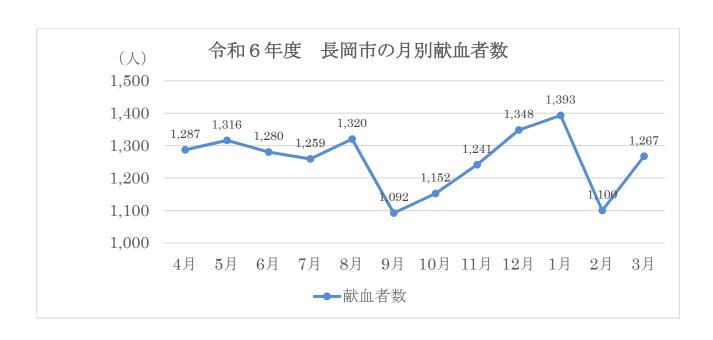
(2)年齢別献血者数

年度	4	1	Ę	5	(5
年齢	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)
16~19 歳	628	4.0	650	4.2	661	4.4
20~29 歳	2,347	15.0	2,155	13.8	1,912	12.7
30~39 歳	2,471	15.8	2,413	15.5	2,275	15.1
40~49 歳	3,885	24.9	3,747	24.0	3,510	23.3
50~59 歳	4,327	27.7	4,384	28.1	4,414	29.3
60~69 歳	1,972	12.6	2,243	14.4	2,283	15.2
計	15,630	100.0	15,592	100.0	15,055	100.0

(3) 月別・施設別献血者数

1337	<i></i>		1 1
(== /	17	•	Λ)
(単	<u>'/-</u>	•	人)

年度		4			5		6			
施設月	献血バス	献血ルーム	計	献血バス	献血ルーム	計	献血バス	献血 ルーム	計	
4月	107	1, 109	1, 216	139	1, 172	1, 311	197	1,090	1, 287	
5月	127	1, 267	1, 394	111	1, 214	1, 325	131	1, 185	1, 316	
6月	123	1, 157	1, 280	147	1,061	1, 208	121	1, 159	1, 280	
7月	243	1, 173	1, 416	242	1, 188	1, 430	231	1,028	1, 259	
8月	111	1, 191	1, 302	132	1, 152	1, 284	145	1, 175	1, 320	
9月	138	1, 132	1, 270	79	1, 136	1, 215	43	1,049	1,092	
10月	63	1, 200	1, 263	44	1, 110	1, 154	42	1, 110	1, 152	
11月	176	1,081	1, 257	142	1, 204	1, 346	152	1, 089	1, 241	
12月	112	1,038	1, 150	162	1, 161	1, 323	173	1, 175	1, 348	
1月	228	1, 180	1, 408	140	1, 274	1, 414	123	1, 270	1, 393	
2月	83	1, 296	1, 379	158	1, 187	1, 345	125	975	1, 100	
3月	131	1, 164	1, 295	87	1, 150	1, 237	122	1, 145	1, 267	
計	1,642	13, 988	15, 630	1, 583	14, 009	15, 592	1,605	13, 450	15, 055	



8 診療所事業

8-1 山古志・小国・寺泊地域診療体制

(令和6年4月1日現在)

名称	虫亀診療所	種苧原診療所	山古志診療所山古志歯科診療所	小国診療所	小国歯科診療所	国民健康保険 寺泊診療所
診療科目及び運営開始年月日	内 科(休止) 内 科(休止) S41.7.1 S48.12.1		内 科 S59.4.1 歯 科 S59.4.1	内 科整形外科外科(休止) H2.7.11 歯科(休止) H2.7.11	歯 科 H17.6.1	内 科 S34. 4. 1
所 在 地	長岡市 山古志虫亀	長岡市 山古志種苧原	長岡市 山古志竹沢	長岡市 小国町楢沢	長岡市 小国町七日町	長岡市 寺泊敦ケ曽根
従事者数(常勤のみ)	医師 1名 歯科医師 1名 看護師 3名 歯科助手 1名 事務員 2名 ※内科は、令和 週2回診療を実	。 : : : 6年1月から常勤	加医師任用により	医師 1名 診療放射線技師 1名 看護師 4名 事務員 5名	歯科医師 1名 歯科助手 2名	医師 1名 看護師 3名 事務員 3名
休診日		日・金曜日以外は 関する法律に規定		○毎週月曜日~ 火曜日・土曜 日・日曜日 〇国民の法法日 関すする法休日 〇12月29日~ 1月3日	○毎週日曜日・ 木曜日○国民の祝日に 関する法律に 規定する休日○12月31日~ 1月3日	○毎週土曜日・日曜日○国民の祝日に関する法律に規定する休日○12月29日~1月3日
診療時間	内科:午前9時 歯科:午前8時	~午後 4 時 30 分~午後 5 時		午前8時30分 ~午後5時	月~金曜日 (木曜日除く) 午前9時 ~午後6時30分 土曜日 午前9時 ~午後6時	月、水~金曜日 午前9時~正午、 午後3時~5時 火曜日 午前10時~午後 1時、午後4時~ 午後6時

8-2 山古志・小国・寺泊地域診療所の利用状況

●山古志診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
	日	人	人
4	60	1,169	19.5
5	114	1,776	15.6
6	120	1,738	14.5

●虫亀診療所

— A 4 10 /	27/1/1		
年度 区分	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
4	目	人	人
4	34	563	16.6
5	0	0	0
6	0	0	0

[※]上記診療所のうち山古志歯科診療所以外は内科

●種苧原診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
	目	人	人
4	32	443	13.8
5	0	0	0
6	0	0	0

●山古志歯科診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1 日平均 受診者数
	目	人	人
4	221	1,193	5.4
5	231	1,198	5.2
6	234	1,281	5.5

●小国診療所

区分	開設				1 日平均		
年度	日数	総数	内科	外科	整形外科	歯科	受診者数
	日	人	人	人	人	人	人
4	145	5,010	4,816	_	194	_	34.6
5	144	4,568	4,445	_	123	_	31.7
6	146	4,490	4,177	_	313	_	30.8

[※]外科診療は平成27年度から休止、歯科診療は令和2年1月から休止。令和6年10月から指定管理

●小国歯科診療所

年度 区分	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
	目	人	人
4	258	6,545	25.4
5	271	6,804	25.1
6	269	6,652	24.7

●国民健康保険寺泊診療所

年度 区分	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
	日	人	人
4	223	2,120	9.5
5	228	3,635	15.9
6	213	3,308	15.5

9 急患診療対策

9-1 長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制

(令和6年4月1日現在)

						十五/11日が江/
			休	日		
名称	長岡休日·夜間 急 患 診 療 所	長岡休日急患歯 科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	在宅当番医制	在宅当番医制(中之島見附地区)	病院群輪番制(二次診療)
開設者	長岡市医師会	長岡歯科医師会	長岡市薬剤師会	長岡市医師会	見附市南蒲 原郡医師会	三病院
診療科目 及び 運営開始 年月日	内科(小児科) S49. 6. 2 外 科 S56. 9. 6	歯 科 S48.11.18	— S63. 4.17	産婦人科 S52. 4.29	内 科 外 科	内 科 S52. 4.29 (小児科 S52. 4.29 (外 科 S52. 4.29 (産婦人科 S55. 4.1
診療場所		長岡休日急患歯 科診療所		産婦人科医院 (在宅当番)	当 番 医 院 (内科・外科)	長岡赤十字病院長岡中央綜合病院立川 綜合病院
従事者数	医師2名看護師3名事務員2名	歯科医師1名歯科衛生士1名事務員1名	薬剤師 2名 事務員 2名	当番医師	当番医院 の勤務者 当番医師	当番病院の勤務者
診療日	休日を含む)	毎週日曜日祝日(振替休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日		祝日(振替休日を含む)	休日を含む)	
診療時間	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午後4時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午前12時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から翌午前9時まで

				X	十年/11日/四年/
		平 日	夜間		
名 称	長岡休日·夜間 急 患 診 療 所		長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (平日夜間)		病院群輪番制
開設者	長岡市医師会	長岡市	長岡市羽	薬剤師会	三病院
診療科目 及び 運営開始 年月日	内 科 H20. 5. 7	小 児 科 H18.3.20	— Н20. 5.7	— H18. 3.20	外 科 S59. 1. 4
診療場所	長岡休日·夜間 急 患 診 療 所	中越こども急患センター	長岡市郭 会 営	薬 局	長岡赤十字病院 長岡中央綜合病院 立川 綜合病院
従事者数	医師1名看護師1名事務員1名	医師1名看護師2名事務員2名	薬剤師 事務員	1名 2名	当 番 病 院 の 勤 務 者
診療日		毎週月曜日〜土曜日(祝休日、12月29日〜1月3日を除く)			平 日 夜 間
診療時間	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後6時から翌午前9時まで

9-2 休日急患診療所(内科・小児科)の利用状況

区分	診	療		受診者数		居住地	地別	,	傷病の程	度	転送数	1日平均	
年度	日	数	総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症	転达剱	受診者数	
		П	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
4		70	2,388	1,341	1,047	2,113	275	1	15	2,372	16	34.1	
5		71	3,789	2,156	1,633	3,262	527	0	18	3,771	18	53.4	
6		71	3,909	2,723	1,186	3,440	469	4	35	3,870	36	55.1	

9-3 休日急患診療所(外科)の利用状況

区分	診	療		受診者数		居住地	也別	傷	病の程	度	転送数	1 日平均
年度	日	数	総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症	転达级	受診者数
4		日	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4		70	467	335	132	422	45	0	24	443	19	6.7
5		71	513	356	157	455	58	1	28	484	27	7.2
6		71	531	364	167	448	83	0	33	498	34	7.5

9-4 平日夜間急患診療所(内科)の利用状況

区分	診療	受 診	居住	E地別		傷病の程度		転送数	1 日平均	
年度	日数	者数	市内	市外	重症	中症	軽症	転达剱	受診者数	
4	日	人	人	人	人	人	人	人	人	
4	243	290	263	27	1	4	285	5	1.2	
5	244	622	567	55	0	10	612	7	2.5	
6	243	617	552	65	0	15	602	13	2.5	

9-5 休日急患歯科診療所の利用状況

区分	診	療		受診者数		居住	地別	1 日 平均受診	
年度	目	数	総数	大人	小人	市内	市外	者数	
4		目	人	人	人	人	人	人	
4		70	374	311	63	300	74	5.3	
5		71	407	349	58	333	74	5.7	
6		71	405	352	53	316	89	5.7	

9-6 休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況

	0	rı · H			/	~/PJ V/	1 11 11 11	70						
Ī	区分			休 日	分			平日夜間分				こども急患センター分		
١		開設	利用者数				1 日	開設	利用者数	1 日	開設	利用者数	1 日	
	年度	日数	総数	内科	外科	歯科	平均受 診者数	日数	内科	平均受 診者数	日数	小児科	平均受 診者数	
Ī	,	Ħ	人	人	人	人	人	目	人	人	月	人	人	
	4	70	2,644	2,123	348	173	37.8	243	257	1.1	293	861	2.9	
Ī	5	7.1	4 100	0.546	2000	101	FO 1	0.4.4	F.C.0	0.0	000	1 410	4.0	
L	ŭ	71	4,123	3,546	386	191	58.1	244	563	2.3	293	1,418	4.8	
	6	71	4,266	3,665	413	188	60.1	243	573	2.4	293	1,032	3.5	

9-7 中越こども急患センターの利用状況

区分	診療	受診		時間帯別				年齢別				1 日
年度	日数	者数	19~20 時	20~21 時	21時~	0	1~2	3~5	6~12	13~	転送数	平均受 診者数
	日	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
4	293	1,035	560	344	131	142	299	246	294	54	11	3.5
5	293	1,711	963	535	213	158	360	401	646	146	29	5.8
6	293	1,284	801	354	129	153	279	306	433	113	23	4.4

9-8 産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況

区分	診療	受 診	居住	地別	为	疾病の程度	Ŧ		1 日
年度	日数	者数	市内	市外	重症	中症	軽 症	転送数	平均受 診者数
4	日	人	人	人	人	人	人	人	人
4	70	11	10	1	0	3	8	1	0.2
5	71	23	22	1	0	8	15	1	0.3
6	71	22	16	6	0	9	13	0	0.3

9-9 病院群輪番制病院の利用状況

区分	診療		受診者数			受診	〉内訳		居住	1 目		
\ 日数		総数	入院	外来	救急	息車	そ	の他	市内	市外	平均受	
年度	(延)	小心女人	7 194	/ F/K	入院	外来	入院	外来	11111	11171,	診者数	
4	日	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
4	761	11,026	2,052	8,974	1,359	2,353	693	6,621	8,601	2,425	14.5	
5	769	11,405	2,178	9,227	1,396	2,401	782	6,826	8,944	2,461	14.8	
6	766	11,213	2,199	9,014	1,484	2,387	715	6,627	8,686	2,527	14.6	

9-10 病院群輪番制病院の利用状況(内訳)

		-1 -1 -1 -1	診療日数	ラ	支診者	数	1日平均
診療区分	診療時間帯	診療科目	(目)	総数(人)	入院(人)	外来(人)	受診者数 (人)
		内科・(小児科)	71 (71)	2, 067 (632)	451 (99)	1, 616 (533)	29. 1 (8. 9)
休日昼間	9 時~18時	外科	71	1, 695	264	1, 431	23. 9
	9 kd - 10kd	産婦人科	71	37	13	24	0.5
		救急科	22	57	48	9	2. 6
		内科・(小児科)	71 (71)	1, 785 (506)	368 (82)	1, 417 (424)	25. 1 (7. 1)
休日夜間	18時~9時	外科	71	1, 108	199	909	15. 6
N H (XIII)	1049 349	産婦人科	71	52	26	26	0.7
		救急科	22	38	24	14	1. 7
平日夜間	18時~9時	外 科	296	4, 374	806	3, 568	14.8
	合	計	766	11, 213	2, 199	9, 014	14. 6

⁽⁾は小児科分の再掲

10 健康づくりの推進

10-1 健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進

<目的>

少子高齢社会が急速に進むなかで、だれもが健康で心豊かな生活ができるよう、将来を見据えた健康づくり活動をすすめ、健康なまちづくりを推進するもの。そのために、長岡市における健康なまちづくり計画である「ながおかヘルシープラン21」を推進し、健康に関するすべての関係機関・団体が連携し、市民の主体的な健康づくりを支援する社会環境の形成を目指す。

<計画の期間>

- ・「ながおかヘルシープラン21」 平成15年度から平成24年度。平成19年度に中間評価、平成24年度に最終評価を実施。
- ・「第2次ながおかヘルシープラン21」 平成25年度から令和5年度。 平成29年度に中間評価、令和4年度 に最終評価を実施。
- ・「第3次ながおかヘルシープラン21」令和6年度から令和17年度。

	事 業 等	目的•実績
	かヘルシープラン21 推進協議会	 ○目的 健康づくり関係者による協議会を設置し、健康づくりを総合的、効果的に 推進する。計画の推進、進捗状況について検討。 ○実績 実施月日:令和6年11月7日 内容:策定・推進連絡会議での検討結果や健康増進課の新たな取組 について共有し、意見交換を実施。
野 美	進捗状況調査	○目的 第2次ながおかヘルシープラン21の最終年度の取組について、策定・推 進協議会等での検討の資料とするため、事業の進捗状況調査を実施。○実績 令和6年7月に19課、14団体に対して実施。
係機関の連携	ながおかヘルシープラ ン21策定・推進連絡会 議	 ○目的 第3次ながおかヘルシープラン21の推進にあたり、上記の調査を踏まえ、 行政、教育関係機関、福祉団体、企業等の健康に関わる関係者が連携 し、具体的な施策や取組の方向性を検討。 ○実績 実施月日:令和6年9月25日 内 容:8分野別体系(栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、飲 酒、喫煙、歯・口腔、生活習慣病の発症予防、重症化予防)の 関連事業の実施状況や今後の取組の方向性を21課11団体 の実務担当者、健康づくり認定サポーターにも参画してもら い、検討した。

第3次

ながおかヘルシープラン 21

基本理念を「人とひと 輝く笑顔がはぐくむ健康なまち ながおか」とし、人々が地域でつながりをもちながら、健康になっていくまちを目指して策定した健康増進計画です。

長岡市では脳血管疾患による死亡率が高く、高血圧や糖尿病など生活習慣病の予防が課題です。

基本目標

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

- ・健康づくりに取り組むことで生活の質を高め、健康寿命の延伸を目指します
- ・誰もが自然と健康づくりに取り組める環境整備を行い、健康格差の縮小を図ります

基本方針

2

健康的な生活習慣の継続と健康状態の改善

(個人の行動と健康状態の改善)

主体的な多世代健康づくりの広がりを推進

(社会環境の質の向上)

8 つの分野別に目標と具体的な取り組みを設定しました。また、個人を取り巻く環境やその質の向上に取り組むことで、自然と健康的な行動をとることができる環境づくりを目指します。

生活習慣病の発症予防

健(検)診で健康管理

生活習慣病の重症化予防

医療機関の受診や保健指導などの活用

宋費 合生活 身体活動 運動

休養 睡眠

飲酒

喫煙

歯・口腔の 健康

ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

胎児期から高齢期まで、生涯を通じた切れ目のない健康づくりに取り組みます。

こども

青年期 壮年期

高齢者

ライフステージごとのホルモンの変化など、女性の特性を踏まえた健康づくり

10-2 健康教育(講座) 概要

事	業	講座名	実施回数 (教室数)	参加延人数	対象地域	掲載ページ
		生活習慣病予防講座	26	434	地区別	
		たばこと健康の講座	0	0	地区別	
加州伊州 江新市 兴		歯っぴー講座	5	69	地区別	n 63~65
地域保健活動事業		栄養講座	5	58	地区別	p. 63~65
		コミセンDE運動講座	35	527	地区別	
		コミセンまつり等	27	770	地区別	
よ、1°4、1 4 - 1 キャギリ	_	青壮年期向け健康づくり講座	16	387	全市	60
ながおかウェルネス事業	5	まちなか健康講座	29	736	全市	p. 68
食育推進事業		児童館食育プログラム	16	653	地区別	p. 63~65
占 XII. 上LASS 市 米		こころ元気アップ講座	21	420	地区別	p. 63~65
自殺対策事業		ヘルシー飲酒のすすめ講座	1	6	地区別	p. 66~67
			5	105	全市	p. 47
骨粗しょう症予防事業		骨粗しょう症予防講座	22	284	地区別	p. 63~65
			49日間 966 測定コーナー			
がん検診事業		乳がん検診における自己触診指導	135	4, 873	全市	
高齢者の保健事業と介護	淳予防の一体的実施事業	フレイル予防啓発・相談	221	2, 889	地区別	p. 63~65
	CALWAY 는 古 W	単発講座	409	4, 317	地区別・全市	
	運動機能向上事業	継続教室	継続教室 20 (7) 21		地区別・全市	
60. 人士女 叶 古 坐	크피스마루 코 IV+ 늄 米	単発講座	67	1, 310	地区別・全市	p. 63~65
-	認知症予防事業	短期継続教室	32 (7)	385	地区別・全市	p. 70
	栄養改善・うつ予防・	単発講座	26	429	地区別	
	口腔機能向上等事業	6 (2)	91	全市	p. 63~65 p. 66~67 p. 47 p. 63~65 p. 63~65	

10-3 コミュニティにおける活動内容実施状況

	0-3	コミューティにおける占割内谷夫他认近コミュニティ健康づくり関係事業									関係事	業					
П ш	会場			地	域コミ	ュニテ	ィ健康	づくり打	作進事	業			一般が)護予	防事業		高齢者の保 健事業と介護 予防の一体 的実施事業
セン No.	会場地区名	児童館食育プログラム	予防講座 生活習慣病	予防講座 う症	たばこと健康	歯っぴー 講座	運動講座E	栄養講座	アッ プ講座	ヘルシー 飲酒	コミまつり等 健康相談、	運動機能向上	単発講座 認知症予防	ステッ プ教室	帝院・口腔機能 ・うつ	健幸長寿学の	啓発・相談 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
1	千手						•		•		•	•	•		•		•
2	四郎丸										•	•	•				•
3	豊田										•				•		•
4	阪之上	野菜の話、カラ フルサラダを作 ろう	•						•				•				•
5	表町	朝ごはんの大切 さ、みそ玉・シャ カシャカおにぎり 作り							•		•	•					•
6	中島	食事のマナー、食べ物のはたらき					•		•		•		•				•
7	神田	食事マナー	•				•							•			
8	川崎			•			•				•				•		•
9	新町												•				•
10	大島	食べ物のはたら き、箸のマナー、 みそ玉作り		•								•	•				•
11	希望が丘					•	•										•
12	宮内		•				•				•	•	•		•		•
13	十日町		•								•						•
14	六日市		•										•		•		•
15	太田							•			•	•					

							⊐₹	ュニテ	ィ健康	づくり関	関係事	 業					
コミセン	会場			地	地域コミ	ュニテ	ィ健康	づくり	推進事	業			一般了	ì護予	防事業		高齢者の保 健事業と介護 予防の一体 的実施事業
セ ン No.	会場地区名	児童館食育 プログラム	予防講座 生活習慣病	予防講座 う症	たばこと健康	歯っぴー 講座	運動講座日	栄養講座	アップ講会	ヘルシー 飲酒	コミまつり等健康相談、	運動機能向上	単発講座	ステッ プ教室	予防・口腔機能 学養改善・うつ	健幸長寿学の	啓発・相談
16	山通		•				•				•		•		•		•
17	栖吉	朝ごはんの大切さ、食べ物のはたらき										•					•
18	富曽亀	三角食べ、箸の 持ち方、季節の 野菜、栽培した 野菜で料理作り		•			•					•	•				•
19	山本	災害の話とクイ ズ、災害時の パッククッキング		•			•		•			•			•		•
20	新組						•					•	•				
21	黒条		•						•			•	•		•		•
22	下川西					•			•			•	•				•
23	上川西											•					•
24	福戸	災害食につい て、ポリ袋でサ バイバルクッキ ング					•		•			•	•				•
25	王寺川														•		•
26	日越	防災食につい て、火を使わな い防災食づくり									•	•	•				•
27	関原						•	•				•	•		•		•
28	宮本	朝ごはんの大切 さ、みそ玉・シャ カシャカおにぎり 作り	•	•					•			•	•	•			•
29	大積								•				•				•
30	深才		•				•		•		•	•	•		•		•
31	青葉台	防災食の備え、 パッククッキング		•		•	•		•		•	•	•				•

			コミュニティ健康づくり関係事業(支所地域)														
П /// .	会場			地		ュニテ	ィ健康	づくり‡	推進事	業			一般了	護予			高齢者の保 健事業と介護 予防の一体 的実施事業
セン No.	会場地区名	児童館食育プログラム	予防講座生活習慣病	予防講座	たばこと健康	歯っぴー講座	運動講座日本シュミセンロE	栄養講座	アップ講座	ヘルシー 飲酒	コミまつり等 健康相談、	単発講座 単発講座 上	予防講座	ステッ プ教室	等講座 等講座 とり は きょう できまた は まんり きょう かんしん いいい かんしん いいい かんしん いいい かんしん いいい かんしん いいいい かんしん いいいい かんしん いいいい かんしん いいいい かんしん いいいい かんしん いいい かんしん いいいい かんしん いいいい はんしん いいいい かんしん いいいいい かんしん いいいい かんしん いいいいい かんしん いいいいい かんしん いいいいい かんしん いいいい かんしん いいいい かんしん いいいいい かんしん いいいい かんしん いいいいい かんしん いいいい いいいい	すすめ・はつ 教室の	啓発・相談のレイル予防
32	中之島	食べ物のはたら き、朝ごはんを 考えよう		•			•	•			•	•	•		•	•	•
33	越路		•	•					•			•			•		•
34	三島						•				•		•			•	•
35	山古志			•			•	•	•		•	•					•
36	小国		•	•		•	•		•	•	•	•	•		•		•
37	和島		•						•			•	•				•
38	寺泊		•	•							•				•		•
39	栃尾		•	•		•	•		•			•	•	•	•		•
40	与板	食べ物は生き 物、旬の食べ 物、野菜の花ク イズ、食事のマ ナー	•	•			•		•		•	•					•
41	ЛП		•	•			•					•	•		•		•

[※]支所地域の介護予防事業については、各支所で実施した普及啓発事業を記載。

10-4 自殺対策・こころの健康づくり関係事業

	実施事業の名称	事業目的・内容	実績
	こころの健康講座	「こころの健康づくり」「うつ」 「アルコール依存」等、正しい 知識の普及啓発を図るため地 域単位で講座を開催する。	実施回数:26回 参加者 :496人 (市政出前講座含む)
	こころの健康づくり講演会	「自殺予防」に関する知識の普 及啓発を図るため講演会を開 催する。	実施回数:1回 参加者 :256人
普及事業 発	自殺予防・こころの健康づくりの普及啓発	「自殺予防」「こころの健康づくり」に関する知識の普及啓発を図るため、多様なメディアを通じて発信及び自死ハイリスク層に向けたPRを行う。	・相談窓口案内リーフレットの作成、配布 ・#いのち SOS 新潟カードの配布 ・職域への出前講座 ・新成人等若者を対象とした適正飲酒の啓発(アルコールパッチテスト8月、市内専門学校3校への出前講座) ・推進月間、強化月間においてまちかどビジョン及びアオーレ大型モニター、アオーレ総合窓口広告モニターでの動画放映、市政だより記事掲載(9月、3月)、ミライエ長岡・中央公民館で展示(9月)、長岡市健康アプリでの動画放映(3月) 上記の他にも、自殺の動向を注視しながら、ホームページ等の内容更新を実施した。
事相 談 支 業援	こころの健康相談会 (通年実施)	市民に広くこころの相談の機会を提供するため相談会を開催する。 「こころの相談」「アルコール相談」「こころのとまり木(遺族)相談」	実施回数:45回(昼39回 夜6回) 参加者 :(実)61人(延71人) *市政だより、HP、LINEで周知
人材	ゲートキーパー養成研 修会	自殺予防における「気づき」「つ なぎ」「見守り」ができる人材を 養成するため研修を開催する。	実施回数:9回 参加者 :延234人 対象者 :職域、教職員、市職員、民生委員、 コミセン主事等
養 成 事	SOS の出し方・受け止め 方に関する教育	児童・生徒が援助希求行動をとることができ、教職員等大人がSOSを適切に受け止めることができるよう教育の場を設ける。	 ・SOS の出し方に関する授業 中学校 2 校、小学校 5 校 ・SOS の受け止め方に関する研修 中学校 2 校、小学校 5 校
業	こころの事例検討会	こころの相談支援業務にあた る支援者の資質向上、相談技術 向上を図る。	自死事例を学ぶ会 5回 25人 自死ハイリスク支援調整会議 6回 42人
進捗管	いのち支える長岡市自 殺対策連絡会議	庁内外関係機関のネットワーク構築を図り、自殺対策の取り組みを推進するため、連絡会議を開催する。	実施回数:1回 参加者 :52人 庁内16部署、外部30機関
理画	長岡市自殺対策協議会	自殺対策計画の進捗状況の評価を行う会議を開催する。	実施回数:1回 委員数 :14人、関係課:11課
新潟い	のちの電話事業補助金	24 時間 365 日の電話相談事業の安定的運営を図るため補助金を交付	市単独補助金:39,000円

国・県・市自殺死亡率比較

	// // // // // // // // // // // // // 	<u> </u>				
区分	年度	元年	2年	3年	4年	5年
長岡市	総数	54	55	63	53	62
	男性	37	40	40	33	46
数(人)	女性	17	15	33	20	16
自殺死亡	長岡市	20. 2	20.8	23. 8	20. 2	24. 0
自殺死亡率 (人口一○万対)	新潟県	18. 5	18. 9	19.8	19. 4	19. 2
〇万対)	全国	15. 7	16. 4	16. 5	17. 4	17. 4

出典:厚生労働省「人口動態統計」

10-5 ながおかウェルネス事業実施状況

(1)健康アプリ「ながおかウェルネスチャレンジ」(単位:回、人)

() / /~ /~		• • • •	<u> </u>
区分	参加登録者	タイアップ	プイベント
年度	数	実施回数	参加延人数
6	1,824	6	198

○令和6年12月から開始

※タイアップイベント詳細

令和6年12月21日(土) 鴻江理論アドバイス

令和6年12月27日~令和7年1月27日 カゴメオンラインセミナー (アプリ内でのオンデマンド配信)

令和7年3月8日(土) カラダケアセミナー

令和7年3月19日(水) デューク更家のウォーキング教室

(2) 青壮年期向け健康増進推進事業

(単位:回、人)

区分	/ 	10 2 33 (1		青壮年期向け	建康づくり啓	発	ナナナン	<i>∖.h</i> +r∔≎±r //
	健康でく	りイベント	1	企業	大学・	専門学校	よりなん	健康講座
年度	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数
6	2	332	12	237	4	150	29	736

※健康イベント詳細

令和6年6月2日(日) 歯と食の健口ひろば

令和6年10月13日(日)薬と健康のイベント

(3) 高齢者 e スポーツ体験事業 (単位:回、人)

		ノドッグサオ	(=	
年度	教室数	実施回数	参加実人数	参加延人数
6	3	89	90	631

10-6 栄養士活動状況

(単位:人)

			母	子		高齢 者			病	態				健康~	づくり		坩	也区組約	哉	合
区	分	妊	乳	園	児童	高	高	糖	脂质	骨粗	貧	そ	栄	運	普	そ	養成	会	そ	
		産	幼		里 • 生	齢	ſП.	尿	脂質異常症	しょ		の			及 啓	0	成 • 育		の	
		婦	児	児	徒	者	圧	病	症	う 症	íп.	他	養	動	発	他	成	議	他	計
<i>/= -t- ω</i> × 1	集団指導	15	150	856	677	0	0	0	0	12	0	0	493	45	695	192	1,533	580	402	5,650
行政栄養士 (11 人)	個別指導	0	287	0	0	0	1	7	10	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	307
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域活動	集団指導	0	955	843	628	0	11	54	0	66	0	0	175	0	506	6	181	0	0	3,425
栄養士	個別指導	0	369	0	0	0	32	28	13	0	0	308	3	0	0	0	12	0	0	765
(20人)	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10-7 食生活改善推進委員活動状況等

(単位:人)

区分			地区	活動	J		市依	頼事業	市委託 事業	市実施
年度	自 主 活 動	健康・食生活	健康・食生活	健康・食生活	そ の 他	お口の健康	健康増進事業	健康づくり事業	多世代健康料理	市実施研修会
4	1,303	1,724 353	2,189 767	20,398 3,008	940 558	5,883 1,390	28	181	337	751
5	1,360	1,359 752	2,074 946	23,272 4,713	273 246	10,022 100	34	99	324	569
6	1,489	1,258 2,880	700 733	12,721 16,262	7,494 8,243	524 215	57	149	306	715

上段: 集会 下段:対話訪問

10-8 食生活改善推進委員養成教室 (単位:人)

区分年度	回数	受 講	者数延	修了者数	会員数
4	6回	31	170	29	484
5	6回	19	107	19	443
6	4回	26	88	23	425

10-9 地域介護予防活動支援事業実施状況

(単位:回、人)

報	4	1	į	5	(6		
区分	支援回数	参加延人	支援回数	参加延人	支援回数	参加延人		
はつらつサークル支援事業	2,017	23, 076	2, 303	25, 673	2, 353	26, 706		
はつらつ広場支援事業	1,816	24, 567	1,710	24, 304	1, 663	23, 712		
介護予防ボランティア養成支援	12	212	7	176	9	177		
従事者研修会	4	185 5 158		4	117			
介護予防講演会	1 295		1	316	1	361		

(単位:団体、人)

報		4	Į.	5	(6
区分	団 体 数	登録人数	団 体 数	登録人数	団 体 数	登録人数
自主活動(はつらつサークル)	295	4,636	304	4, 499	296	4, 353
自主活動(はつらつ広場)	40	824	37	795	36	764
介護予防サポーター		65		58		55

10-10 運動機能向上事業実施状況

(単位:回、人)

年度		4			5			6		
区分	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	
はつらつ教室	20 (2)	36	309	10 (1)	22	189	10 (1)	16	123	
健幸長寿学のすすめ	57 (11)	199	571	19 (4)	58	213	10 (6)	20	89	
運動機能向上講座 (単発講座)	64	842	882	77	1, 215	1, 238	74	1, 186	1, 199	
つきイチひろば	36 (4)		482	24 (2)		455	24 (2)		506	
フェニックススポーツクラブ	292	101	2, 742	322	88	2, 726	311	102	2,612	

10-11 認知症予防事業実施状況

(単位:回、人)

年度		4			5			6			
区分	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人		
認知症予防単発講座	36	603	624	61	997	1, 122	55	904	926		
つきイチ脳活 (R5~)				12 (1)		234	12 (1)		384		
認知症予防教室	8 (2)	20	71				4 (1)	13	46		
スクエアステップ教室	14 (3)	35	112	26 (6)	81	316	28 (6)	79	339		

10-12 栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況 (単位:回、人)

	年度		4			5			6		
区分		実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	実施回数 (教室数)	参加実人	参加延人	
栄養教室		8 (3)	42	101	9 (5)	61	105	6 (2)	34	91	
	栄養改善講座	10	158	158	5	65	65	6	152	152	
単発講座	うつ予防講座	9	140	140	13	223	223	13 (12)	188	188	
	口腔機能向上講座	7	69	69	5	84	84	7	89	89	

11 保健師活動

11-1 令和4年度保健師活動調査結果

						直拍	妾対人支	援			地域·組	1織支援			施策	管理•業	美務及	び組約	哉マネ	ジメント				人材	育成			康 管理	業務	
				総計	訪問	健康村 保健打		健康 診査 予防接種	集団健康 教育 教室活動 グループ 支援	地区 組織活動 (ネットワー クづくり)	担当地区 の 地区診断	コーディ ネート (個別)	コーディ ネート (地域)	事業 ・ 施策の企画 立案 ・ 評価	保健福祉 計画等 の策定 ・ 評価	業務管理 組織運営 管理	人事管理	予算 管理	議会対応	施設 立検・ 管導 指導等	学会発表 等での 保健活動 の発信	調査 ・ 研究等 の依頼 への 協力	人材育成 体制構築、 研修会企画 実施、 OJT指導	実習 学・ 修生 へ 教育	保健師等 学校養成 所での 指導	研修等 への 参加	平時の 対応	発生時の 対応	連絡事務	その他
	総 数		保健師1人あたりの平 均時間数	154.5	8.3	4.8	6.9	23.5	15.1	4.5	1.3	8.4	5.5	13.4	0.9	13.5	0.6	11.6	0.7	0.2	0.1	0.6	1.5	1.2	0.1	2.7	1.5	0.1	23.2	4.1
	祁 奴		割合(%)	100.0%	5.4%	3.1%	4.4%	15.2%	9.8%	2.9%	0.8%	5.5%	3.5%	8.7%	0.6%	8.7%	0.4%	7.5%	0.4%	0.2%	0.1%	0.4%	1.0%	0.8%	0.1%	1.8%	1.0%	0.1%	15.0%	2.7%
	①感染		保健師1人あたりの平 均時間数	0.5	0.0	0.0	0.4	0.1	0.0	_	_	0.0	0.0	_	-	_	-	_	-	-	_	-	-	-	_	-	-	_	_	_
		K JIE	割合(%)	100.0%	0.0%	1.6%	68.8%	25.0%	4.7%	_	-	0.0%	0.0%	-	-	-	-	-	-	- 1	_	-	-	-	_	-	-	- 1	_	_
	②難;		保健師1人あたりの平 均時間数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	_	_	0.0	0.0	-	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	_
	∠ 未胜7	1173	割合(%)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	_	_	0.0%	0.0%	-	-	-	-	-	-	- 1	_	-	_	-	_	-	-	_	_	_
	③障害者保		保健師1人あたりの平 均時間数	8.3	1.5	1.0	1.7	0.1	0.9	_	_	2.5	0.7	-	-	-	-	_	_	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	_
		K DETEITE.	割合(%)	100.0%	17.9%	11.9%	19.9%	1.5%	10.5%	_	_	29.7%	8.6%	_	-	_	-	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	_	_	_
			保健師1人あたりの平 均時間数	6.7	1.1	0.9	1.5	0.1	0.7	_	_	2.0	0.5	_	-	_	-	_	_	-	_	_	-	-	_	-	_	_	_	_
	'	りり相件	割合(%)	100.0%	13.3%	10.5%	18.4%	1.5%	8.2%	_	_	23.5%	5.4%	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
再	Ø 17.7		保健師1人あたりの平 均時間数	15.4	2.6	1.3	2.2	5.1	1.5	_	_	1.8	0.9	_	_	_	-	_	_	-	_	_	_	-	_	-	_	_	_	_
	4 母子(保健	割合(%)	100.0%	16.8%	8.7%	14.3%	33.1%	10.0%	_	_	11.4%	5.7%	_	-	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_
	⑤健康±		保健師1人あたりの平 均時間数	29.4	2.3	1.6	1.6	17.2	5.4	_	_	0.3	1.0	_	-	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	-	_	_	_	_
掲	3/健康』	垣	割合(%)	100.0%	7.8%	5.3%	5.6%	58.5%	18.4%	_	_	1.0%	3.3%	_	-	_	-	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
	⑥高齢者保		保健師1人あたりの平 均時間数	13.1	1.2	0.4	0.5	0.9	6.3	_	_	2.3	1.4	_	_	_	-	_	-	-	_	-	_	-	_	-	_	_	_	_
	り高野有休	大性 信化	割合(%)	100.0%	9.2%	3.3%	3.5%	7.1%	48.6%	_	-	17.9%	10.5%	_	-	_	_	_	_	-	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
	⑦職域(保健師1人あたりの平 均時間数	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	_	_	0.0	0.0	-	-	-	-	_	-	-	_	-	-	-	-	-	-	_	_	_
	(7)相联4 以 1	休健	割合(%)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.4%	_	_	0.0%	5.6%	_	_	_	-	_	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
	8児童		保健師1人あたりの平 均時間数	3.7	0.6	0.4	0.4	0.0	0.3	_	_	1.4	0.6	_	-	_	-	_	_	-	_	_	-	-	_	-	_	_	_	_
	②元里1	TEITIL	割合(%)	100.0%	15.1%	10.0%	11.6%	0.9%	8.1%	_	-	39.0%	15.3%	-	-	-	_	_	_	-	_	-	-	_	_	-	_	_	_	_
	<u>ඉ</u> දග		保健師1人あたりの平 均時間数	1.6	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	_	_	0.1	0.9	-	-	-	-	_	_	-	_	_	-	-	_	-	_	_	_	_
	970	71世	割合(%)	100.0%	10.9%	6.8%	6.8%	0.0%	11.5%	_	_	8.3%	55.7%	_	-	_	_	_	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_

^{*}保健師活動調査とは:保健師の活動内容や活動時間を厚生労働省が3年に1回 6月と10月に調査するもの。

11-2 家庭訪問実施状況

						ž	情神信	保健	福祉	:						成人	· 老	人保	:健福	a 祉							母-	子保	健						再掲	再掲 再掲
	年度末現在在職者数	訪問実施回数	訪問件数	訪問世帯数	感染症	社会復帰	認知症	アルコール	うつ	その他	心身障害	生 3 9 歳以下	習慣 4 0 6 4 歳	策 馬 特定保健指導		増 再 特定保健指導	介護特定高齢者	予介護予防計画策定	業務その他	介護認定調査	そ	断 者 上	その他の疾病	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	長期療養児	被虐待児	その他	災害による被災者	その他		介護家族
健康増進課	25	543	693	862		21		1		73	5		118	48	447	266			2		1		9											16		
長寿はつらつ課	6	23	22	4							1											21														
福祉課	4	344	344	82		187					154												3													
保健医療課	1																																			
子ども・子育て課	11	176	332	154																				3	137	4	1	163	11	2		11				
子ども家庭センター	4	122	164	113			8																								156					
中之島支所	3	86	151	101		3	1	5		14			15	7	52	12						1		1	24			25			1	1		8		
山古志支所	1	77	225	54	1	1		1	1	9	2		8	3	54	11			17		114		6		1			1				3		6		2
北部地域事務所	5	222	371	224		28	2			43	14		31	8	114	18			36		3		1	2	37	1		40	5			4		10		
南部地域事務所	5	253	436	215		46	6	2	7	47	9	6	29	6	123	14						1	3	1	65		1	64	13	3		7		3		
栃尾支所	3	140	210	134		47	8		13	4	2		14		65	3			1				2		27	2		25								
合計	68	1,986	2,948	1,943	1	333	25	9	21	190	187	6	215	72	855	324			56		118	23	24	7	291	7	2	318	29	5	157	26		43		2

- ○新潟県保健師業務統計等報告より
- ○地域保健福祉活動及び介護保険業務に従事する常勤、嘱託及び産休・育休代替の保健師の訪問を計上(在宅保健師の訪問を除く)。
- ○訪問実施回数は、訪問時間4時間以内を1回とする。

11-3 看護学生等実習受け入れ及び職員派遣状況

<受け入れ>

学 校 名	実習名	学年	人数	月日・	期間	
長 岡 崇 徳 大 学	個人・家族・集団・ 組織の支援実習	4年生	20人	5月13日から6月7日	本庁	10日
	公衆衛生看護活動 展開論実習	4年生	10人	6月10日から6月28日	本庁	9日
	ACTION IN THE		5人	6月10日から6月28日	栃尾	9日
	母性看護学実習	3年生	72人	8月27日から1月16日	本庁	52日
長岡赤十字看護専門学校	地域・在宅看護論 I (小児保健)	2年生	39人	7月26日から8月22日	本庁	4日

<職員派遣>

学 校 名	実 習 名	学年 人	数 月日・	期間	
長岡赤十字看護専門学校	地域・在宅看護論 I (小児保健)	2年生 39	人 6月27日、8月28日	本庁	2 日
	地域・在宅看護援 助論IV	2年生 37	人 2月26日	本庁	1日
	地域・在宅看護援 助論IV	2年生 38	人 3月6日	本庁	1日
中央看護専門学校	地域・在宅看護方 法論 I	2年生 43	人 7月17日	本庁	1日
長 岡 崇 徳 大 学	認知症看護概論	認知症 15 看護認 定看護 師教育 課程	人 8月15日、9月19日	本庁	2日

11-4 健康相談来庁電話の集計(子育て以外)

区分	相					相語	談内容	(延件	数)					指	導区分	分
	談	糖	高	副	貧	そ	審	介	が	更	精	健	そ	助	受	地
	者					の他					神				診	区
	数		脂	-6-		の	科	護		F	保	康	<i>a</i>	言	他	担
	~	尿	<u>́</u> ш.	ш.		生活	保	予		年	健	増	の	指	機	当
	延					習慣	PIC	,			福	7 🖪		711	関 紹	紹
年度)	病	症	圧	血	病	健	防	ん	期	祉	進	他	導	介	介
4	3,445	109	15	33	7	110	2	99	140	0	1,780	179	399	2,965	408	53
5	4,502	94	23	41	2	258	2	201	85	0	2,220	248	1,226	3,818	377	46
6	1,829	29	9	18	1	93	2	41	48	1	999	158	430	1,614	180	19

[○]保健師の対応件数のみを計上。令和6年度は医療専門職の増員により、保健師対応件数が減少した。

11-5 子育て相談(来庁・電話)の集計

					相談	内容					延	実	4	指導区分	ì
区分	生活習慣	食事(離乳食等)	歯	病気・けが・症状	問題行動 心身の発達・	虐待・疑い	DV	不妊	予防接種	その他	ベ 人 数	人数	助言指導	・ 機関紹介	地区担当紹介
妊産婦	0	0	0	20	0	6	1	2	1	23	53	29	49	4	0
乳 児	14	35	0	33	11	294	0	0	5	21	413	144	402	9	2
幼 児	1	9	0	34	38	385	0	0	8	11	486	149	475	10	1
学 童	0	0	0	1	1	388	0	0	8	3	401	97	402	1	0
その他	0	0	0	3	8	159	4	13	32	5	224	125	221	4	0
計	15	44	0	91	58	1232	5	15	54	63	1577	544	1549	28	3
来庁相談(再掲)	3	0	0	3	15	212	3	3	7	14	258	114	255	5	0

[○]妊産婦の相談は「病気・けがについて」の相談以外に、「虐待・疑い」に関することの相談が増えてきた。

- ○乳児期の相談は、「虐待・疑い」、「心身の発達・問題行動」の順に多い。
- ○幼児期には「虐待・疑い」の次に「心身の発達・問題行動」、「病気・けが・症状」についての相談が多い。
- ○乳幼児期は全体的に相談があり、さまざまな育児不安がうかがえる。

12 資料

12-1 附属機関等

(1) 長岡市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資することを目的として地方自治法第 138条の4

第3項及び長岡市附属機関設置条例の規定により設置している。

設置年月日 昭和54年4月1日

委員の定数 6人以内

委員の任期 あて職の在任中

令和6年4月1日現在(5人)

氏	名	住所	選 出 区 分
草間	昭夫	長岡市表町4丁目1番地3 (草間医院)	長岡市予防衛生専門委員感染症予防分科会長
中山	均	長岡市沖田3丁目2711番地1 (長岡地域振興局健康福祉環境部長)	長 岡 保 健 所 長
齋藤	昭 彦	新潟市中央区旭町通1番町757番地 (新潟大学医歯学総合病院内)	新潟県予防接種健康被害調査専門医師
磯部	賢諭	長岡市美沢3丁目493番地1 (キャッツこどもクリニック)	長岡市予防衛生専門委員母子保健分科会長
水島	幸枝	長岡市大手通1丁目4番地10	長岡市福祉保健部長

(2) 長岡市予防衛生専門委員

予防衛生全般の事項について調査研究を行うことを目的として地方自治法第174条第1項及び長岡市予防衛生専門委員設置規則の規定により設置している。

設置年月日 昭和37年9月1日

委員の定数 11人以内

委員の任期 令和6年9月1日から令和8年8月31日まで

令和6年9月1日現在(11人)

	氏	名		所属医療機関名等	所 在 地
草	間	昭	夫	草間医院	長岡市表町4-1-3
木	村	慶	太	木村医院	長岡市関原町2-244
磯	部	賢	諭	キャッツこどもクリニック	長岡市美沢3-493-1
鈴	木	信	明	鈴木内科医院	長岡市千手1-8-6
七	里	和	良	長岡レディースクリニック	長岡市新保2-5-43
藤	田	信	也	長岡赤十字病院	長岡市千秋2-297-1
矢	尻	洋	_	長岡中央綜合病院	長岡市川崎町2041
岡	部	正	明	立川綜合病院	長岡市旭岡1-24
細	木	俊	宏	県立精神医療センター	長岡市寿2-4-1
大	野		篤	大野歯科医院	長岡市藤橋1-284-1
中	Щ		均	長岡保健所長	長岡市沖田3-2711-1

(3) 長岡市食育推進会議

長岡市食育推進計画の総合的かつ計画的な進捗管理を行うことを目的として食育基本法第 33 条 第1項及び長岡市食育基本条例第 16 条の規定により設置している。

設置年月日 平成26年5月28日

委員の定数 20 人以内

委員の任期 令和6年4月1日から令和8年3月31日

令和6年4月1日現在(15人)

	氏	名		団体名等
青	木	健	児	長岡商工会議所 食品部会幹事
小	火	H	活	長岡市三島郡小学校長会
小	火	H	進	長岡市食生活改善推進委員協議会 副会長
酒	井	仁	治	長岡市コミュニティセンター運営研究会
佐	藤	佑	美	公募委員
高	田美	き 由	紀	長岡歯科医師会 理事
田	中ク	、美	子	長岡市子ども未来部保育課
田	Щ	秀	人	長岡市三島郡中学校長会
中	俣	裕	子	新潟県栄養士会長岡支部 支部長
名	児耳	15 仁	美	公募委員
難	波	英	洋	えちご中越農業協同組合 常務理事
野	В	3	実	一般社団法人全日本司厨士協会 関東総合地方本部・新潟県本部
福	居	和	人	長岡市医師会
星	野	明	子	新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部 地域保健課長
村	Щ	伸	子	新潟県立大学 教授

12-2 健康関係の協議会等

(1) 長岡市母子保健推進員協議会

母子保健に関する各種の事業の推進を図るために、母子保健法9条(地域住民の活動の支援)により実施する「母子保健推進員活動事業」に基づき、母子保健推進員がこの事業を推進するための協議をする。

設置年月日 昭和44年7月28日

推進員の定数なし

推進員の任期 2年

推 進 員 数 令和6年4月1日現在 241人

要綱等長岡市母子保健推進員協議会会則

地区名	推進員数	地区名	推進員数	地区名	推進員数
千 手	6人	山通	4人	大 積	2人
四 郎 丸	8	栖吉	5	深 才	4
豊田	6	富曽亀	9	青 葉 台	6
阪 之 上	8	山本	4	中之島地域	6
表町	6	新組	3	越路地域	16
中 島	5	黒条	4	三島地域	19
神田田	3	下 川 西	3	山古志地域	5
川崎	9	上川西	6	小 国 地 域	3
新町	8	福戸	2	和島地域	4
大 島	5	王 寺 川	2	寺 泊 地 域	10
希望が丘	5	日越	9	栃尾地域	10
宮内	8	関原	5	与 板 地 域	10
十日町	3	宮本	2	川口地域	4
六日市	4				

(2) 長岡市食生活改善推進委員協議会

厚生労働省通知「国民健康づくり地方推進事業実施要綱」に基づき、食生活改善推進委員が地区活動を通して「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識を広めるとともに正しい食生活の普及浸透を図り、もって市民の健康増進を積極的に推進するため協議をする。

設置年月日 昭和63年4月1日

委員の定数 なし 委員の任期 任期なし

委員数 令和6年4月1日現在 425人

要 綱 等 長岡市食生活改善推進委員協議会 規 約

地	区	名	委員数	地	区	名	推進委員数	地	区	名	委員数
千		手	8	下	Ш	西	9	栃	尾	南	8
匹	郎	丸	4	上	Ш	西	6	栃	尾	東	3
豊		田	5	福		戸	3	下	塩	谷	5
阪	之	上	6	王	寺	Ш	5	上	塩	谷	10
表		町	11	日		越	6	東		谷	6
中		島	7	関		原	8	荷		頃	7
神		田	5	宮		本	10	西		谷	6
Ш		崎	-	大		積	3	与		板	13
Ш	崎	東	8	深		才	5	Щ		П	16
新		町	6	青	葉	台	8				
大		島	5	中	之	島	23				
希	望が	丘	5	石	津 •	浦	7				
宮		内	11	神谷	• 中	野島	13		_		
+	月	町	5	来	迎	寺	6		_		
六	日	市	_	岩		塚	28		_		
太		田	_	三		島	15		_		
山		通	5	山	古	志	17		<u></u>		
栖		吉	11	小	玉	上	9		<u></u>		
富	曽	亀	7	小	国	下	16		<u></u>		
山		本	-	和		島	11		<u> </u>		
新		組	5	寺		泊	16	合計	十49封	也区	425
黒		条	6	栃	尾	西	7				

※令和6年度、六日市地区在籍推進委員数0のため休止

※令和6年度、地区の統合あり。(南部中之島地区・北部中之島地区)

12-3 長岡市医療関係施設一覧

○病 院 名 (令和6年3月31日現在)

○			(7 4 年)	牛3月31	. 口 况(生)
病院名	所 在 地	電話番号	経営主体	病床数	備考
県立精神医療センター	長岡市寿2丁目4番1号	(0258)	県	400	
/A	VICTION 5 1 H THIT A	24-3930	/N	100	
 長岡赤十字病院	 長岡市千秋2丁目297番地1	(0258)	 _日	588	救急告示
文画が 1 / / / / /	文画中 7/2 1 日207 田地1	28-3600	H 201	500	病院
 長岡中央綜合病院	長岡市川崎町2041番地	(0258)	 厚 生 連	500	救急告示
艾岡十八脈目府院	文画 山沙山崎 -1 20-11-田 20	35-3700		500	病院
 長 岡 保 養 園	長岡市町田町575番地	(0258)	 医療法人至誠会	160	
文 岡 水 茂 圏	文层山-1 田-1010用元	32-4040	区原位八王帆五	100	
 立 川 綜 合 病 院	長岡市旭岡1丁目24番地	(0258)	医療法 人	481	救急告示
<u> </u>	文画山/區画11 口25 田 12	33-3111	立川メディカルセンター	401	病院
 吉 田 病 院	 長岡市長町1丁目1668番地	(0258)	 医療法人誠心会	125	
п н /гз /рс	大岡市大門門口1000日起	32-0490	区	120	
 田 宮 病 院	長岡市深沢町2300番地	(0258)	 社会医療法人崇徳会	419	
	大国市水(八72000日20	46-3200	正五色灰色八灰色五	113	
 長 岡 西 病 院	 長岡市三ツ郷屋町371番地1	(0258)	 社会医療法人崇徳会	240	救急告示
大 岡 口 州 凡	大岡市二/ 冲空刊 011 田地1	27-8500	正五色灰色八灰色五	210	病院
 長 岡 療 育 園	長岡市深沢町2278番地8	(0258)	社会福祉法人	165	
	** ** ** ** ** ** ** *	46-6611	長 岡 福 祉 協 会	100	
悠遊健康村病院	長岡市大字日越337番地	(0258)	医療法 人	300	
	大百中八1日極601日地	47-8500	立川メディカルセンター	000	
三島病院	 長岡市藤川1713番地8	(0258)	 特定医療法人楽山会	341	
да, /га рус	** F F F F F F F F F	42-2311		011	

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療施設状況

(令和6年3月31日現在)

9	> + 0 + 0 =							/ 4 1 : / 2 3 7
病	院		一般言	多療 彦	ŕ	歯	歯	衛
施	病	施	有	床	無床	科	科	生
設数	床数		施設数	病床数	施設数	診 療 所	技 工 所	検 査 所
11	3, 719	175	1	6	174	116	49	5

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療関係従事者状況

(令和4年12月31日現在)

	C 7						(-1.7017
医	歯	薬		看	護従事者		墨	歯
	科	-> -11	保	助	看	准	科	科
	医	剤	健	産	護	看 護	衛 生	技工
師	師	師	師	師	師	師	士	士
631	160	548	111	104	3, 296	417	327	89

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

12-4 新規・変更・廃止の事業(1)

年度	区分	年月日	事 業 名	説明
	新規	53. 4. 1	1歳6か月児健康診査	昭和51年9月以降出生した幼児から実施
昭和 53	新規	53. 4. 1	予防接種事故賠償補償	補償保険に加入
	変更	53. 4. 2	内科系休日急患診療体制	診療所を長岡保健所から柳原分庁舎に変更
	新規	54. 1. 8	麻しん予防接種	昭和48年4月以降出生した幼児から実施
	廃止	54. 3. 31	手洗用消毒薬の配布	へき地、地域保育所へ配布していたものを廃止
	新規	54. 4. 1	先天性代謝異常検査採血料の助成	低所得者層に対して助成実施
	変更	54. 4. 1	胃がん検診	対象者10人未満の事業所の勤務者を50人未満に変更
54	変更	54. 4. 1	子宮がん検診	胃がん検診に同じ
	新規	54. 4. 1	水質検査	私設水道の水質検査の実施
	変更	54. 4. 1	腸内菌検査	保育所園児に幼稚園児を加える。
	新規	55. 4. 1	循環器一次検診	午前中の会場を設定した。
55	変更	55. 4. 1	循環器二次検診	1. 血液検査の中性脂肪を廃止、ヘマトクリット及びヘモグロビンを追加 2. 肥満度を追加 3. 検査成績通知の記入内容を変更
	新規	55. 4. 1	休日(夜間)急患二次診療体制	市内4病院が各科ごとに輪番制で実施
	新規	55. 4. 1	エックス線間接撮影二次検診	再通知により未受診者の撮影を実施
	変更	56. 4. 1	先天性代謝異常検査採血料の助成	対象者の範囲を市町村民税の非課税世帯から均等割世帯に拡大
	新規	56. 4. 1	食生活改善推進	栄養教室の開講(地域活動リーダーとして養成)
56	新規	56. 9. 4	ジフテリア・破傷風混合予防接種	6歳未満で百日せき・ジフテリア・破傷風混合予防接種を受ける ことができなかった者及び百日せきにり患した者の希望者
50	新規	56. 9. 6	外科の休日急患診療体制	長岡休日急患診療所に外科診療室開設
	廃止	56. 9. 6	外科在宅当番医制	休日急患診療体制の外科在宅当番医制を廃止
	廃止	57. 3. 31	家族計画相談	助産婦会主催とし乳児健康相談時に併設。また希望者には依頼 助産婦を紹介する。
57	新規	57. 4. 1	食生活改善推進委員設置	栄養教室修了生103人に依頼(任期1年)
51	廃止	57. 4. 1	水質検査	私設水道の水質検査を廃止
	変更	58. 4. 1	循環器検診及び相談	
	変更	58. 4. 1	胃がん検診	老人保健法の施行により、老人福祉課が担当する。
58	変更	58. 4. 1	子宮がん検診	
58	変更	58. 4. 1	風しん予防接種	対象を中学3年生を2年生とする。(女子のみ)
	廃止	59. 3. 31	赤痢等防疫の腸内菌検査	
	廃止	59. 3. 31	血液型判定検査	
59	新規	59. 4. 1	機能訓練	40歳以上の脳卒中後遺症等必要者に日常生活動作訓練などを実 施
59	新規	59. 4. 1	糖尿病教室	40歳以上の健康診査後の必要者に家庭での正しい食生活等につ いて指導
	廃止	60. 4. 1	新婚学級	
	廃止	60. 4. 1	栄養教室	
60	新規	60. 4. 1	妊婦一般健康診査	妊娠中期分として、市内産婦人科に委託健診(市単独事業)として実施
	新規	60. 4. 1	乳児一般健康診査	9~10か月児の必要者のみ、市内小児科に委託健診(市単独事業) として実施
	変更	60. 4. 1	食生活改善推進委員	任期を2年に変更(依頼214人)

新規・変更・廃止の事業(2)

年度	区分	年月日	事業名	説明
60	新規	60. 4. 1	肺がん検診	喀痰細胞診検査
	変更	61. 4. 1	乳児健康相談に歯科相談を追加	歯科衛生士によるむし歯予防相談を実施
61	変更	61. 4. 1	老人保健事業の一般診査で血液検 査を実施	法改正により、一般診査に血液検査(肝機能、総コレステロール)を実施
	新規	62. 4. 1	乳がん検診	30歳以上を対象に実施
	変更	62. 4. 1	基本健康診査	
	変更	62. 4. 1	胃がん検診	一般診査を基本健康診査として実施し、老人福祉課から健康課 に業務を移管する。
	変更	62. 4. 1	子宮がん検診	
62	変更	62. 4. 1	肺がん検診	乳がんと肺がん検診が保健事業となった。
	新規	62. 4. 1	健康づくりモデル地区設置	健康づくりを推進するためモデル地区を設置して各種事業を地 区住民と共に実施する。
	新規	62. 7. 7	健康センターの建設	市民の健康づくりを推進するためセンターの建設に着手する。 (63.4.1健康センターオープン)
	廃止	63. 3. 31	乳児一般健康診査	60. 4. 1新規事業
	新規	63. 4. 1	健康づくり推進協議会設置	健康づくり推進のため長岡市健康づくり推進協議会を設置し、 総合的な健康づくりに本格的に着手する。
63	新規	63. 4. 1	婦人健康診査	18歳から39歳までの婦人を対象に栄養指導、貧血教室を実施する。
	新規	63. 4. 1	総合健康診査	男子50歳代、女子40歳代の者を対象に基本健診、がん検診、結 核検診を組合せた健診を実施する。
平成	新規	元. 4. 1	2歲児歯科保健相談	むし歯罹患率の減少対策として1歳6か月児健診と3歳児健診の間 に実施する。
元	新規	元. 9. 1	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種(MMR)	麻しん接種にかわるべき予防接種として接種を開始したが、全 国的に副反応が問題となり希望者のみの接種とした。
	新規	2. 4. 1	乳児一般健康診査	9~10か月児を対象に市内の小児科に委託健診 (市単独事業)と して実施
2	新規	2. 4. 1	大腸がん検診	市単独事業として40歳以上を対象に実施
	新規	2. 7. 10	精神障害者医療費助成事業	精神障害者の医療費の一部助成を実施(平成2年4月診療分の医 療費から適用)
3	変更	3. 4. 1	3歳児健康診査	視聴覚検査が追加される。
3	新規	3. 10. 22	地域社会貢献者褒賞	献血50回以上協力された方を表彰する。
4	変更	4. 4. 1	基本健康診査	血液検査項目に HDL コレステロール、中性脂肪、 γ $-\mathrm{GTP}$ 、クレアチニンを追加する。
	新規	4. 10. 1	乳がん施設検診	30歳以上を対象に実施
	変更	5. 4. 1	女性健康診査	要綱改正により、婦人健康診査を名称変更
	変更	5. 4. 1	マタニティサークル	母親学級を名称変更
	変更	5. 4. 1	三種混合(百日せき・ジフテリア・ 破傷風)予防接種	接種年齢を生後22か月から6か月に引き下げ実施
5	新規	5. 4. 1	高脂血症教室	基本健診で高脂血症と診断された人を対象に生活改善指導等を 実施
	新規	5. 4. 1	健康診断結果説明会	B地区のみを対象としていたが、A地区も3年に1度実施
	変更	5. 4. 1	大腸がん検診	老健事業に組み込まれ、検診料金が低額になったこと及び1日法から2日法に(便を2日間分持参)なった。
	廃止	5. 4. 27	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種(MMR)	全国的に副反応が多く発生したので中止
	新規	5. 9. 21	子宮がん・乳がんの夜間検診	働く女性を対象に夜間の検診を実施
7	新規	7. 4. 1	マタニテイサークル同窓会	マタニティサークルの終了者を対象に、育児不安の解消をはか るための情報交換を行う。
	変更	7. 4. 1	精神障害者医療費助成事業	助成限度額の引き上げ入院10,000円→15,000円

新規・変更・廃止の事業(3)

年度	区分	年月日	事業名		説明		
	変更	7. 4. 1	風しん予防接種		月から90か月末満の男女に実施 期間のため小学1年生と中学2年生の男女に	二実施(集	
7	変更	7. 4. 1	結核予防	・ツ反陰性	ツベルクリン反応検査の判定の変更 ・ツ反陰性・発赤長径4mm以下→9mm以下 ・疑陽性がなくなる。		
	変更	7. 5. 1	予防接種				
	変更	8. 4. 1	日本脳炎予防接種	幼児を個別	接種とした。		
	変更	8. 4. 1	1歳6か月児健康調査	心理相談が	追加される		
	新規	8. 8. 1	幼児医療費助成事業	1才児の入院	医療費の助成を実施(所得制限あり)		
8	新規	8. 8. 1	基本健診の随時血糖に加え、ヘモ グロビンAlc検査を選択実施	・既往現症: ・医師が必	直140mg/d1以上の者		
	新規	8. 11. 7	骨粗しょう症予防検診	育を実施	の女性を対象にMD法による骨密度測定と 要精検に事後指導を実施	予防健康教	
	変更	9. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を2才	見まで拡大し(入院のみ)、所得制限を	なくした。	
	新規	9. 4. 1	難病患者等居宅生活支援事業		難病患者等を対象に、ホームヘルプサービス、短期入所、日常 生活用具の給付を実施		
	変更	9. 4. 1	3才児健康診査	対象月齢を3	3才0か月から3才3か月に変更		
	変更・新規	9. 4. 1	乳児一般健康診査 乳児精密健康診査	・9~10か月児健診の委託を市内から県内の医療機関に変更 ・3か月児健診、乳児精密健診を委託健診として県内の医療機 で実施(県から移護)			
9	-		妊婦一般健康診査				
	変更・	9. 4. 1	妊婦精密健康診査	後期の妊婦の	診の委託を市内から県内の医療機関に変見 建診、B型肝炎検査、超音波検査を委託健		
	新規		妊婦B型肝炎検査・超音波検査	内の医療機	関で実施(県から移譲)		
	新規	9. 7. 25	ヘルスアップ教室	高脂血症教室とスリム教室を併せて一つの教室として実施			
	新規	9. 8. 5	在宅訪問リハビリテーション指導 事業		療法士が家庭を訪問して、リハビリテーシ 施(訪問指導の一環として事業の拡大)	/ョンの保	
	廃止	10. 3. 31	B型肝炎母子感染防止事業	H7.4月より保険給付対象、H10年3月31日をもって廃止。			
			移管事業名	新課名	移管事業名	新課名	
			墓園管理業務	市民課	精神障害者家族会事務局		
			斎場管理業務	11124111	精神障害者通所小規模作業所運営費補助		
			乳児医療費助成事業	(医保	リウマチ友の会への補助事務	介	
			幼児医療費助成事業	 療 給険	在宅寝たきり者歯科保健推進事業		
	変更	10. 4. 1	妊産婦医療費助成事業	付	脳卒中情報システム事業	護	
	友 欠	10. 4. 1	精神障害者医療費助成事業	係課	訪問看護ステーションに関すること	福	
			精神障害者杜会復帰施設の設置	福祉総務課	難病患者等短期入所事業	祉	
				-	難病患者等日常生活用具給付事業	≑ ⊞	
					難病患者等ホームヘルプサービス事業	課	
10					機能訓練		
					訪問指導事業		
	変更	10. 4. 1	基本健康診査	集団健診対象 個別健診対象	象者を 40歳〜64歳に変更 象者を 65歳以上に変更		
	変更	10. 5. 20	総合健康診査	対象者を40~64歳に拡大して実施			
	新規	10. 9. 16	障害者健康診査	車椅子生活・ 対象に実施	や在宅ねたきり者等で集団健診の受診が困	対難な者を	
	変更	11. 1. 1	乳児一般健康診査	実施月を4か	月・10か月に変更		
	廃止	11. 3. 31	伝染病予防事業		予防及び感染症の患者に対する医療に関す ハ、伝染病予防法が廃止され、市町村の障 くなった。		

新規・変更・廃止の事業(4)

年度	区分	年月日	事 業 名	説明
	新規	11. 4. 1	パパママサークル	父性の啓発をはかるため、両親学級として実施
11	変更	11. 4. 1	三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)	接種年齢を生後6か月から3か月に引き下げ実施
	変更	11. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を3才児まで拡大した(入院のみ)。
	終了	12. 3. 31	風しん予防接種	経過措置期問が終了(小学1年生)
	変更	12, 4. 1	二種混合(ジフテリア・破傷風)予 防接種	小学校6年生を個別接種とした。
12	変更	12. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を4才児まで拡大した(入院のみ)。
	変更	12. 11. 10	骨粗しょう症予防検診	対象者を30~60歳の女性に拡大して実施
	廃止	13. 3. 31	女性健康診査	
	新規	13. 4. 1	基本健康診査	対象者を19歳~39歳に市単独事業で実施
	新規	13. 4. 1	地域高齢者健康ふれあいサークル 育成・支援事業	介護予防事業
	新規	13. 4. 1	1歳6ヵ月児健康診査、3歳児健康診 査	保育士による親子遊びの観察が追加される。
	変更	13. 4. 1	妊産婦・新生児訪問指導	第1子は原則として全員に訪問する。
	変更	13. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を5才児まで拡大した(入院のみ)。
	新規	13. 4. 1	風しん予防接種	中学2年生のうち予防接種法の対象とならない生徒(62.10.2~
	廃止	14. 3. 31	風 しん 1 例 安性	63.4.1生まれの者)に対する任意接種を13年度限り実施
13	廃止	13. 4. 1	結核エックス線精密検査	肺がん精密検査がメインとなり、CT撮影が必要なため順次縮 小廃止となった。
	新規	13. 4. 1	訪問指導員(助産師)定年制を設置	訪問指導員(助産師)の定年を75歳とした。
	試行	13. 6. 23	1歳6か月児・3歳児健康診査の休日 実施	平成13年度は試行2回。(6月23日(土)、9月8日(土))
	変更	13. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成を開始した(対象者は2才児まで)。
	新規	13. 11. 20	高齢者インフルエンザ予防接種	①接種日において満65歳以上の長岡市民 ②接種日において満60歳以上満65歳未満の長岡市民で障害者手 帳1級、人工透析を受けている人等 ③同一人につき、1回接種 ④医療機関はワクチン代金として1,050円徴収
	廃止	14. 3. 31	健康づくり推進協議会	
	変更	14. 4. 1	風しん予防接種	経過措置の対象者が拡大された。 変更前 54.4.2~62.10.1の間に生まれた者のうち12歳以上16歳未満の者 変更後 54.4.2~62.10.1の間に生まれた者のうち14歳以上の者
	変更	14. 4. 1	2歳児歯科保健相談	心理相談が追加される。
14	変更	14. 4. 1	基本健康診査	C型、B型肝炎検査が加わる。
	新規	14. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	中高年の女性が健康管理について学ぶ機会とするもの。
	新規	14. 4. 1	高齢者健脚度調査事業	高齢者の転倒骨折予防を防ぐことを目的に、高齢者の健脚度を 測定するもの。調査は1年後3年後10年後の追跡調査。(ヘル シープラン21推進事業の一環)
	新規	14. 6. 8	1歳6か月児健康診査の休日実施	平成14年度は試行4回。(6月8日(土)、9月7日(土)11月30日 (土)、3月8日(土))
	変更	15. 4. 1	訪問指導員(助産師)の訪問方法 一部変更	遠隔地(担当地区外)訪問を嘱託制にした。
15	廃止	15. 4. 1	マタニティサークル	パパママサークル (夜間) を 2 回から 4 回に増やし、マタニ ティサークルを廃止した。
	廃止	15. 4. 1	結核予防	小学校・中学校でのツベルクリン反応検査・BCG接種を廃止 した。

新規・変更・廃止の事業(5)

年度	区分	年月日	事業名	説明
	変更	15. 4. 1	機能訓練事業	介護保険課から移管
	変更	15. 4. 1	訪問指導事業	介護保険課から移管
	変更	15. 4. 1	痴呆予防教室	介護保険課から移管
	新規	15. 4. 1	第1次ながおかヘルシープラン21	誰もが健康で心豊かな生活ができることを目的に、健康増進法、健康日本21に基づき策定した長岡市の健康なまちづくり計画を策定、開始
15	新規	15. 4. 1	長岡市歯科保健計画	生涯にわたる歯と口腔の健康保持増進について、健康日本21のなかで具体的な目標と方法が示されたことから、ながおかヘルシープラン21において歯科保健を具体的に推進するため計画を策定、開始
	変更	15. 5. 1	乳がんマンモグラフィ併用検診	乳がんの個別検診を実施している医療機関のうち、マンモグラフィの 設備のある一部医療機関でマンモグラフィ併用乳がん検診を実施
	新規	15. 9. 1	歯周疾患検診	長岡歯科医師会に加入の歯科医院で実施 対象:40,50歳
	変更	15. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を3才児まで拡大した。
	廃止	15. 9. 30	風しん予防接種	昭和54年4月2日から昭和62年10月1日の間に生まれた者が対象の 経過措置が終了。
	廃止	15. 10. 1	神経芽細胞腫検査事業	県事業の神経芽細胞腫検査の休止に伴い、検査セット配布を廃 止
	変更	16. 4. 1	子宮がん検診	対象年齢を25歳に引き下げ
	変更	16. 4. 1	歯周疾患検診	市が指定する歯科医院で実施 対象: 40, 50, 60, 70歳
	新規	16. 4. 1	高齢者筋力向上トレーニング事業	転倒骨折予防等のために専門スタッフの指導のもとで、高齢者 用のトレーニング機器を使用した運動事業を実施するもの。
16	新規	16. 4. 1	ハッピー体操普及事業	転倒予防についての意識啓発や運動実践のきっかけづくりを図ることを目的に、転倒予防の運動 (ハッピー体操) の指導を行うもの。
	廃止	16. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	他機関で同様な講座が実施されているため廃止
	変更	16. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を4才児まで拡大した。
	新規	16. 9. 1	不妊治療費助成事業	不妊治療を行う夫婦の経済的及び精神的負担の軽減を図るため、体外受精又は顕微授精(特定不妊治療)に要する費用の一部を助成するもの
	変更	17. 4. 1	結核予防	結核予防法の一部改正により、ツベルクリン反応検査が廃止され、BCG直接接種となり、接種可能年齢が満6か月未満に引き下げられる。 胸部エックス線検査が、65歳以上は無料の結核検診、40歳以上は有料の肺がん検診となった。
	変更	17. 4. 1	子宮がん検診	対象年齢を20歳以上に引き下げ
	変更	17. 4. 1	乳がん検診	対象年齢を40歳以上に引き上げ
	変更	17. 4. 1	骨粗しょう症予防検診	対象者を30~70歳の女性に拡大して実施
	新規	17. 4. 1	前立腺がん検診	基本健康診査の実施時に希望者に対してPSA検査を実施
17	新規	17. 4. 1	診療所事業	平成17年4月1日の5町村の編入合併により、旧山古志村・旧小国町の診療所事業を引き継いだもの。
	廃止	17. 4. 1	2歳児歯科保健相談	フッ素塗布事業の実施に伴い廃止
	新規	17. 4. 1	フッ素塗布事業	1歳6か月児、2歳児(歯科健診を併せて実施)、3歳3か月 児の希望者に実施
	変更	17. 4. 1	食生活改善推進委員	委嘱を依頼、任期は本人から退任の申し出のあるまでに変更
	変更	17. 4. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を小学校就学前まで拡大した。
	変更	17. 5. 30	日本脳炎予防接種	日本脳炎ワクチンの使用と重症のADEM (急性散在性脳脊髄炎)との因果関係の認定により、現行日本脳炎ワクチン接種の積極的な勧奨を差し控える(接種を希望する場合は医師より説明を受け、同意書欄に署名後接種)
	廃止	17. 5. 31	先天性代謝異常検査指導管理料助 成事業	対象者の減少による廃止(16年度末)経過措置が終了

新規・変更・廃止の事業(6)

年度	区分	年月日	事 業 名	説明
	廃止	17. 7. 29	日本脳炎予防接種第3期(14.15歳)	公布日平成17年7月29日をもって廃止
_	廃止	17. 11. 30	栄養強化事業	対象者の減少による廃止(16年度末)経過措置が終了
	新規 18.3.20 小児救急医療事業		小児救急医療事業	近隣4市町と協同し、「長岡市中越こども急患センター」を開設
		18. 4. 1	基本健康診査	65歳以上に対し生活機能評価を検査項目として追加
18	変更	18. 4. 1	介護予防事業	介護保険課へ移管
10	发 艾	18. 4. 1	麻しん・風しん混合予防接種	麻しん・風しん混合ワクチンを用いた2回接種に変更 1期:満1歳~2歳未満-平成18年4月1日実施 2期:満5歳~7歳未満(就学前の1年間)平成18年6月2日実施
		19. 4. 1	乳がん検診	原則2年に1回の受診、マンモグラフィは、50歳以上は1方向 撮影、40~49歳は2方向撮影
	変更	19. 4. 1	子宮がん検診	原則2年に1回の受診
		19. 4. 1	妊婦一般健康診査	妊娠届出直後、妊娠20週、24週、30週、36週の5回分の受診票を 交付
	新規	19. 8. 10	食育推進会議	
19	変更	19. 9. 1	子どもの医療費助成事業	・事業名変更(旧「幼児医療費助成事業」) ・所得制限を導入した。 ・入院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 ・通院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 (ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子 どもを3人以上養育している世帯のみ)
	新規	19. 10. 1	こんにちは赤ちゃん訪問	生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、育児不安の解消を 図る
		19. 10. 1	育児支援家庭訪問	こんにちは赤ちゃん訪問の結果、引き続き養育支援の必要性が あると判断した家庭に対し、具体的な育児支援に関する技術援 助を実施
	廃止	20. 3. 31	基本健康診査	老人保健法改正のため廃止
	変更	20. 4. 1	麻しん・風しん混合予防接種	予防接種法施行令の一部改正により、平成20年4月1日から平成 25年3月31日までの時限措置。3期:中学1年生に相当する年齢 4期:高校3年生に相当する年齢
	新規	20. 4. 1	第1期長岡市国民健康保険特定健 康診査等実施計画	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドロームの概念を導入し、疾病の予防を重視した特定健康診査 及び特定保健指導を実施するために策定、開始
	新規	20. 4. 1	特定健康診査・特定保健指導	老人保健法は高齢者の医療の確保に関する法律に改正され、基本健康診査が廃止され、40歳から74歳の者には、各保険者が実施する特定健康診査を行い、検査結果によって対象者には特定保健指導を実施
	新規	20. 4. 1	健康増進法による健康診査	老人保健法の改正で健康保険に加入しない40歳から74歳の者 (主に生活保護世帯) については、健康増進法による健康診査 を実施
20	新規	20. 4. 1	市単独健康診査	19歳から39歳の者は、特定健康診査として実施。また、特定健 診や後期高齢者健診を受けられない場合があることから、75歳 の健康診査を実施
	新規	20. 4. 1	後期高齢者健康診査	老人保健法の改正で高齢者の医療の確保に関する法律に変わり、基本健康診査が廃止され、後期高齢者医療制度加入者には、保険者が実施する後期高齢者健康診査を実施
	変更	20. 4. 1	特定高齢者把握事業(生活機能評価)	老人保健法の改正で基本健康診査の検査項目から、介護保険法 による生活機能評価として実施
	変更	20. 4. 1	がん検診 肝炎ウイルス検査	各がん検診及び肝炎ウイルス検査は、健康増進法に基づく事業 として実施
	新規	20. 5. 7	平日夜間診療事業	長岡市健康センター内、長岡休日急患診療所の大人(内科)の 診療を平日準夜間帯も拡大し、長岡休日・夜間急患診療所に名 称変更
	変更	21. 1. 27	妊婦一般健康診査	公費負担の拡大。回数5回を14回に増加。検査内容拡充。県外の 医療機関、助産所での健診も対象とする。

新規・変更・廃止の事業(7)

年度	区分	年月日	事 業 名	内容
	変更	21. 4. 1	小児救急医療事業	長岡市健康センター内、中越こども急患センターの診療を土曜 日も拡大
	新規	21. 4. 1	長岡市食育推進計画	市民が生涯にわたって健康な心身を培い、心豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指した計画を策定、開始
21	変更	21. 4	市単独健康診査	75歳は、特定健診又は後期高齢者健診に移行
	変更	21. 6. 2	日本脳炎予防接種	予防接種実施規則の一部改正により、「乾燥細胞培養日本脳炎 ワクチン」が定期の第1期予防接種に使用するワクチンとして 規定される。
	新規	21. 9	女性特有がん検診推進事業	節目年齢の該当者に、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン 券付き検診手帳を配布し、検診受診率の増大を図る
	新規	22. 4. 1	妊婦歯科健診事業	歯周疾患健診を妊婦に1回無料で実施
	変更	22. 4. 1	日本脳炎予防接種	第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧 奨再開
	変更	22. 8. 27	日本脳炎予防接種	省令改正により、平成17年5月から平成22年3月までの積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が開始
22	変更 廃止	22. 9. 1	乳児及び妊産婦の医療費助成事業 子どもの医療費助成事業	乳児の医療費助成事業を廃止し、子どもの医療費助成事業に統合した。
	変更	22. 12. 1	妊婦一般健康診査	平成22年10月6日「平成20年度妊婦健康診査臨時特例交付金の運営について」の一部改正通知より、妊婦健診の検査内容にHTLV-1抗体検査が盛り込まれた。それを受け、平成22年12月1日から妊婦健診1回目へ抗体検査が追加された。
	新規	23. 3. 1	子宮頸がん等ワクチン接種事業	子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワク チンの予防接種を無料で実施
	廃止	23. 3. 31	特定高齢者把握事業(生活機能評 価)	事業内容変更のため廃止
	変更	23. 4. 1	妊婦一般健康診査	平成23年度より、随時血糖検査を1回目、性器クラミジア検査 を8回目の妊婦一般健康診査に追加
	変更	23. 4. 1	大腸がん検診	個別検診の開始
	変更	23. 5. 20	日本脳炎予防接種	政令改正により、平成17年度から平成21年度にかけての日本脳 炎の積極的接種勧奨差し控えにより接種を受ける機会を逃した 者(平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた 者)に対する日本脳炎に係る定期の予防接種について、対象者 を4歳以上20歳未満の者とした
23	変更	23. 5. 20	麻しん風しん	政令改正により平成23年5月20日から平成24年3月31日まで、定期の予防接種の対象者に高校2年生相当の年齢のものが追加された
	変更	23. 5. 20	定期予防接種	東日本大震災の発生によりやむを得ないと認められる場合に は、定期の予防接種の対象年齢を過ぎてしまった者について、 平成23年8月31日までの定期の予防接種の対象者とした
	変更	23. 9. 1	子どもの医療費助成事業	所得制限を撤廃した。
	廃止	24. 3. 31	不妊治療費助成事業	平成24年度から新潟県の助成制度が拡充され、所得額730万円以上の夫婦に対しても新潟県の助成が開始されるため、市単独の助成制度を廃止
	廃止	24. 3. 31	高齢者健脚度調査事業	事業内容が終了したため廃止
	変更	24. 4. 1	乳がん検診	マンモグラフィ単独方式を追加した。
	変更	24. 9. 1	急性灰白髄炎(ポリオ)予防接種	経口生ポリオワクチンを2回経口接種(集団実施)から、不活化 ポリオワクチンを4回皮下注射(個別実施)に変更
24	変更	24. 9. 1	子どもの医療費助成事業	入院及び通院助成対象者を中学校卒業まで拡大した。 (ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子 どもを3人以上養育している世帯のみ)
	新規	24. 11. 1	四種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ) 予防接種	従来の三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風)ワクチンに 不活化ポリオワクチンが混合された四種混合ワクチンが導入さ れ、予防接種生後3か月~7歳6か月未満を対象に実施。急性灰白 髄炎ワクチン・三種混合ワクチンを全く接種していない場合、 原則四種混合ワクチン接種となった

新規・変更・廃止の事業(8)

年度	区分	年月日	事業名	説明
十段	四刀	十月日	一 茅 未 有	
24	新規	25. 1. 30	定期予防接種	長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等の特別の事情により定期の予防接種の機会を逃したと認められる者について、当該特別の事情がなくなった日から起算して2年を経過する日までの間、定期予防接種対象者とする
	廃止	25. 3. 31	麻しん・風しん混合予防接種3期・ 4期	平成20年4月1日からの5年間の時限措置で行っていたため終了
	廃止	25. 3. 31	子宮頸がん等ワクチン接種	法改正により定期接種に移行
	変更	25. 4. 1	第2次ながおかヘルシープラン21	第1次計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	25. 4. 1	第2次歯科保健計画	第1次計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	25. 4. 1	第2期長岡市国民健康保険特定健 康診查等実施計画	第1期計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	25. 4. 1	子宮頸がんワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	ヒブ感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	小児肺炎球菌感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	生活習慣病予防指導事業 (生活改善プログラム)	生活習慣病予防対策として、生活習慣病発症・重症化リスクの 高い人を対象に、主治医から指導会を勧めてもらい、指導を行 う
25	新規	25. 4. 1	未熟児養育医療給付事業	県から市町村へ権限移譲された。
	変更	25. 4. 1	BCG	対象者を「生後1歳に至るまでの間にある者」に拡大し、標準的な接種期間が生後5か月に達した時から生後8か月に達するまでの期間となった
	変更	25. 4. 1	乳がん検診	マンモグラフィー及び視触診の併用方式を廃止 マンモグラフィー単独方式の実施に変更
	新規	25. 4. 1	大腸がん検診	節目年齢の該当者に、大腸がん検診の無料クーポン券を配布
	変更	25. 6. 14	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨差し控えとなる
	新規	25. 7. 1	風しん予防接種費用助成事業	先天性風しん症候群発生防止のための緊急対策として、妊娠を 予定又は希望する女性、妊婦の夫等を対象に予防接種費用の一 部助成を実施
	変更	25. 9. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学3年生まで拡大した。
	廃止	26. 3. 31	骨粗しょう症予防検診	事業内容を骨粗しょう症予防の健康教育に変更のため廃止
	新規	26. 4. 1	骨粗しょう症予防事業	30~70歳女性を対象とした骨美人教室(A方式)及び、一般市民 を対象としたイベント的に実施するB方式で、簡易骨密度測定、 栄養・運動の指導を実施
	新規	26. 4. 1	定期予防接種費用助成事業	県外で行った定期予防接種 (A類) の費用を助成
	変更	26. 4. 1	子宮がん検診	子宮体がん検診を廃止 子宮頸がん検診のみの実施に変更
	変更	26. 4. 1	女性特有がん検診推進事業	無料クーポン券対象者を、子宮頸がん検診20歳、乳がん検診40歳に縮小 (H28.4.1より事業名が「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」に変更)
26	変更	26. 4. 1	第3次長岡市食育推進計画	長岡市食育推進計画 (第1次計画) の成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	26. 5. 12	胃がんリスク検診	「ピロリ菌抗体検査」と「ペプシノゲン検査」を実施 対象: 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳
	新規	26. 10. 1	水痘ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	26. 10. 1	高齢者肺炎球菌感染症予防接種	① 65歳の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者(障害者手帳1級) ※ワクチン代相当分の自己負担あり (経過措置) 令和6年3月31日までの間、①の対象者は、接種年度に65,70,75,80,85,90,95,100歳となる者(令和元年度は100歳以上も対象)
27	新規	27. 6. 1	後期高齢者歯科健診事業	市が指定する歯科医院で、歯科検診及び口腔機能検査を実施。 対象:75,80歳
41	新規	27. 6. 1	産前産後サポート事業 (長岡版ネウボラ)	産後デイケアる〜むままリラ、ままのまカフェ 産後ケア訪問、寄り添い支援訪問

新規・変更・廃止の事業(9)

年度	区分	年月日	事業名	説明
27	新規	27. 6. 30	CKD(慢性腎臟病)予防対策事業	「腎臓にやさしい料理教室」 (栄養士会委託事業) と栄養連携 訪問を実施
	変更	27. 10. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学校卒業まで拡大した。
00	新規	28. 10. 1	B型肝炎ワクチン接種	定期予防接種として実施
28	変更	28. 10. 1	子どもの医療費助成事業	入院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
	変更	29. 4. 1	離乳食教室	乳児健康相談の一環として実施
29	変更	29. 5. 1	産前産後サポート事業 (長岡版ネウボラ)	産後デイケアる~むままナビを追加した。
	変更	29. 10. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
	変更	30. 3. 31	大腸がん検診	無料クーポン券配布終了
	新規	30. 4. 1	骨髄等移植ドナー支援事業	骨髄バンク事業における骨髄等の移植ドナーの支援を行うことにより、ドナーの負担軽減を図り、ドナー登録希望者の増加及び骨髄の移植推進に寄与するため、通院・入院経費に対して助成を行うもの。
30	変更	30. 4. 1	第3期長岡市国民健康保険特定健 康診査等実施計画	第2期計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	30. 5. 1	産前産後サポート事業 (長岡版ネウボラ)	産後デイケアる~むままリラ西、子育て支援センターままナビ を追加した。
	変更	31. 4. 1	第3次長岡市食育推進計画	第2次長岡市食育推進計画の成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	31. 4. 1	長岡市自殺対策計画	「生きるための支援」としての自殺対策計画であるという自殺 対策基本法、自殺対策大綱に基づき、長岡市の実状に即した長 岡市自殺対策計画を策定、開始
令和	変更	31. 4. 1	胃がんリスク検診	対象年齢を変更 変更前: 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳 変更後: 20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65歳
元	新規	31. 4. 1	風しんの第5期の予防接種	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの予防接種を実施。 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体があることが判明した者を除く。 ※平成31年2月1日予防接種法施行令等の一部改正により追加
	変更	31. 4. 1	重点健康相談	健康づくり推進事業に統合
	変更	2. 4. 1	歯周病検診	対象年齢を変更 変更前: 40, 50, 60, 70歳 変更後: 30, 40, 50, 60, 70歳
	変更	2. 4. 1	特定健康診査	40歳から64歳までの市国保加入者の自己負担金についてワンコイン化を実施(1,300円から500円へ引き下げ)
	新規	2. 4. 1	健診結果の受領事業 (人間ドック・事業者健診)	国民健康保険加入者で、市の特定健診を受診せず人間ドックや 職場の健診を受けた方から、健診結果を任意提出いただき、必 要に応じ保健事業に繋げる。また、特定健診受診者とみなす事 業。
	新規	2. 4. 1	糖尿病性腎症重症化予防プログラム	新規人工透析患者の減少を目指し、糖尿病重症化リスクの高い 者に対し受診勧奨及び保健指導を実施するプログラムを長岡市 医師会、長岡地域糖尿病対策推進会議、長岡市の三者で策定。
2	変更	2. 4. 1	離乳食相談	離乳食教室を「栄養相談~はじめての離乳食~」に変更
	変更	2. 4. 1	産前産後サポート事業 (長岡版ネウボラ)	産後デイケアる〜む「ままリラ」「ままリラ西」に午後8時まで 利用できるイブニング枠を追加
	変更	2. 5. 1	産前産後サポート事業 (長岡版ネウボラ)	産後ケア事業(宿泊型)を追加
	変更	2. 5. 7	成人の集団健(検)診	新型コロナウイルス感染症対策として、全健(検)診を完全予 約制へ変更 ※当時の国方針に従い、緊急事態宣言下における健(検)診 (5月分、及び6月分の一部)を中止
	変更	2. 6. 1	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を追加
	新規	2. 10. 1	ロタウイルスワクチン接種	定期予防接種として実施

新規・変更・廃止の事業 (10)

年度	区分	年月日	事 業 名	説明
	新規	3. 4. 12	新型コロナウイルスワクチン接種	特例臨時接種として実施 高齢者施設接種4/12~ 集団接種5/22~ 個別接種6/1~
	新規	3. 10. 20	PHR(Personal Health Record)サービス	マイナンバー制度を活用し、マイナポータルを通じた本人自らによる特定健診結果の閲覧や市町村間での情報連携を開始
3	新規	3. 11. 1	健康づくりのための情報提供事業	特定健診未受診者について、特定健診に相当する診療情報(検査結果)を医療機関から提供を受けることで、特定健診受診者とみなす事業(県事業)
	変更	3. 11. 26	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨の差し控えを終了
	変更	4. 3. 31	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を終了
	新規	4. 4. 1	高齢者の保健事業と介護予防の一 体的実施事業	これまで健康課、長寿はつらつ課でそれぞれ実施していた保健 事業と介護予防事業等を一体的に実施するために、長寿はつら つ課の介護予防係が健康課に統合し、多世代健康づくり推進室
			一般介護予防事業	が始動した。
	新規	4. 4. 1	プ接種	積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方を、従来の 定期接種の対象年齢を超えて接種可能とした。
	新規	4. 4. 1	がん患者医療用補整具購入費補助 金交付事業	がん患者の治療と社会参加等の両立を支援し、がんとの共生社 会の実現を図るため、がん治療による外見の変化を補完する補 助具を購入するがん患者に対し、補助金を交付する事業
4	変更	4. 4. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成、入院助成の対象者を高校卒業まで拡大した。
4	変更	4. 6. 19	PHR(Personal Health Record)サービス	以下の検診項目を追加 ・胃がん検診(一次・精密) ・大腸がん検診(一次・精密) ・子宮頸がん検診(一次・精密) ・乳がん検診(一次・精密) ・肺がん検診(一次・精密) ・肝炎ウイルス検診(一次・精密) ・歯周疾患検診(一次・精密)
	新規	5. 3. 1	出産・子育て応援事業給付金 事業	妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない「伴走型相談支援」 を拡充するとともに、出産・育児関連用品の購入や子育て支援 サービスの利用負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に行う もの
	変更	5. 4. 1	骨髄等移植ドナー支援事業	助成金交付対象を骨髄ドナー登録者とドナー登録者を雇用して いる事業所に拡充。
	新規	5. 4. 1	低所得妊婦の初回産科受診費用の 一部助成	市民税非課税世帯または同等の所得水準である妊婦が、妊娠届 を出す前の初回産科受診料の一部を助成するもの
	変更	5. 4. 1	妊婦一般健康診査	14回分の受診票交付に加え15回以上受診した場合の費用を一部 助成するもの
	新規	5. 4. 1	産婦健康診査	産婦健康診査 (産後1か月前後) の実施
5	新規	5. 6. 1	オンライン保健指導	働き盛り世代の利用率向上のため、土日・夜間帯も実施できる 利便性の高いオンライン保健指導を導入。特定保健指導対象 者、糖尿病性腎症重症化予防プログラム該当者を対象に実施。
3	変更	5. 8. 1	3歳児健康診査	弱視等の早期発見のため、視力屈折検査を導入
	新規	5. 8. 31	一般介護予防事業	介護予防事業でeスポーツ (リズムゲーム) とスマートフォン講座を実施。
	新規	5. 9. 1	5歳児発達相談会	就学前に支援が必要な児を適切な支援につなぐことを目的に、 年中児を対象に、発達に関する相談会を実施する事業
	変更	5. 10. 1	妊産婦の医療費助成事業	対象要件から所得制限を撤廃した。
	新規	5. 11. 1	AI相談パートナー導入	電話相談に、会話記録のテキスト化や相談に関するガイダンス を自動表示するサービスを導入。
	廃止	6. 3. 31	新型コロナウイルスワクチン接種	特例臨時接種終了
	新規	6. 4. 1	第3次ながおかヘルシープラン21	これまでの取組の評価を行い、課題に対応するため策定、開始
6	新規	6. 4. 1	第4次長岡市食育推進計画	これまでの取組の評価を行い、課題に対応するため策定、開始
b 	新規	6. 4. 1	第2次長岡市自殺対策計画	これまでの自殺対策の取組の評価を行い、「生きることの包括 的な支援」としての自殺対策のさらなる充実・強化のために策 定したもの

新規・変更・廃止の事業(11)

年度	区分	年月日	事業	名	説明
	新規	R6. 4. 1	不妊治療費助成事業		不妊治療の経済的な負担を軽減するため、保険診療で受けた不 妊治療の費用を一部助成するもの
	新規	R6. 4. 1	五種混合(百日せき・ジ ア・破傷風・不活化ポリ ブ)ワクチン接種		従来の四種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)ワクチンにヒブワクチンが混合された五種混合ワクチンが導入され、生後2か月から7歳6か月未満を対象に実施。
	廃止	7. 3. 31	子宮頸がん予防ワクチン アップ接種	キャッチ	事業終了。 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間に限り、 条件付きで延長
6	変更	6. 4. 1	高齢者肺炎球菌感染症予	防接種	経過措置が終了し、対象者が ① 65歳の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障 害を有する者(障害者手帳1級) となった。
	新規	6. 10. 1	高齢者新型コロナウイル ン接種	スワクチ	① 65歳以上の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者(障害者手帳1級) ※ワクチン代相当分の自己負担あり
	廃止	7. 3. 31	風しん追加的対策		事業終了。 令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間に限り、予防接 種のみ延長

12-5 人 口 動 態(概数)

(1) 国・県・市の人口動態比較①

区分			出	生				死			ť				自 然	増 加			1母の年令	計特殊出生3 分別出生数:	
	長岡	司市	新沙	3県	全	国	長岡	市	新泅	3県	全	国	長日	司市	新源	鳥 県	全	国		女子人口1 ら49才までの	の合計
年	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	長岡市	新潟県	全国
25	2, 161	7.8	17, 066	7. 4	1, 029, 817	8. 2	3, 356	12. 1	28, 383	12. 2	1, 268, 438	10. 1	△1, 195	△4.3	△11, 317	△4.9	△238, 621	△1.9	1.50	1. 44	1. 43
26	2, 088	7. 6	16, 480	7. 2	1, 003, 609	8.0	3, 319	12. 0	28, 316	12. 3	1, 273, 025	10. 1	△1, 231	△4. 5	△11,836	△5.1	△269, 416	△2. 1	1.50	1. 43	1.42
27	2, 029	7. 4	16, 340	7. 1	1, 005, 721	8.0	3, 306	12. 0	28, 297	12. 3	1, 290, 510	10.3	△1, 277	△4.6	△11, 957	△5. 2	△284, 789	△2.3	1. 45	1. 44	1.45
28	1, 978	7. 2	15, 737	6. 9	977, 242	7.8	3, 356	12. 3	28, 822	12.7	1, 308, 158	10.5	△1, 378	△5.0	△13, 085	△5.8	△330, 916	△2.6	1. 47	1. 43	1.44
29	1,880	6. 9	14, 967	6. 6	946, 146	7. 6	3, 407	12. 5	29, 323	13.0	1, 340, 567	10.8	△1, 527	△5. 6	△14, 356	△6.4	△394, 421	△3. 2	1.44	1. 41	1. 43
30	1, 856	6. 9	14, 509	6. 5	918, 400	7. 4	3, 528	13. 1	30, 068	13. 5	1, 362, 470	11.0	△1,672	△6. 2	△15, 559	△7.0	△444, 070	△3. 6	1.47	1. 41	1.42
元	1, 721	6. 4	13, 640	6. 2	865, 239	7. 0	3, 516	13. 1	30, 572	13. 9	1, 381, 093	11.2	△1, 795	△6. 7	△16, 932	△7.7	△515, 854	△4. 2	1.42	1.38	1. 36
2	1,618	6. 1	12, 981	5. 9	840, 835	6.8	3, 468	13. 1	29, 455	13. 5	1, 372, 755	11. 1	△1,850	△6. 9	△16, 474	△7. 5	△531, 920	△4.3	1. 36	1. 33	1. 33
3	1,580	6. 0	12, 608	5.8	811, 622	6.6	3, 584	13. 6	30, 990	14. 3	1, 439, 755	11.7	△2, 004	△7. 6	△18, 382	△8.5	△628, 234	△5.1	1. 34	1. 32	1. 30
4	1, 555	5. 9	11, 732	5. 5	770, 759	6.3	3, 646	13. 9	32, 313	15. 1	1, 569, 050	12. 9	△2, 091	△8. 0	△20, 581	△9.6	△798, 291	△6.5	1. 37	1. 27	1. 26
5	1, 432	5. 5	10, 916	5. 2	727, 288	6.0	3, 930	15. 2	33, 185	15. 7	1, 576, 016	13. 0	△2, 498	△9. 7	△22, 269	△10.5	△848, 728	△7. 0	1. 29	1. 23	1. 20

国・県・市の人口動態比較②

区分	乳児死亡(再掲)								新生児死亡	二 (再掲)			死 産									
	長 岡	市	新礼	舄 県	全 国		長 岡 市		新潟県		全 国		長岡市		新 潟 県		全	国				
年	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)				
25	5	2. 3	37	2. 2	2, 185	2. 1	3	1.4	17	1.0	1, 026	1.0	46	20.8	405	23. 2	24, 102	22. 9				
26	3	1. 4	33	2. 0	2, 080	2. 1	1	0.5	13	0.8	952	0.9	39	18. 3	391	23. 2	23, 526	22. 9				
27	4	2. 0	33	2. 0	1, 916	1.9	2	1.0	17	1.0	902	0.9	53	25. 5	349	20. 9	22, 621	22.0				
28	5	2. 5	20	1. 3	1, 929	2.0	4	2.0	9	0.6	875	0.9	40	19.8	320	19. 9	20, 941	21. 0				
29	1	0.5	24	1.6	1, 762	1.9	0	0	12	0.8	833	0.9	44	22. 9	291	19. 1	20, 364	21. 1				
30	8	4. 3	27	1.9	1, 748	1.9	5	2.7	17	1.2	801	0.9	39	20. 6	296	20.0	19, 614	20. 9				
元	5	2. 9	26	1.9	1,654	1.9	0	0	14	1.0	755	0.9	49	27. 7	279	20.0	19, 454	22. 0				
2	2	1. 2	20	1.5	1, 512	1.8	1	0.6	11	0.8	704	0.8	26	15. 8	239	18. 1	17, 278	20. 1				
3	2	1.3	21	1.7	1, 399	1.7	1	0.6	12	1.0	658	0.8	41	25. 3	262	20. 4	16, 277	19. 7				
4	8	5. 1	24	2	1, 356	1.8	3	1. 9	13	1. 1	609	0.8	35	22. 0	234	19. 6	15, 179	19. 3				
5	4	2.8	20	1.8	1, 326	1.8	2	1. 4	7	0.6	600	0.8	29	19.8	249	22. 3	15, 534	20. 9				

国・県・市の人口動熊比較③

	別・山の八	中期忠凡书	X (i)																	
区分			周 産 非	朝 死 亡				ф.	f		姻		雕							
	長 岡	司 市	新和	寫 県	全	国	長同	岡 市	新湖	鳥 県	全	国	長 岡 市		新 潟 県		全	国		
年	実数 率 (人) (出産千対)		実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 率 (人) (人口千対)		実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)		
25	10	4.6	66	3. 9	3, 862	3. 7	1, 212	4. 4	9, 965	4. 3	660, 622	5. 3	398	1.43	3, 276	1.41	231, 385	1.84		
26	8	3. 8	78	4. 7	3, 751	3. 7	1, 334	4.8	9, 955	4. 3	643, 783	5. 1	364	1.32	3, 175	1.38	222, 115	1. 77		
27	12	5. 9	61	3. 7	3, 729	3. 7	1, 209	4. 4	9, 437	4. 1	635, 225	5. 1	376	1.37	3, 193	1.39	226, 238	1.81		
28	5	2. 5	59	3. 7	3, 518	3.6	1, 155	4. 2	9, 312	4. 1	620, 707	5. 0	334	1. 22	2, 987	1.31	216, 856	1. 73		
29	5	2. 7	51	3. 4	3, 309	3. 5	1, 126	4. 1	8, 916	4. 0	606, 952	4. 9	310	1. 22	2, 902	1. 29	212, 296	1.70		
30	7	3.8	50	3. 4	2, 999	3. 3	1, 143	4. 2	8, 612	3. 9	586, 481	4. 7	347	1. 29	2, 814	1.26	208, 333	1. 68		
元	4	2. 3	40	2. 9	2, 955	3. 4	1, 105	4. 1	8, 742	4. 0	599, 007	4.8	316	1.18	2, 823	1.28	208, 496	1. 69		
2	3	1.9	41	3. 2	2, 664	3. 2	927	3. 5	7, 570	3. 5	525, 507	4. 3	311	1. 17	2, 637	1. 21	193, 253	1. 57		
3	8	5. 0	59	4.7	2, 741	3. 4	937	3. 5	7, 088	3. 3	501, 138	4. 1	292	1. 10	2, 617	1. 21	184, 384	1. 50		
4	7	4.5	50	4.2	2, 527	3. 3	881	3. 4	6, 823	3. 2	504, 930	4. 1	306	1. 17	2, 415	1. 13	179, 099	1. 47		
5	7	4. 9	38	3. 5	2, 404	3. 3	785	3. 0	6, 262	3. 0	474, 741	3. 9	277	1. 07	2, 511	1. 19	183, 814	1. 52		

〈資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報〉

(2) 出生児の月別・性別推移

(単位:人)

年		3			4		5					
月	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
1	119	64	55	127	73	54	114	56	58			
2	108	62	46	109	58	51	112	55	57			
3	126	57	69	141	70	71	134	71	63			
4	133	69	64	135	69	66	113	57	56			
5	132	64	68	107	49	58	114	65	49			
6	133	73	60	125	66	59	120	70	50			
7	139	86	53	143	72	71	128	65	63			
8	150	66	84	147	79	68	106	53	53			
9	133	69	64	141	66	75	119	62	57			
10	133	62	71	156	79	77	130	73	57			
11	143	71	72	111	53	58	126	66	60			
12	131	69	62	113	61	52	116	65	51			
計	1, 580	812	768	1, 555	795	760	1, 432	758	674			

(3)死亡者の月別・性別推移

(単位:人)

年		3			4		5					
月	総数男		女	総数	男	女	総数	男	女			
1	337	156	181	353	184	169	400	192	208			
2	274	118	156	305	145	160	321	170	151			
3	289	141	148	296	155	141	316	145	171			
4	318	159	159	246	117	129	291	134	157			
5	295	139	156	279	149	130	331	163	168			
6	288	126	162	249	125	124	281	140	141			
7	236	110	126	295	153	142	306	158	148			
8	316	153	163	271	130	141	320	166	154			
9	280	135	145	301	150	151	290	150	140			
10	301	153	148	315	169	146	348	162	186			
11	308	141	167	325	156	169	342	187	155			
12	342	174	168	411	189	222	384	193	191			
計	3584	1, 705	1, 879	3, 646	1, 822	1,824	3, 930	1, 960	1, 970			

〈資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報〉

(4) 国・県・市の死亡原因別順位比較

		全国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市		
	順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率		順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	
	1位	脳血管疾患	156. 7	脳血管疾患	222. 2	脳血管疾患	(310) 180.8		1位	悪性新生物	304. 2	悪性新生物	360.7	悪性新生物	(918) 343.3	
	2位	悪性新生物	122. 6	悪性新生物	154. 7	悪性新生物	(238) 138.8	1	2位	心疾患	167. 9	心疾患	189. 1	心疾患	(475) 177.6	
昭和 50	3位	心疾患	89. 2	心疾患	83. 3	心疾患	(117) 68.2	令和 元	3位	老衰	98. 5	老衰	155. 0	老衰	(421) 157.4	
	4位	肺炎及び気管支炎	33. 7	肺炎及び気管支炎	42. 8	肺炎及び気管支炎	(46) 26.8		4位	脳血管疾患	86. 1	脳血管疾患	130.6	脳血管疾患	(389) 145.5	
	5位	不慮の事故	30. 3	老衰	38. 3	老衰	(40) 23.3		5位	肺炎	77. 2	肺炎	78. 9	肺炎	(147) 55.0	
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市		
	順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率		順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	
	1位	悪性新生物	156. 0	悪性新生物	194. 9	悪性新生物 (296) 160.7		1位	悪性新生物	306. 6	悪性新生物	356. 0	悪性新生物	(901) 340.3		
	2位	心疾患	117. 3	脳血管疾患	154. 1	脳血管疾患	(237) 128.7		2位	心疾患	166. 6	心疾患	182. 2	心疾患	(501) 189. 2	
昭和 60	3位	脳血管疾患	112. 2	心疾患	117. 9	心疾患	(165) 85.0	令和 2	3位	老衰	107. 3	老衰	158. 7	老衰	(432) 163.1	
	4位	肺炎及び気管支炎	42. 7	肺炎及び気管支炎	51. 5	肺炎及び気管支炎	(72) 37. 1		4位	脳血管疾患	83. 5	脳血管疾患	124. 1	脳血管疾患	(348) 131.4	
	5位	不慮の事故及び有害作用	24. 4	不慮の事故及び有害作用	31. 6	精神病の記載のない老衰	(58) 29.9		5位	肺炎	63. 6	肺炎	59. 5	アルツハイマー病	(134) 50.6	
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市		
	順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率		順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	
	1位	悪性新生物	226. 7	悪性新生物	261. 9	悪性新生物	(468) 241.8		1位	悪性新生物	310. 7	悪性新生物	364.0	悪性新生物	(911) 344.7	
	2位	心疾患	114. 3	脳血管疾患	149. 2	脳血管疾患	(250) 129. 2	.	2位	心疾患	174. 9	心疾患	194. 3	老衰	(506) 191.4	
平成 10	3位	脳血管疾患	110.0	心疾患	120. 3	心疾患	(175) 90.4	令和 3	3位	老 衰	123.8	老衰	179. 7	心疾患	(498) 188.4	
	4位	肺炎	63. 8	肺炎	65. 9	肺炎	(112) 57.9		4位	脳血管疾患	85. 2	脳血管疾患	126. 1	脳血管疾患	(318) 120.3	
	5位	不慮の事故	31. 1	不慮の事故	41.8	不慮の事故	(58) 30.0		5位	肺炎	59. 6	肺炎	58. 4	アルツハイマー病	(131) 49.6	
		全 国		新潟県		長岡市				全 国		新潟県		長岡市		
	順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率		順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	
	1位	悪性新生物	272. 3	悪性新生物	311. 8	悪性新生物	(877) 312.8		1位	悪性新生物<腫瘍>	316. 1	悪性新生物<腫瘍>	368. 3	悪性新生物<腫瘍>	(913) 348.6	
	2位	心疾患	144. 4	心疾患	163. 8	心疾患	(435) 155.2	A = .	2位	心疾患(高血圧性を除く)	190.8	心疾患(高血圧性を除く)	204. 2	心疾患(高血圧性を除く)	(514) 196.3	
平成 20	3位	脳血管疾患	100.9	脳血管疾患	148. 7	脳血管疾患	(375) 133.8	令和 4	3位	老衰	147. 1	老衰	191.9	老衰	(490) 187.1	
	4位	肺炎	91.6	肺炎	91. 6	肺炎	(244) 87.0		4位	脳血管疾患	88. 1	脳血管疾患	129. 0	脳血管疾患	(346) 132.1	
	5位	不慮の事故	30. 3	不慮の事故	38. 9	不慮の事故	(110) 39.2		5位	肺炎	60.6	肺炎	55. 5	アルツハイマー病	(129) 49.3	
		全 国		新潟県		長岡市	1			全 国	ı	新潟県	ı	長岡市		
	順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率		順位	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	
	1位	悪性新生物	300. 7	悪性新生物	351. 5	悪性新生物	(917) 340.2		1位	悪性新生物<腫瘍>	315. 6	悪性新生物<腫瘍>	372. 0	悪性新生物<腫瘍>	(959) 370.6	
₩-4	2位	心疾患	167. 6	心疾患	193. 2	心疾患	(510) 189. 2	A =-	2位	心疾患(高血圧性を除く)	190. 7	老衰	210. 5	心疾患(高血圧性を除く)	(574) 221.8	
平成 30	3位	老衰	88. 2	老衰	142. 2	老衰	(369) 136. 9	令和 5	\vdash	老衰	156. 7	心疾患(高血圧性を除く)	208. 5	老衰	(494) 190.9	
	4位	脳血管疾患	87. 1	脳血管疾患	131. 8	脳血管疾患	(367) 136. 2		4位	脳血管疾患	86. 3	脳血管疾患	129. 3	脳血管疾患	(349) 134. 9	
	5位	肺炎	76. 2	肺炎	72. 9	肺炎	(148) 54.9		5位	肺炎	62. 5	アルツハイマー病	54.0	アルツハイマー病 新潟県福祉保健部 令和6年補	(161) 62.2	

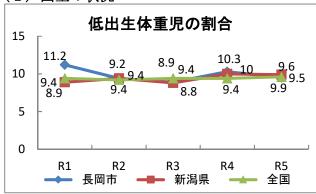
<資料:新潟県福祉保健部 令和6年福祉保健年報>

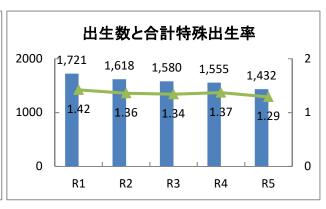
(5) 1± - ±	╈	叩伯	以カリク	니스	(选)	(選択死因分類) 										ᄣ		7 0 1	(令和5年)					
年齢階級死因	符号	男女別	総数	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	5 \$ 9	10 \$ 14	15 \$ 19	20 \$ 24	25 \$ 29	30 \$ 34	35 \$ 39	40 \$ 44	45 \$ 49	50 \$ 54	55 \$ 59	60 \$ 64	65 \$ 69	70 \$ 74	75 \$ 79	80 \$ 84	85 \$ 89	90 \$ 94	95 \$ 99	100 \$
結核	01	男 女	3															1		1			1	
—————————— 悪性新生物		男	550	1	0		0	0	0	0		3	2 5	8	11	27	64	90		88	91	45	11	5
食道	03	男	409 29	0	0	0	0				0	2	5	11	1 <u>5</u>	16 1	24 4	51 6	48	63 5	90 5	51	29	
	H	女里	6 75										2		1	4	1 6	9	16	2 14	11	1 11	1 1	
胃	04	女田田	46 33								1	1			2		4	6 8		12	10 8	10	5 3	2
結腸	05	女	57 31									1		2		1	1	8 7	8	3 6	16 5	10	5	<u>-</u> -
直腸S状結腸 移行部及び直腸	06	女	17												1	5 2	3. 2	5 1	4	2 1	2	3	3 1	
肝及び 肝内胆管	07	男 女	16 9											<u>l</u> 1	1	<u>!</u> 1		<u>3</u> 1		2	<u>I</u> .	<u>l</u> . 2		
胆のう及び その他の胆道	08	女	25 21													1 <u>1</u>	3	5 1	5 4	3 5	5 3	<u>1</u> 3	2 3	ļ
膵	09	男 女	47 55											1	13	<u>4</u> 1	6 2	<u>8</u> 7	<u>11</u> 8	5 10	8. 15	<u>2</u> 5	1 3	
気管、気管 及び肺	10	男 女	136 42											3	3	<u>5</u>	17 3	21 8	28 9	21 3	24 5	12 7	1	<u>1</u>
乳房	11	男	0 37	ļ		ļ							<u>.</u>	3	4	4	5 5	<u></u>		,			1	<u>'</u>
子宮	12		0							<u>-</u>									<u>`</u>	<u>,</u>				
	13	女田	21 22	<u> </u>		ļ			<u> </u>				2	1	2	1	2 2	7	4	6	5 1	2		
前立腺	02	女田田	7 29											1			1 3	3	2 6	2 5	2 5	5		1
	-	女田田	0 107	1								3			1	6	15	15	16	22	18	9		1
その他	02	女里	91 13					1					1	3	1	2	7	11	9	13 2	27	10	6	<u> </u>
糖尿病 	14	女	23										1			1		5		2	2 4	5 2	5	<u> </u>
高血圧性疾患	15	女	23 24										3				2 1	2	1	3	4	6	3 7	2
心疾患 (高血圧性を除く) 		男 女	264 310	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	! 0	4 0	<u>2</u> 0	<u>8</u> 1	11 2	11 5	12 7	<u>28</u> 11	<u>23</u> 19	38 30	58 69	<u>44</u> 93	<u>22</u> 60	<u>2</u> 13
急性心筋梗塞	17	男 女	85 59								1	11	11	5 1	77	10 2	4 5	17 5	7 <u>7</u>	11 9	12 15	8. 5	1 7	1
その他の 虚血性心疾患	18	<u>男</u> 女	18 13	ļ										1	11	1	2	<u>2</u> 1	<u>2</u> .	3 2	44 2	3	2	<u>1</u>
不整脈及び 伝動障害	19	男 女	49 68									1		1	1	1	4	3 1	9	11 8	10 15	<u>8</u> 23	14	2
心不全	20	甲	86 133									1		1	2	2	1	3	2	9	26 25	23 51	17 31	<u>1</u>
その他	16	甲	26 37									1	1.		1		1	3	3	4 2	6. 12	5. 11	2	
—— — 脳血管疾患		男	156 193	<u>0</u> 0	0	<u>0</u> 0	0	<u>0</u>	0	0	0	0	<u>1</u> 0	<u>5</u> 2	2	<u>8</u> 2	9 4	18 6	<u>18</u> 8	26	36 46	23 58	9 37	1
くも膜下出血	22	<u>女</u> 男	7									0		1	1		1		1	2			1	
脳内出血	23	女 男	21 58										1	2 4	1	6	3	10	6	2 5	6 13	5 7	3 2	
	24	女田田	50 90		1										1	2	3 5	3 8	11	8 19		9 15	7 6	1
	\vdash	女里	121 1															2	3	11	27	44 1	27	7
その他 大動脈瘤	21	女田田	18									1			3	2	1	.3	1	.3	1	2	1	
及び解離	25	女里	18 47									ļ		1	ļ <u>.</u>		-	3		3. 2 5		<u>2</u> 3 13	2 6	2
肺炎	26	女	43	······											ļ	1	1	6 3	<u>0</u> .	5 2		13	16	1
慢性閉塞性肺疾患	27	男 女	42 3															2	J4.	9 2	11	12 1	2	!-
喘息	28	女	2 2													1				!.		1		
肝疾患	29	女	14 9										1	1	2	1	3	3 1	<u>1</u>	3	0			
腎不全	30	女	35 19			<u> </u>				<u> </u>					1	1	2	1 1	3	3 3	8 5		3 2	1
老衰	31	男	153 341													1		3 2	9 4	17 15	41	54 95	24 111	55 55
不慮の事故		男	89 50	•	0		<u>4</u> 0	<u>0</u>	• • • • • • • • • • •	1	1 0	2 0	<u>1</u> 0	<u>3</u> 1	2 0	<u>5</u> 1	<u>5</u> 1	_		9	24 12	12 6	4	0 2
交通事故	33	⊞	8			<u> </u>	2	<u>_</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	2			ļ	1	<u>.</u>		₁	<u>'</u>	2	11		
その他	32	男	81 46				2			1	1		1.	3	2	4	5	5 5	11	9	<u>22</u> 12	11	4	
_ 自殺	34	男	46			11	1		<u>,</u>	<u></u>	4	2	5	5	6	6	4			1	3	3	Ö	
その他		男	16 507	3					<u> </u>	1		3	4	<u>4</u> 3	7	14	30			76		96	40	
計	\vdash	女 男	510 1, 962	1 4	0		5	0			<u>2</u> 7	1 15		3 35	1 44	76	13 135		248	55 286	393	321	80 127	19
	<u> </u>	女	1, 970 3, 932	<u>1</u> 5	1	0 1	0 5		2	2	<u>2</u> 9	4	6	19 54	22	29 105	53 188	113		205 491		476 797	355 482	113 132
少 原开兴制。						<u> </u>						_		L 04	1 00	100	100	000	1 090	וטד	017	131	TUL	102

12-6 長岡の親子(母子保健事業実施結果より)

1. 好産婦・乳児の健康と生活状況

(1) 出生の状況



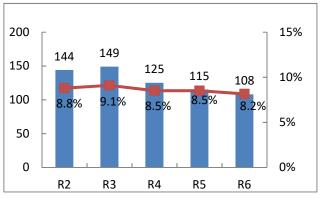


- ・出生数及び合計特殊出生率は前年度より減少している。
- ・低出生体重児(2,500g未満)は、全国、県と同様の割合となっている。 思春期からのやせ過ぎや妊娠期の体重制限等について適切な指導が必要である。

(2) 妊娠届出の状況から

ハイリスク妊婦数と割合



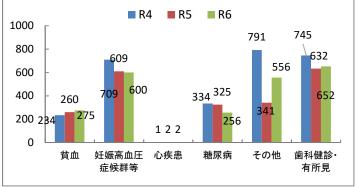


- ・妊娠届出時に保健師・助産師等が面接を実施した際や医療機関からの連絡等から妊娠・出産・子育てに 関して支援が必要と判断し、支援プランを作成した者(ハイリスク妊婦)は、(実)108名であり、理由 (延) は上表の通り。平成29年度よりハイリスク妊婦とする判断基準を精査し、特に産後も継続支援を要 する者について支援プランを作成している。
- ・精神疾患や障害を抱えている妊婦及び家族関係に問題のある妊婦がハイリスク項目の多くを占めている。

(3) 妊婦の喫煙状況(喫煙率)

2.0% 1.6% 1.4% 1.5% 1.6% 0.9% 1.4% 1.0% 0.5% 0.0% R2 R3 R4 R5 R6

(4) 妊婦健診受診状況 (有所見者の内訳)

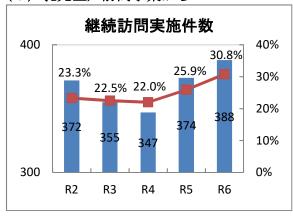


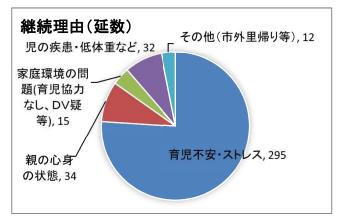
・妊婦の喫煙状況は全国平均より少ない状況 なくすことを目標にしている。未熟児出生の 予防や乳幼児突然死症候群予防についての

啓発をすすめていく。

- ・妊婦健診有所見者は、妊娠高血圧症候群等が多いが、 だが、ヘルシープラン21では妊娠中の喫煙を経年変化では減少している。貧血・糖尿病は、ほぼ横 ばいで推移している。
 - ・妊婦歯科健診は受診者のうちほとんどが有所見で ある。家族の歯の健康管理の機会となるよう受診勧奨 していく。

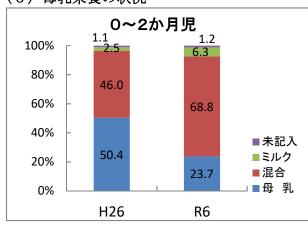
(5) 乳児全戸訪問事業から

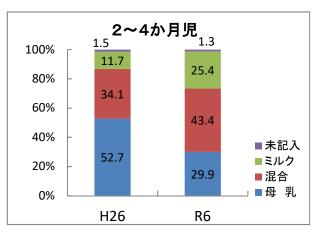




- ・乳児全戸訪問実施対象者1,259人のうち1,258人に実施(実施率99.9%)
- ・新生児訪問で不安があった場合、継続訪問またはままリラを案内し、育児不安等へ対応している。
- ・継続理由は育児不安・ストレスが最も多い。

(6) 母乳栄養の状況





・10年前と比較すると母乳育児の割合は、0~2か月児・2~4か月児ともに減少している。

<まとめ>

妊娠期から継続した切れ目ない支援を実施していくため、特に妊娠届出時の面接から要支援者を確実に支援につなげていくことが重要である。ハイリスク妊婦のうち、疾病を抱えて精神状態が不安定となる妊産婦も多く、虐待予防の観点から継続的に支援が必要となる妊産婦が増えている。ハイリスクの要因が複数の者は全体の60%を超えており、問題が複雑になっているため、さまざまな機関と連携して支援にあたることが多い。

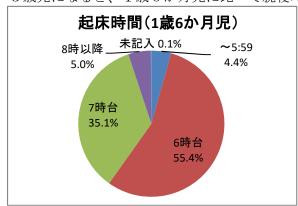
また乳児全戸訪問事業では継続訪問の件数、割合が増加しており、継続理由の多くは育児不安やストレス、育児協力者がいない等の家庭環境の問題となっている。少子化、核家族化により、身近な相談者がいないと感じる母が増えている。全戸訪問事業では、育児相談や子育ての駅、地域の活動等につなげ、育児不安や孤独感の軽減を図る重要な役割を担っているため、100%の実施率をめざしていく。

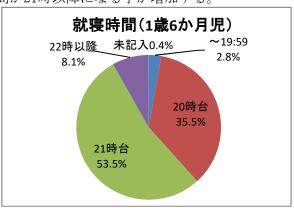
2. 乳幼児健診からみた子どもの様子

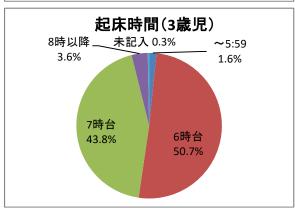
(1) 生活習慣

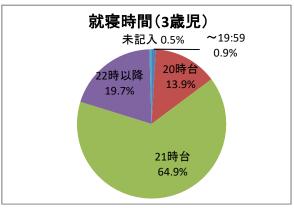
①起床時間·就寝時間

3歳児になると、1歳6か月児に比べて就寝時間が21時以降になる子が増加する。

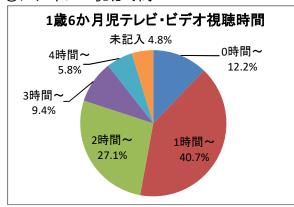


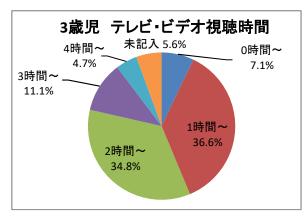


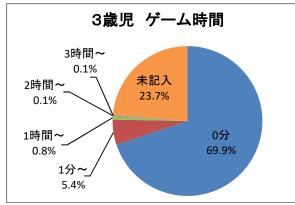




②メディアの視聴時間





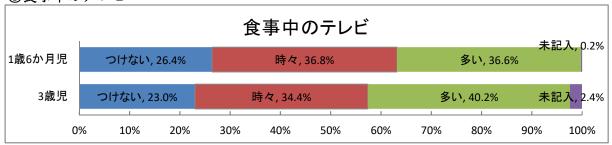


健診結果から、電子メディア接触の早期化・長期化の傾向 がみられる。

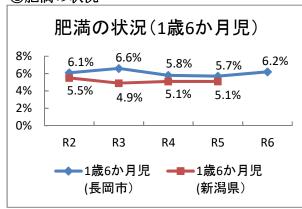
社会環境の変化や親の生育環境などにより子どもとのコミュニケーションが上手にできない親が多いことや、テレビやDVD、スマートフォンを視聴しながら授乳する母親の増加、子ども向けのしつけ用のアプリの普及など様々な要因が考えられる。

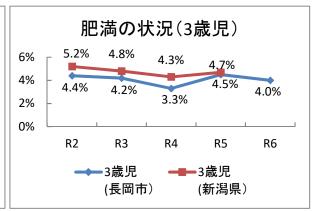
乳幼児期は、自己肯定感の土台がはぐくまれ、基本的な生活 習慣を身につける大切な時期であり、心身共に健やかに育つ 基礎をつくる重要な時期である。今後も上手なメディアとの付き 合い方、言葉を伸ばす話しかけ方をしていけるよう働きかけて いくことが必要である。また、健康的な基本的生活習慣を身に つけていけるよう働きかけを継続していくことが必要である。

③食事中のテレビ



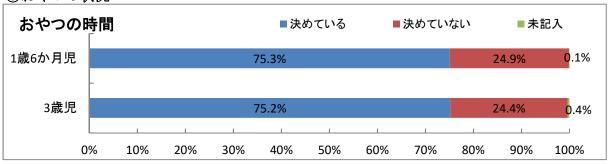
④肥満の状況



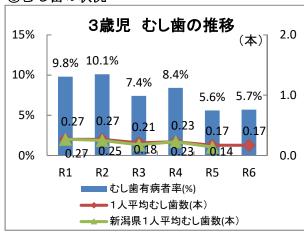


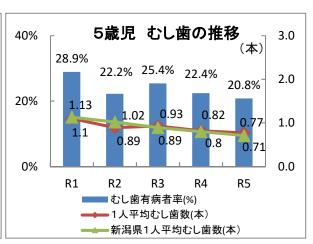
肥満の状況では、1歳6か月児は新潟県の平均値よりも高く推移している。栄養相談では、1回の食事量を決めていない・おかわりが多い・よく噛まないで食べている・おやつの量を決めていないなどが多く、児の肥満の一因と考える。適切な食事量やおやつの量・回数・内容について健診等の機会に、必要な情報提供等を行い、肥満予防について伝えていく必要がある。

⑤おやつの状況



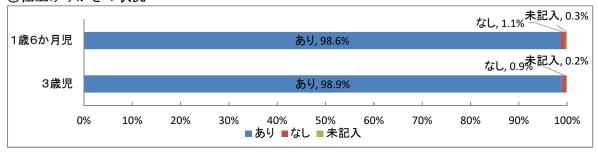
⑥むし歯の状況



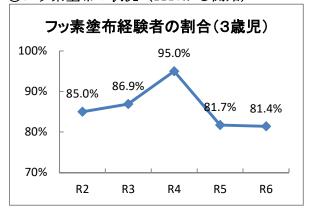


3歳児のむし歯有病者率、1人平均むし歯数はほぼ横ばいで推移しており、新潟県の平均値と並んでいる。 5歳児になると1人平均むし歯数は3歳児の約4倍になる。ひとりで歯磨きができるようになっても、小学校低学年までは仕上げみがきをするなど親の管理が必要である。

⑦仕上げみがきの状況



⑧フッ素塗布の状況(H17から開始)



「フッ素塗布をしたことのある子どもの割合」はほぼ横ばいである。

ヘルシープラン21では「う蝕の予防」を目標に 掲げ、むし歯予防の意識啓発として、フッ素 塗布の利用を勧めている。

(2) 乳幼児健康診査結果にみる健康状態

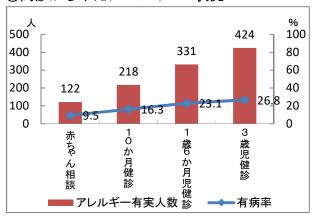
①診察からみた健康状態

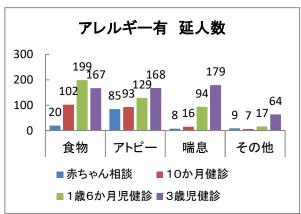
1歳6か月児健診の所見は、言葉や発達の遅れなどの「精神発達障害」、落ち着きがないや多動などの「情緒行動上の問題」、肥満などの「生活習慣上の問題」が多い。3歳児健診の所見では、尿検査があるため「泌尿器疾患」が一番多く、次いでコミュニケーションの問題や発達の遅れなどの「精神発達障害」、

「※視覚障害」の順になっている。乳児期は身体面の疾患が多いが、年齢が進むにつれて精神発達や行動面の問題が出てくるため、児の発達に合わせた保護者の支援が必要である。

※3歳児健診R5.4月対象者から屈折検査を追加したため、屈折異常での要精密検査者数が増え、視覚異常が増加した。

②問診からみたアレルギーの状況





※保護者が現症ありとしたもの。医師の診断のないものも含む。

<まとめ>

乳幼児期は、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、乳幼児期は親が意識をして子どもの生活習慣をつくっていくことが必要である。

生活習慣を整えることは、子どものこころと体の成長発達や肥満予防、むし歯予防につながっていく。

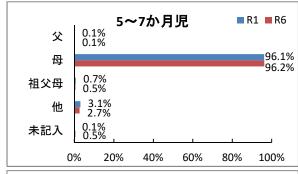
今後も早寝早起きを重点に、生活リズムを整える大切さをPRしていく。

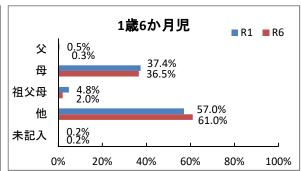
大切さが分かっていても、就労時間や親のライフスタイルが多様化しており、実行できていない家庭もあるため、できることから改善していけるよう、個々の家庭環境に応じた個別指導も必要である。

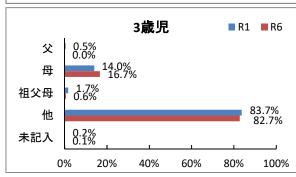
3. 乳幼児健診からみた養育者の状況

乳幼児健診等は異常の早期発見と共に、子育て支援についての様々な相談や情報提供を目的として実施している。

①日中の保育者

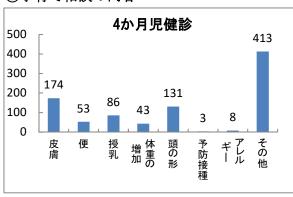


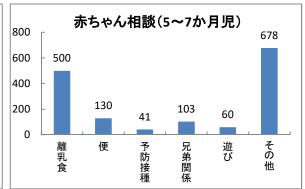


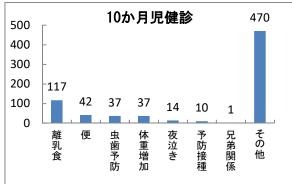


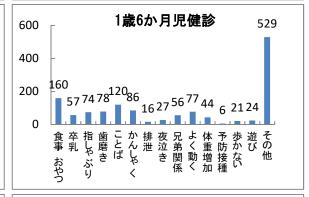
1歳6か月を過ぎると母が保育をしている割合が減り、保育園や託児所等に未満児のうちに入園する子が増加していることが分かる。 核家族化や未満児での入園の増加の影響からか、すべての年齢で祖父母の割合が減少している。

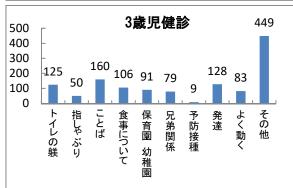
②子育て相談の内容

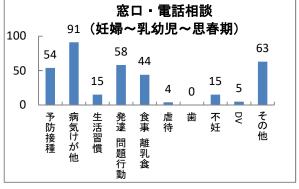






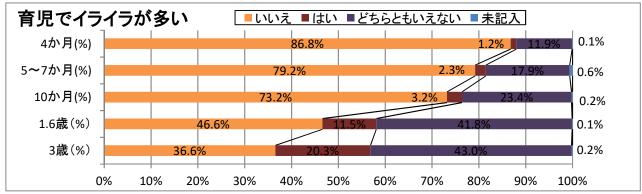


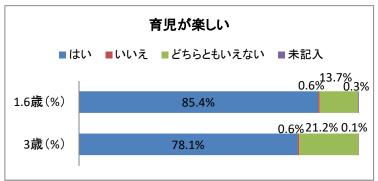


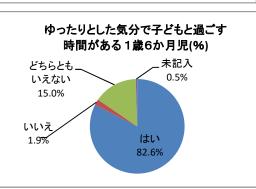


乳児期は身体についての心配事が多く、子どもの成長に沿って相談内容に変化が見られる。 1歳6か月は生活習慣に関する心配ごとが多く、3歳になるとしつけや発達に関する相談が多くなる。 子どもが成長するにつれて、親の対応が難しい内容の相談が多くなり、その時々の子どもの成長や親 の不安に寄り添った相談対応が必要である。

③子育てのストレス

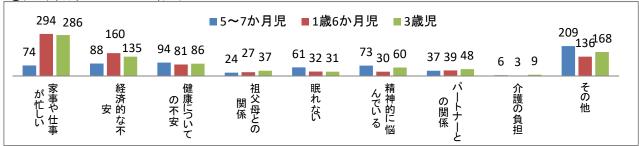






「育児でイライラする」と答えた保育者の割合が、自我が出て自立する児の年齢とともに増加している。

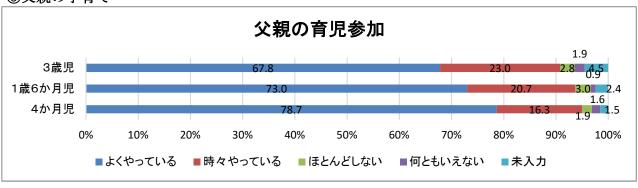
④父母自身のことで心配なこと



父母自身のことで心配なことで回答が最も多かったのは「家事や仕事が忙しい」であった。 近年同様の傾向である。

「眠れない」「精神的に悩んでいる」「家族との関係」等の内容もあり、必要時専門職による心理相談等を実施している。

⑤父親の子育て



積極的に育児や家事参加をする父親が増加している。妊娠中から妊婦やパートナーが一緒に出産や育児について学ぶためパパママサークルを開催しているが、近年はパパママサークルだけでなく、母子手帳交付時や乳幼児健診でも夫婦2人で来所する姿が多く見られている。

今後も夫婦で一緒に育児ができるよう、子育ての駅や母子保健推進員の活動、ままナビ、子育て支援センターなどで、両親で参加する講座を増やし、家族ぐるみの子育てを支援していく。

4. 地区保健活動からみた親子の様子

①母子保健推進員の活動から

昭和44年の設立以来、地域の子育で応援団として、子育で中の母親支援を行ってきた。地域のコミセンを中心に、訪問活動を通して、母子が集まる場所を提供する等母親のニーズに沿った支援を行っている。平成26年度からは子育での駅で「ままのまカフェ」がスタート、平成27年度からは各地域にも広がり、令和6年度は23か所(子育での駅3か所、地域版19か所、双子のままのまカフェ1か所)で開催された。身近な地域での親同士の仲間づくりや地域の子育で情報を紹介し、元気に子育でできるよう支援を行っている。

②子育ての駅・親子サークル・地域子育て支援センターの活動から

- ・平成27年度から、全地域に子育ての駅と子育てコンシェルジュが配備され、身近な地域で、気軽に育児相談できる体制が強化された。親子サークルがない地域や子育ての駅まで遠い地域の親子は、地域の「ままのまカフェ」に参加したり、子育て支援センターを利用している。
- ・地域との希薄化、産後の早期復職により自主活動である子育てサークルが衰退している地域が見受けられる。 住み慣れた地域での仲間づくりとして、子育てサークルに参加することは1つのツールとして必要であるが、 現在育児者が自主的に継続して運営していくことが困難な地域も多いため、母子保健推進員が支援を行って いるサークルも少なくない。
- ・地域で安心して楽しく子育てをしてもらうため、各地区ごとに、母子保健推進員や主任児童委員、コミセン、子育ての駅や子育て支援センタースタッフ、親子サークル代表が顔合わせを行い、それぞれが担える役割を話し合い、連携をしていく必要がある。

令和7年度 **保健衛生の概要** 令和7年10月発行

編集発行 長岡市幸町2丁目1番1号 長岡市福祉保健部保健医療課